

令和4年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(厚生労働科学特別研究事業)

妊産婦のニーズに適合した産科医療機関の選択に
必要な情報の内容と提供方法の検討のための研究
予備的報告

令和4年9月30日(金)

東京大学
大学院医学系研究科
医療経済政策学

代表研究者
田倉 智之

－ 目 次 －

A. 研究目的偏	
－本研究の背景と主旨が記載される。	
.....	1
B. 調査方法偏	
－当調査の方法や条件が記載される。	
.....	5
C. 研究要約偏	
－当範囲の結果や考察が記載される。	
.....	11
D. 単純集計偏	
－単純集計の結果一覧が記載される。	
.....	29
E. クロス集計偏	
－クロス集計の主な結果が記載される。	
.....	123
・付帯資料1：アンケート調査票	
・付帯資料2：世帯年収帯と診療機能・サービスとの関係 （その他のクロス集計表）	

「研究班」

代表研究者:

田倉智之(東京大学大学院医学系研究科医療経済政策学)

分担研究者:

中山健夫 (京都大学健康情報学分野)

野口晴子 (早稲田大学政治経済学術院)

印南一路 (慶應義塾大学総合政策学部)

杉森裕樹 (大東文化大学スポーツ健康科学部)

研究協力者:

前田津紀夫(公益社団法人日本産婦人科医会)

平川俊夫 (公益社団法人日本産婦人科医会)

角田隆 (公益社団法人日本産婦人科医会)

三宅泰介 (健康保険組合連合会)

山口育子 (ささえあい医療人権センターCOML)

堀内清華 (東京大学医療経済政策学)

(順不同、敬称略)

A. 調査目的偏

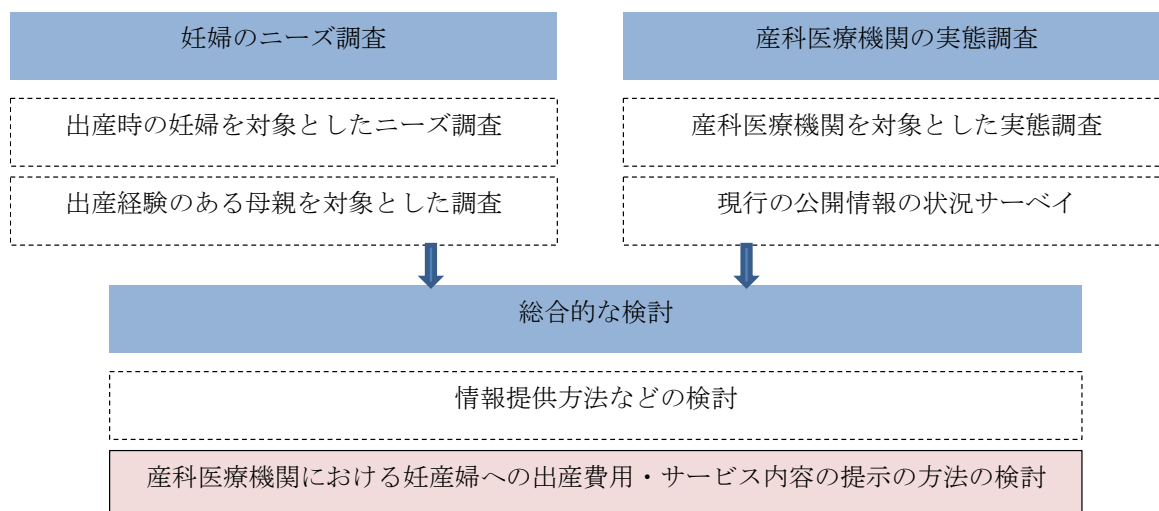
1. 研究の目的

昨今、産科医療機関における妊産婦への出産費用・サービス内容の提示の在り方が検討されている。例えば、社会保障審議会医療保険部会の出産育児一時金に関する議論においては、出産に関する課題として、出産費用が年々増加していることや、医療機関において必ずしも事前に出産費用が明示されておらず、費用やサービスによる選択が難しくなっていることが指摘されている。少子化は従前より我が国において喫緊の課題であるが、新型コロナウイルス感染症の影響による家計収入の減少や医療機関の受診に対する抵抗感の高まり等により、出生数への更なる影響（減少等）が見込まれる中で、医療保険部会で指摘された課題への対応等、出産に対する支援策の検討が急務となっている。本研究は、このような背景のもと、先行研究の成果等を踏まえつつ、妊産婦が受診前から地域の産科医療機関の出産費用・サービス内容等の情報を把握でき産科医療機関を適切に選択できるようにするために、妊産婦のニーズと産科医療機関の実態に即した必要な情報の内容とその提供方法を明らかにすることを目的とした。

2. 研究の構成

本研究は、探索的な観察研究のデザインのもと、5つの調査（検討）項目から構成した（図1）。一般に、傷病改善を目的とした治療サービスのみならず医学的必要性が小さい健康サービスにおいても、地域の大きな集団を対象に享受者等の意向や実態を把握し、代表値等に基づく制度関連の検討を展開するには、個別の質的な調査には限界があり、量的・統計的な調査が望まれる。本研究では、このような研究特性にも配慮をしつつ研究の主旨にそって、アンケート方式を主体に調査を行った。次頁に、本調査研究の全体概要と調査計画を記載する。

図1. 調査研究の項目の全体構成



（１）妊産婦のニーズ調査

本調査は、短期間のデータ確保と調査バイアスの低減、および出産と育児等の関連性も考慮することを目的に、複数のアプローチでデータを収集し、結果の精度と代表性の担保に配慮する。

① 出産時の妊婦を対象としたニーズ調査

出産で産科医療機関を訪れた妊婦（パートナー等含む）を対象に、分娩（正常・異常分娩含む）後から健康診査までの期間に、アンケート方式で医療機関やサービスの選択等に関わる実態や評価・希望の情報（例：施設機能、専門スタッフ、無痛分娩・付帯サービス、料金体系、アクセス等）を収集する。アンケートの配布は WEB 業者または医療機関で実施し、無記名で研究事務局に回収する。調査票の配布数と期待回収数（サンプルサイズ）は、先行の研究状況を参考に、1,645 件（各都道府県で平均 35 件、回収率は WEB 業者または医療機関による依頼のため 100%を見込む）を予定とする。

② 出産経験のある母親を対象とした調査

分娩後 3 年以内の分娩経験済みの母親を対象に、WEB アンケート方式で、医療機関やサービスの選択、または母子ケア、育児との関連等に関わる点について、実態や評価・要望の情報（例：施設機能、スタッフ、サービス、料金体系、アクセス負担等）を収集する。アンケートの配布・回収は、WEB 業者への委託により実施する。調査票の配布数と期待回収数（サンプルサイズ）は、ネット調査の仕組みを基本に、9,870 件（各都道府県で平均 210 件、回収率は WEB モニタのため 100%を見込む）を予定とする（①と②項合わせて年間出生人口の約 2%弱）。

（２）産科医療機関の実態調査

① 産科医療機関を対象とした実態調査

日本産婦人科医会等の会員施設を中心に、経営者を対象に自施設の情報発信や提供内容の現状について、通常アンケート方式で情報収集を行なう。主な調査項目は、現行の情報発信方法（ホームページ等）とその内容、その必要性や今後の予定、および施設機能や分娩実績等とする。また、情報提供に関わる課題（制約や負担等）も併せて集約する。なお本調査は、令和 3 年度に実施された関連調査の状況を踏まえつつ、その制限についても配慮の上対応を行う。

具体的には、従前の調査研究では報告の少ない項目として、施設側の視点（情報発信の施設運営要件、施設選定前の情報提供等）に軸足を置きつつ、妊婦への情報発信のあり方の資する項目を中心とする。調査票の配布数と期待回収数は、先行の研究状況を参考に、約 70 件（各都道府県で平均 1.5 件、回収率は関連団体経由による依頼も含め 20%を見込む）を

目標とする。アンケートの配布・回収は、下記の WEB サーベイの結果も参考にしつつ、研究事務局が関連団体と協力して実施する。

② 現行の公開情報の状況サーベイ

わが国の自治体や関連団体が運営する、出産領域に関わる情報提供システムの状況を、状況に応じた手法にて調査する。また、海外および他領域の類似の情報提供の仕組みについて、WEB ベースを中心に調査を行う。海外の調査においては、関連制度や国民性、臨床実態等に配慮する。調査項目は、提供情報、提供主体、提供媒体、運営方法（情報更新、データ収集）等とする。さらに、①項の補助として、各産科医療機関の WEB における情報提供の実態についてもサーベイをする。検索エンジンの上位に位置づけられる主な施設を選定し、情報提供の実態を、施設機能やサービス等のカテゴリ別に整理を行う。

（３）情報提供方法等の検討

（１）項と（２）項で集約・整理された結果を踏まえて、妊婦の医療機関やサービスの選択の適正化を促進するために考慮すべき各種要件を、必要に応じて検討を行う。検討項目は、医療情報の提供や発信に関わる各種の報告書やガイドラインを参考にしつつ、データの収集の具体性や情報のカテゴリ（施設タイプの区分や出産サービスの種別等の分類定義、医学・看護助産学の専門用語や各種の水準・程度に関わる表現方法等）の整理等に関わる留意事項とする。

また、情報利用における自己責任原則等にも配慮する必要があるれば、妊婦側への情報発信方法として併せて検討を行う。最後に、これらの議論を踏まえつつ、産科医療機関における妊産婦への出産費用・サービス内容に関する情報の提示方法を検討する。

3. 本報告の位置付け

本報告は、前述の「２（１）妊産婦のニーズ調査」を中心とした予備的報告である。よって、記載されている内容（調査結果等）は、今後の分析等の進捗にそって、適宜、変更される可能性がある点に留意が必要である。報告書の構成は、調査研究の全体像を説明する「研究目的偏」以降、「調査方法偏」として妊産婦を対象とした意識調査の方法を解説し、「研究要約偏」で調査結果の主な内容を概説する。さらに、「単純集計偏」でアンケートの簡単な集計結果の一覧を示し、「クロス集計偏」で幾つかの論点に限定したクロス集計の結果を記載する。なお、「研究要約偏」で取り上げた分析テーマは、本研究の主旨の一部であり、今後、さらに広いテーマについて検討を行なう予定である。

B. 調査方法偏

1. 調査範囲

本調査範囲は、前述の「2（1）妊産婦のニーズ調査」であった。

2. 調査方法

妊産婦の意識調査については、次のような方法と条件で実施した。

（1）調査期間

調査期間は、2022 年 7 月 1 日から 7 月 30 日までであった。ただし、一部の調査項目については、補足調査を 2022 年 9 月に実施した。

（2）調査方式

① 調査種別

本調査は、WEB アンケート調査で実施した。

② 回答回収

委託調査会社の登録パネルを対象にアンケートの配布・回収を行った。パネルデータの内容については、集団特性、代表性や客体規模等の各種条件を事前に考慮された。

③ 割付方法

本調査においては、サンプリングにおいて都道府県の構成割合（人数）を、出産実態（妊産婦構成）に揃えることを基本とした。また併せて副次的に、年齢帯（5 歳単位）は、実態の妊産婦構成に可能な限り揃えた（参照した全国統計：次頁表）。ただし、利用パネルの特性や近年の出産動向等を背景に、若年層（20 歳前半等）の年齢構成の調整に限界があった。

表 1. 割付に用いた出産数の概況データ

都道府県別の出生数（令和 2 年度）	
都道府県	出生数
全国	840835
北海道	29523
青森	6837
岩手	6718
宮城	14480
秋田	4499
山形	6217
福島	11215
茨城	17389
栃木	11808
群馬	11660
埼玉	47328
千葉	40168
東京	99661
神奈川	60865
新潟	12981
富山	6256
石川	7712
福井	5313
山梨	5184
長野	12864
岐阜	12092
静岡	22497
愛知	55613
三重	11141
滋賀	10437
京都	16440
大阪	61878
兵庫	36953
奈良	7831
和歌山	5732
鳥取	3783
島根	4473
岡山	13521
広島	19606
山口	8203
徳島	4521
香川	6179
愛媛	8102
高知	4082
福岡	38966
佐賀	6004
長崎	9182
熊本	13011
大分	7582
宮崎	7720
鹿児島	11638
沖縄	14943

出産女性の年齢階級（令和元年）								
出生数	総数	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
全国	865239	7782	72092	220933	312582	201010	49191	1649

資料 厚生労働省「人口動態調査」による。日本において発生した日本人に関するもの。 1) 年齢不詳を含む。 2) 15歳未満を含む。 3) 50歳以上を含む。 4) 該当年齢の女性人口1,000につき。総数は15～49歳女性人口についての出生率。

（注）本調査は、対象を妊産婦（出産後 3 年以内）としているため、直近から過去 3 年間の情報を参照している。

資料 厚生労働省「人口動態調査」による。日本において発生した日本人に関するもの。 1) 出生数には外国27人、死亡数には外国120人、不詳856人を含む。

④ 調査対象

調査対象は、過去 3 年間に出産経験を有する経産婦とした。さらに現在、妊娠中の妊婦を対象とした。

⑤ 標本目標

本調査における目標サンプル数は、経産婦の対象者を 10000 件、妊婦の対象者を 2000 件とした。

⑥ 国籍条件

関わる点については、日本の医療保険制度の資格要件を有する妊産婦を対象条件とした。

⑦ 設問項目

「出産時の妊婦を対象としたニーズ調査」のアンケート調査の設計を行ったところ、全体で 43 設問が設定された（調査票：付帯資料 1）。設問項目の主な内容は、調査研究の目的にそって、概念的に大きく 5 種類に分類された（次頁表）。

表 2. アンケート調査の設問構成（概念的な分類）

調査の大項目と中項目	
1. 妊婦・パートナーの情報	4. 出産関連の情報収集方法
(1) 妊婦年齢	(1) 情報収集の有無
(2) 出産経験	(2) 情報収集の担当
(3) 住所	(3) 情報収集の項目 (項目3の内容)
(4) 健診	(4) 情報収集の媒体
(5) 受診履歴 (併発症等)	(5) 情報収集の期間 (収集した時期)
(6) 家族	(6) 収集できた内容
(6) 職業	(7) 収集不可能項目
(7) 世帯収入	(8) 満足や影響程度
(8) その他等	
2. 出産内容	5. 情報提供に関わる意見等
(1) 出産時期	(1) 情報アクセスの内容
(2) 出産場所 (施設分類)	(2) 情報アクセスの方法 (提供主体等も)
(3) 分娩方法	(3) 周辺説明やサポート (専門性の面等)
(4) 分娩結果 (正常、多産、入院等)	(4) 提供情報の信頼性等
(5) その他等	(5) 経験ナレッジの共有
	(6) その他等
3. 医療機関やサービス選択	
(※: 以下の項目について、選択実績、優先順位、決定方法、満足水準、等別に整理)	
(1) 施設機能	
(2) スタッフ	
(3) サービス (母子ケア、育児との関連も)	
(4) 料金体系	
(5) アクセス	
(6) 施設運営	
(7) その他等	

3. 回収結果

① 回答者数

回答者数は、総計 12211 件となった (回収率: 100%)。内訳は、東京都が最も多く 11.5% を占めていた。最も少なかったのは、鳥取県であった (0.5%)。

② 基本属性

回答者の調査時年齢は、 32.2 ± 4.8 歳だった。その他の回答結果の詳細 (内訳) は、以降

の単純集計のパートを中心に記載をした。

表 3. 回答者の圏域分布と平均年齢

	圏域別	回答人数	構成比率	年齢平均	年齢偏差
	全体	12,211	1.000	32.2	4.8
1	北海道	445	0.036	32.2	4.8
2	青森県	101	0.008	31.3	4.9
3	岩手県	106	0.009	31.6	4.9
4	宮城県	221	0.018	32.2	5.1
5	秋田県	64	0.005	32.1	5.7
6	山形県	91	0.007	32.3	4.8
7	福島県	164	0.013	31.3	4.8
8	茨城県	250	0.020	31.7	4.8
9	栃木県	171	0.014	32.3	4.6
10	群馬県	175	0.014	32.1	4.9
11	埼玉県	685	0.056	32.3	4.6
12	千葉県	586	0.048	32.0	4.7
13	東京都	1,407	0.115	32.9	4.6
14	神奈川県	886	0.073	32.4	4.8
15	新潟県	190	0.016	32.2	4.7
16	富山県	94	0.008	32.1	5.4
17	石川県	108	0.009	32.1	4.7
18	福井県	82	0.007	32.3	4.2
19	山梨県	74	0.006	32.3	5.1
20	長野県	181	0.015	31.5	4.8
21	岐阜県	177	0.014	32.2	5.0
22	静岡県	317	0.026	32.1	4.6
23	愛知県	826	0.068	32.1	4.6
24	三重県	166	0.014	31.8	5.1
25	滋賀県	156	0.013	32.1	4.5
26	京都府	245	0.020	32.0	4.9
27	大阪府	885	0.072	32.1	4.7
28	兵庫県	536	0.044	32.1	4.7
29	奈良県	118	0.010	32.0	4.8
30	和歌山県	83	0.007	32.4	4.7
31	鳥取県	59	0.005	31.7	5.1
32	島根県	68	0.006	31.6	5.1
33	岡山県	189	0.015	32.3	4.6
34	広島県	292	0.024	32.1	4.7
35	山口県	121	0.010	31.8	4.9
36	徳島県	67	0.005	32.2	4.9
37	香川県	95	0.008	32.5	5.0
38	愛媛県	128	0.010	31.6	4.8
39	高知県	62	0.005	31.5	5.0
40	福岡県	548	0.045	32.0	4.8
41	佐賀県	83	0.007	31.9	5.0
42	長崎県	135	0.011	31.8	4.8
43	熊本県	180	0.015	31.8	4.7
44	大分県	120	0.010	32.4	5.1
45	宮崎県	112	0.009	32.3	4.6
46	鹿児島県	160	0.013	31.9	5.0
47	沖縄県	202	0.017	32.3	5.4

C. 研究要約偏

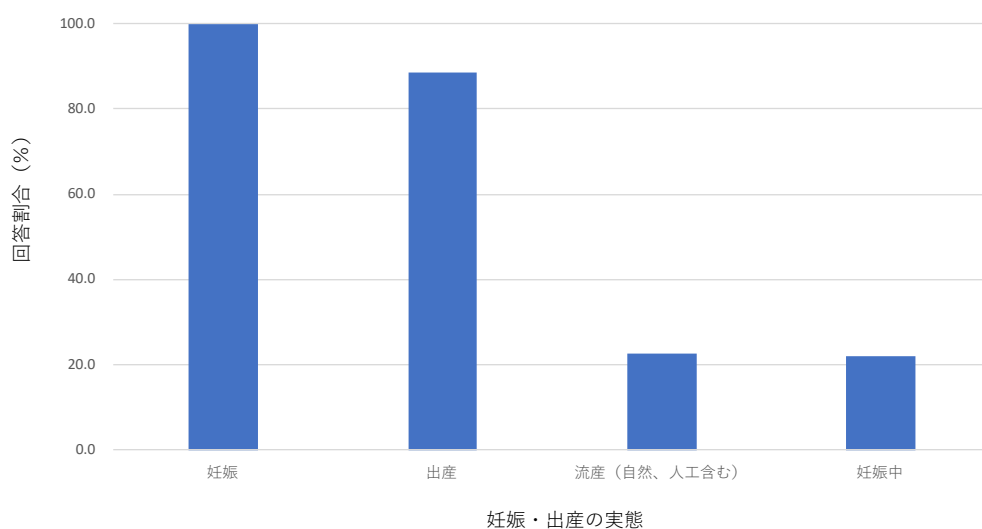
1. 結果の概要

1－1. 妊婦・パートナー

(1) 出産回数

回答者の出産経験は、平均 1.59 回であった。

図 1. 回答者の妊娠・出産の実態

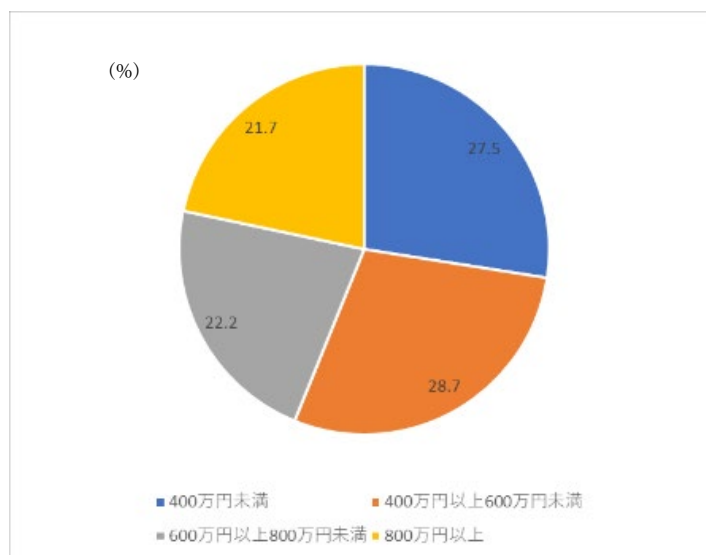


(2) 世帯年収

回答者の世帯年収は、「400 万円以上 600 万円未満」が最も多く 28.7%であった。

表 1. 世帯年収の分布

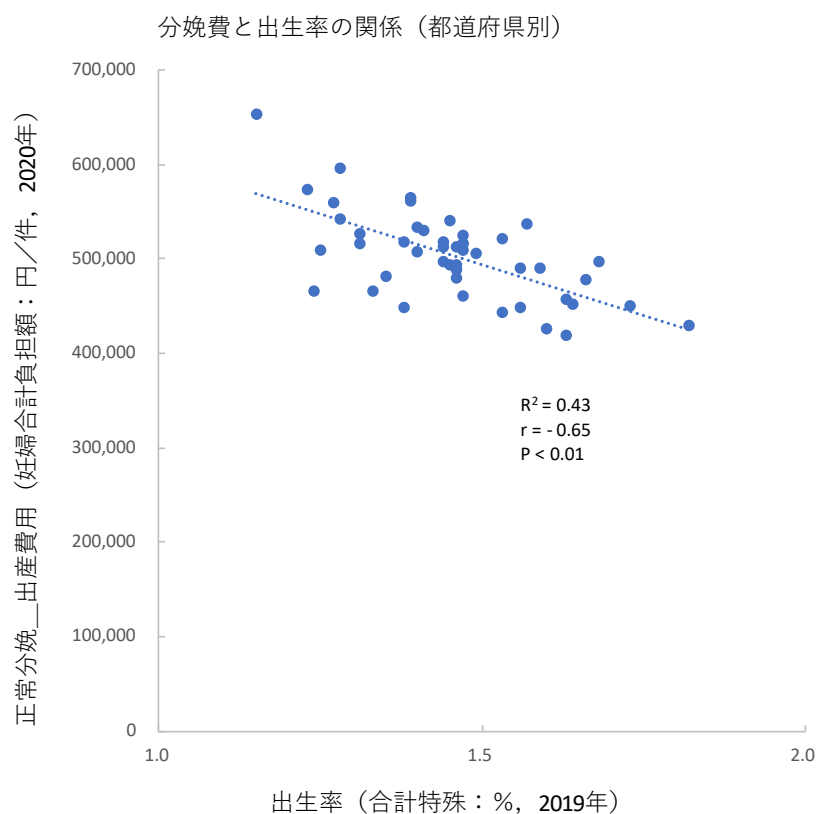
(備考) 12211 人の回答者のうち、無回答および不明の 2306 人を除く



(3) 出産回数と出産費用

出産回数に関わる出生率の水準（少子化の動向）と、支払方式等の情報提供に関わる出産費用（妊婦合計負担額）の間には、マイナスの相関関係（出生率の寄与：0.43、相関係数： -0.65 、 $p < 0.01$ ）があった（先行研究でも示唆されていた：出産育児一時金（出産費用）に関わる研究. 厚生労働科学研究補助金. 2021 年度）。

図 2. 出産費用と出生動向の関係



（分娩費）正常分娩，協会けんぽ，出産育児一時金（出産費用）に関する研究

（出生率）厚生労働省. 都道府県別にみた年次別合計特殊出生率. 令和 3 年度

（検定法）カイ二乗検定

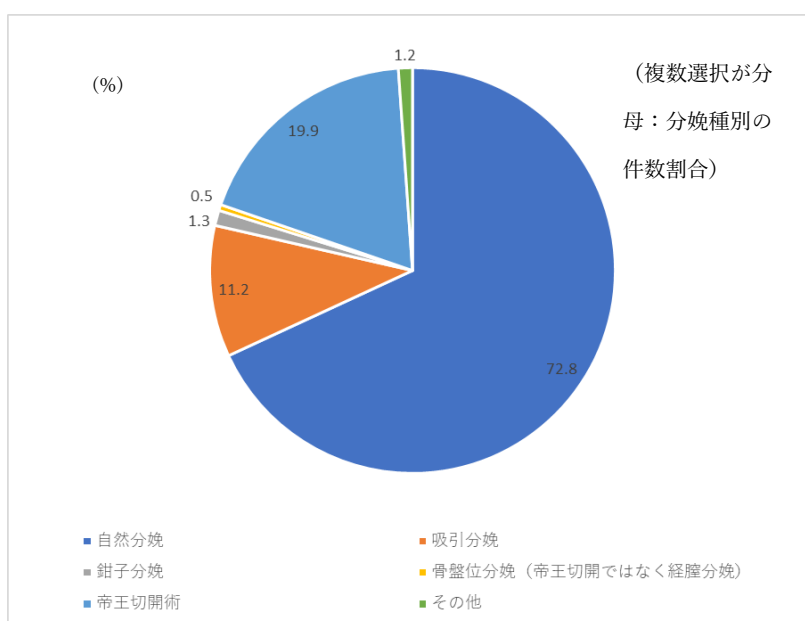
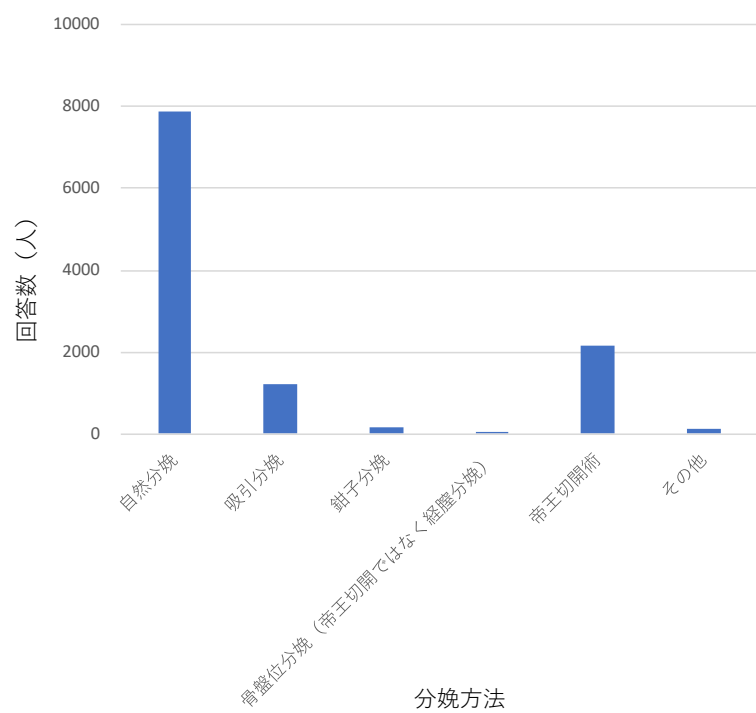
（データ）妊婦合計負担額：出産育児一時金（出産費用）に関わる研究. 厚生労働科学研究補助金. 2021 年度

1－2．出産方法

(1) 分娩方法

回答者のうち、自然分娩が最も多く 72.8%（複数選択）であった。

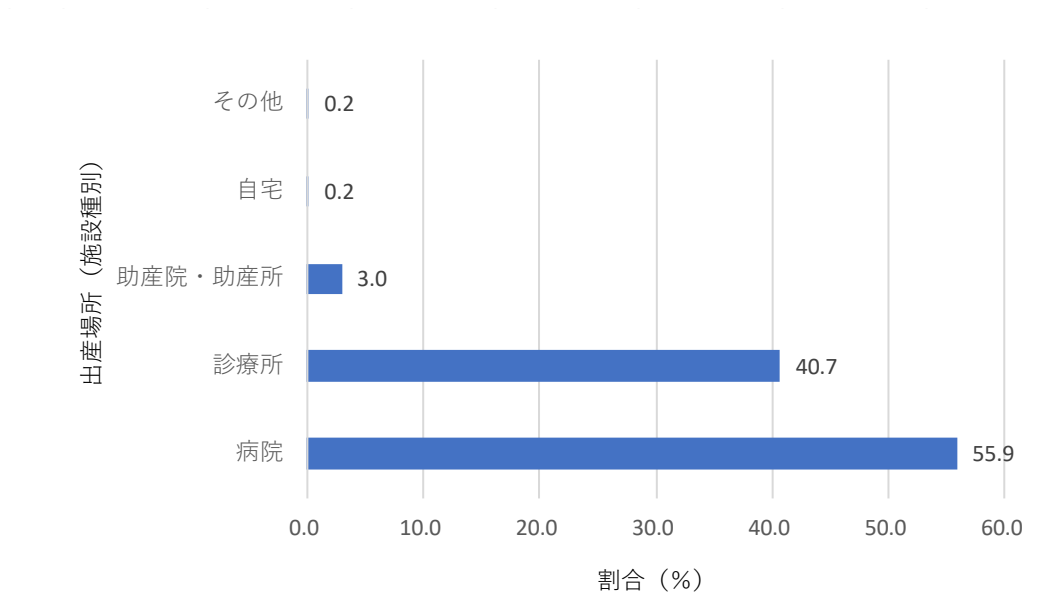
図 3. 分娩方法の分布（人数と割合：複数選択）



(2) 出産場所

回答者の出産場所（施設等）は、「病院」が55.9%と最も多かった。なお、回答者が院内助産所等の施設定義を正確に理解（区別）して回答をしたのか、潜在的に留意が必要であった。そこで、データの整理にあたっては、施設種別の一部を補正した。

図 4. 回答者の出産場所（施設種別：直近の出産）



(3) 流出入率

自宅住所のある県と異なる県での出産（流出率：都道府県別）は、東京都が最も高く、次いで神奈川県、千葉県、埼玉県と首都圏が上位を占めた。東京からの流出先は、埼玉県が最も多く、次いで、神奈川県、千葉県であった。

一方で、神奈川県、千葉県、埼玉県からの流出先は、いずれも東京都が最も多かった。その他の顕著な例として、佐賀県では、福岡県への流出が最も多かった。なお、京都府、大阪府、兵庫県では、3 都府県同士での流出が多くなっていたが、滋賀県や奈良県への流出も認められた。

流入率は、鳥取県で最も高く、近隣県からの流入を認めた。この背景として、出産費用の安さが影響している可能性が想像される。一方、東京都への流入率は、45 位と低い水準であった。地理的に離れている沖縄県への流入は、全国のなかで最も低かった。

表 1. 都道府県別の流出入割合

都道府県	居住者数	県外出産数	流出率 (%)	流入数	流入率 (%)
全国	10211	1392	13.6	-	-
13 東京都	1195	260	21.8	137	12.8
14 神奈川県	729	144	19.8	102	14.8
12 千葉県	482	91	18.9	94	19.4
11 埼玉県	569	104	18.3	127	21.5
41 佐賀県	76	13	17.1	16	20.3
26 京都府	199	34	17.1	69	29.5
8 茨城県	211	36	17.1	38	17.8
28 兵庫県	444	72	16.2	96	20.5
4 宮城県	178	27	15.2	40	20.9
27 大阪府	739	109	14.7	133	17.4
45 宮崎県	95	14	14.7	23	22.1
40 福岡県	469	69	14.7	84	17.4
9 栃木県	145	20	13.8	36	22.4
37 香川県	78	10	12.8	21	23.6
21 岐阜県	153	19	12.4	49	26.8
19 山梨県	65	8	12.3	14	19.7
5 秋田県	57	7	12.3	18	26.5
17 石川県	95	11	11.6	11	11.6
10 群馬県	141	16	11.3	36	22.4
35 山口県	101	11	10.9	24	21.1
25 滋賀県	129	14	10.9	19	14.2
31 鳥取県	48	5	10.4	21	32.8
33 岡山県	164	17	10.4	28	16.0
22 静岡県	271	28	10.3	49	16.8
7 福島県	137	14	10.2	34	21.7
24 三重県	137	14	10.2	28	18.5
46 鹿児島県	141	14	9.9	32	20.1
23 愛知県	673	66	9.8	110	15.3
20 長野県	155	15	9.7	27	16.2
29 奈良県	99	9	9.1	41	31.3
38 愛媛県	100	9	9.0	22	19.5
18 福井県	68	6	8.8	18	22.5
32 島根県	57	5	8.8	13	20.0

36	徳島県	57	5	8.8	10	16.1
34	広島県	237	20	8.4	55	20.2
43	熊本県	158	11	7.0	38	20.5
15	新潟県	158	10	6.3	41	21.7
3	岩手県	83	5	6.0	19	19.6
39	高知県	52	3	5.8	12	19.7
47	沖縄県	180	10	5.6	16	8.6
42	長崎県	114	6	5.3	34	23.9
44	大分県	95	5	5.3	24	21.1
2	青森県	85	4	4.7	18	18.2
1	北海道	363	15	4.1	54	13.4
6	山形県	78	3	3.8	19	20.2
16	富山県	79	3	3.8	20	20.8
30	和歌山県	72	1	1.4	18	20.2

1－3．医療機関やサービスの選択

（１）出産施設選択時に重視する項目（世帯年収との関係）

出産施設を選択する際に、＜とても・まあまあ重要＞との回答が最も多かったのは、「医療施設のスタッフ」、「医療施設へのアクセス」、次いで「医療施設の機能」であった。最も重要度が低かったのは、「医療施設の運営」、次いで「医療施設で受けられる付帯サービス」であった。

世帯年収とのクロス集計では、「医療施設の機能」、「医療施設の運営」、「医療施設へのアクセス」、「医療施設のスタッフ」、「医療施設で受けられる分娩サービス」は、年収帯が高いほど重要と答える割合が高く、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」、「出産にかかる費用の支払い方法」、「医療機関への親しみやすさ」は、年収帯が低いほど重要と答える割合が高い傾向にあった。

「医療施設で受けられる付帯サービス」は、施設選択時に重要視されていないため、年収による影響も少ない可能性も考えられる。

（注）本設問の極一部は、調査時の項目セットにケアレスがあり、再調査と集計補正を実施中である

表 2. 出産施設選択時に重視する点と世帯年収

項目	全体	世帯年収				P 値(カイ 二乗検定)
		400 万円 未満	400 万円 以上 600 万円未満	600 万円 以上 800 万円未満	800 万円 以上	
1. 医療施設の機能	8789 (88.7)	2,360 (86.8)	2,507 (88.3)	1,973 (89.9)	1,949 (90.5)	0.001
2. 医療施設の運営	6996 (70.6)	1902 (70.0)	1979 (69.7)	1524 (69.5)	1591 (73.9)	0.001
3. 医療施設へのア クセス	8867 (89.5)	2358 (86.7)	2561 (90.2)	1987 (90.6)	1961 (91.1)	<0.001
4. 医療施設のスタッ フ	8889 (89.7)	2379 (87.5)	2566 (90.4)	1990 (90.7)	1954 (90.8)	0.002
5. 医療施設で受けら れる分娩サービス	8590 (86.7)	2307 (84.9)	2448 (86.2)	1918 (87.4)	1917 (89.0)	0.002
6. 医療施設で受けら れる付帯サービス	7033 (71.0)	1933 (71.1)	2006 (70.7)	1525 (69.5)	1569 (72.9)	0.172
7. 出産にかかる費用 の説明方法	7668 (77.4)	2198 (80.8)	2199 (77.5)	1671 (76.2)	1600 (74.3)	<0.001
8. 出産にかかる費用 の説明内容	8112 (81.9)	2305 (84.8)	2322 (81.8)	1770 (80.7)	1715 (79.7)	<0.001
9. 出産にかかる費用 の支払い方法	7911 (79.9)	2227 (81.9)	2281 (80.4)	1736 (79.1)	1667 (77.4)	0.001
10. 医療機関への親し みやすさ	8292 (83.7)	2300 (84.6)	2371 (83.5)	1854 (84.5)	1767 (82.1)	0.013

(備考) 数値は、<とても・まあまあ重要>と回答した人数(割合%)

(2) 出産施設選択時に重視する項目(出産回数との関係)

全体的に妊産婦は、「施設運営、スタッフ、支払方法など」の項目を重要視する傾向にあった。

出産経験のない人は、ある人に比べて、すべての項目で「とても・まあまあ重要」と回答する割合が高かったが、特に、「医療施設の運営」「医療施設へのアクセス」「医療施設で受けられる分娩サービス」「医療施設で受けられる付帯サービス」「出産にかかる費用の説明方法」「出産にかかる費用の説明内容」「出産にかかる費用の説明内容」で有意な差を認めた。

表 3. 出産経験の有無別、出産施設選択時に重視する項目

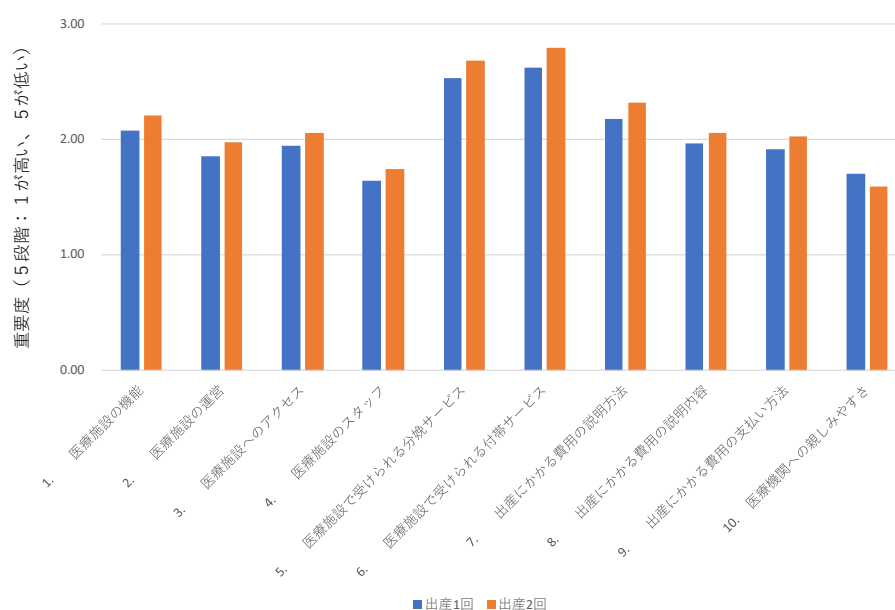
項目	出産経験		p 値（カイ 二乗検定）
	あり (10,807 人)	なし (1404 人)	
1. 医療施設の機能	9461 (87.6)	1253 (87.6)	0.186
2. 医療施設の運営	7553 (69.9)	1036 (73.8)	0.008
3. 医療施設へのアクセス	9563 (88.5)	1287 (91.7)	0.001
4. 医療施設のスタッフ	9588 (88.7)	1263 (90.0)	0.379
5. 医療施設で受けられる分娩サービス	9252 (85.6)	1236 (88.0)	0.037
6. 医療施設で受けられる付帯サービス	7602 (70.3)	1036 (73.8)	0.027
7. 出産にかかる費用の説明方法	8282 (76.6)	1136 (80.9)	0.001
8. 出産にかかる費用の説明内容	8747 (80.9)	1190 (84.8)	0.002
9. 出産にかかる費用の支払い方法	8544 (79.1)	1152 (82.1)	0.031
10. 医療機関への親しみやすさ	8967 (83.0)	1178 (83.9)	0.284

(n：全回答者 12211 人)

(備考) 数値は、＜とても・まあまあ重要＞と回答した人数（割合％）

なお、出産回数が多いと、施設選択の各項目に対する重視の程度が総じて低下する傾向にあった。

図 5. 出産歴と施設選択において重視する項目

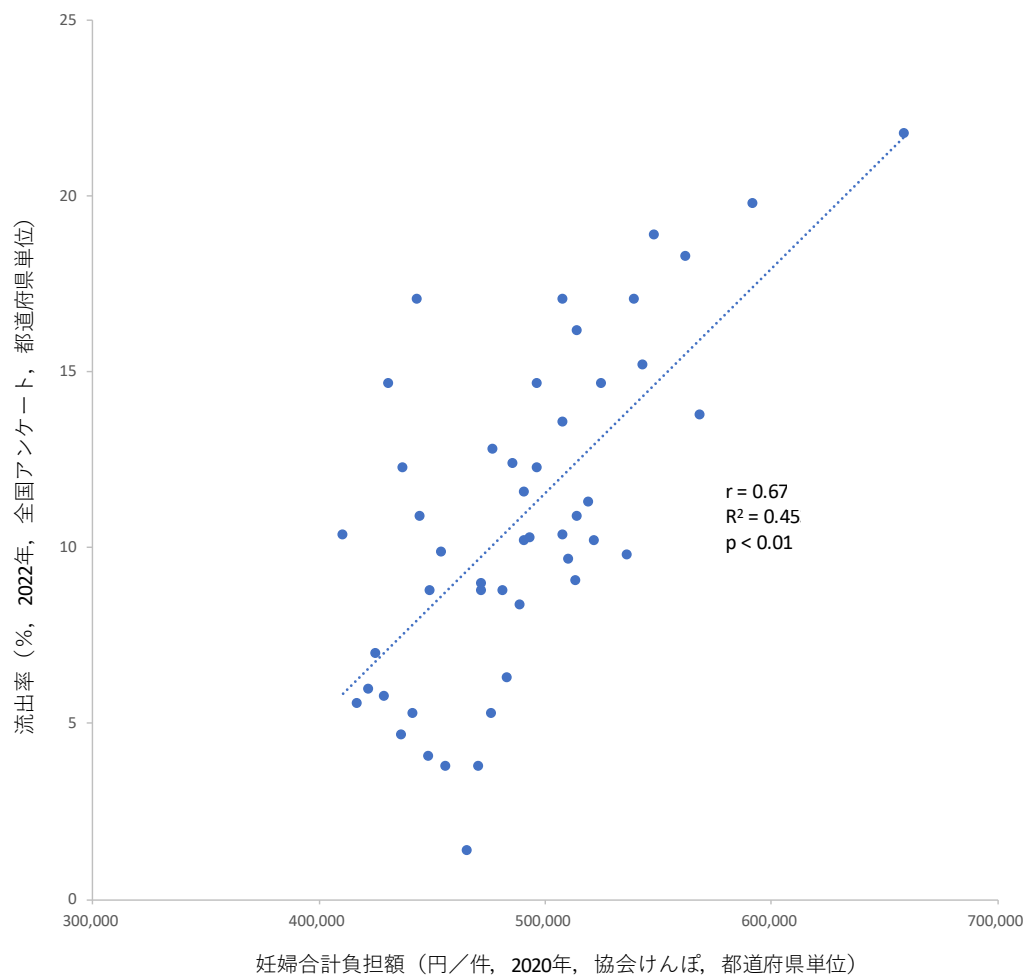


(備考) 回答値の水準が「等間隔」と仮定して、参考までに数量換算して算出

（３）出産施設選択時に重視する項目（分娩費と流出率との関係）

分娩費の高い地域（都道府県）は、流出率が上昇する傾向にあった（相関分析： $p < 0.01$ 、図 6）。その背景として、前述の分析で示唆されたとおり、世帯年収の低い群は、費用関連の情報に対する関心が高いことが挙げられる。すなわち、妊婦の経済力等の影響が想像されるが、里帰り出産等も含む各種条件を幅広く考慮した解釈が望まれる。

図 6. 出産費用の水準と流出率（都道府県単位）



（検定法）カイ二乗検定

（データ）妊婦合計負担額：出産育児一時金（出産費用）に関わる研究. 厚生労働科学研究補助金. 2021 年度

1－4．出産関連の情報収集方法

(1) 出産施設選択時の情報収集の度合い（世帯年収との関係）

情報収集にあたって、＜かなり・まあまあ情報収集＞した割合が高かったのは、「医療施設へのアクセス」、「医療施設で受けられる分娩サービス」であり、次いで「医療施設の機能」が高かった。最も情報収集した割合が低かったのは、「医療施設の運営」であり、次いで「出産にかかる費用の説明方法」となった。「医療施設のスタッフ」は、重要と答えた割合が高い割に、あまり情報収集されていない傾向にあった。

世帯年収別に眺めると、「医療施設の機能」、「医療施設の運営」、「医療施設へのアクセス」、「医療施設のスタッフ」、「医療施設で受けられる分娩サービス」、「医療施設で受けられる付帯サービス」は、年収が高いほど収集した割合が高く、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」、「出産にかかる費用の支払い方法」は、年収が低いほど収集した割合が高い傾向にあった。

表 4. 出産施設選択時の情報収集度合いと世帯年収帯

項目	全体	世帯年収				P 値(カイ二乗検定)
		400 万円未満	400 万円以上 600 万円未満	600 万円以上 800 万円未満	800 万円以上	
1. 医療施設の機能	6464 (65.3)	1660 (61.1)	1850 (65.2)	1458 (66.5)	1496 (69.5)	<0.001
2. 医療施設の運営	3865 (39.0)	1083 (39.8)	1084 (38.2)	817 (37.2)	881 (40.9)	0.002
3. 医療施設へのアクセス	7015 (70.8)	1801 (66.2)	2015 (71.0)	1556 (70.9)	1643 (76.3)	<0.001
4. 医療施設のスタッフ	4830 (48.8)	1290 (47.4)	1365 (48.1)	1055 (48.1)	1120 (52.0)	0.013
5. 医療施設で受けられる分娩サービス	6897 (69.6)	1796 (66.1)	1942 (68.4)	1555 (70.9)	1604 (74.5)	<0.001
6. 医療施設で受けられる付帯サービス	5451 (55.0)	1443 (53.1)	1537 (54.1)	1218 (55.5)	1253 (58.2)	0.015
7. 出産にかかる費用の説明方法	4679 (47.2)	1422 (52.3)	1302 (45.9)	994 (45.3)	961 (44.6)	<0.001
8. 出産にかかる費用の説明内容	5135 (51.8)	1506 (55.4)	1476 (52.0)	1071 (48.8)	1082 (50.3)	<0.001
9. 出産にかかる費用の支払い方法	4887 (49.3)	1455 (53.5)	1380 (48.6)	1042 (47.5)	1010 (46.9)	<0.001

(備考) 数値は、<かなり・まあまあ情報収集>した人数 (割合%)

(2) 出産施設選択時の情報収集の簡便さ (世帯年収との関係)

情報収集が簡便と感じる割合が高かったのは、「医療施設へのアクセス」、「医療施設の機能」、次いで「医療施設で受けられる分娩サービス」であった。反対に、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」では低い結果となった。

世帯年収帯別でみると、情報の収集度合いと同様の傾向が認められ、情報収集をしているほど簡便と感じている可能性が示唆された。しかし、「医療施設のスタッフ」のみは、情報収集の度合いと情報収集の簡便さの間で同様の傾向を認めなかった。

表 5. 出産施設選択時の情報収集の簡便さと世帯年収

項目	全体	世帯年収				P 値(カイ 二乗検定)
		400 万円 未満	400 万円 以上 600 万円未満	600 万円 以上 800 万円未満	800 万円 以上	
1. 医療施設の機能	5971 (62.7)	1578 (60.3)	1718 (63.2)	1330 (62.9)	1345 (64.6)	0.022
2. 医療施設の運営	4478 (49.1)	1247 (49.4)	1290 (49.7)	971 (48.4)	970 (48.9)	<0.001
3. 医療施設へのアクセス	7710 (81.1)	2017 (77.1)	2212 (81.5)	1732 (82.6)	1749 (84.3)	<0.001
4. 医療施設のスタッフ	4090 (43.7)	1137 (44.3)	1166 (43.8)	897 (43.1)	890 (43.3)	<0.001
5. 医療施設で受けられる分娩サービス	6161 (64.3)	1581 (60.3)	1756 (64.2)	1388 (65.1)	1436 (68.4)	<0.001
6. 医療施設で受けられる付帯サービス	5094 (54.0)	1344 (52.0)	1433 (53.2)	1163 (55.5)	1154 (55.9)	0.010
7. 出産にかかる費用の説明方法	3362 (36.7)	1011 (39.5)	942 (35.9)	710 (35.1)	699 (35.7)	<0.001
8. 出産にかかる費用の説明内容	3561 (38.5)	1043 (40.5)	1012 (38.4)	755 (37.0)	751 (37.7)	<0.001
9. 出産にかかる費用の支払い方法	4068 (44.2)	1164 (45.4)	1144 (43.6)	881 (43.4)	879 (44.4)	<0.001

(備考) 数値は、情報収集が<簡単・まあまあ簡単>と回答した人数 (割合%)

(3) 出産施設選択時の情報収集の入手度（世帯年収との関係）

情報の入手割合が高かったのは、「医療施設へのアクセス」、「医療施設で受けられる分娩サービス」、次いで「医療施設の機能」であった。最も低かったのは、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」であり、情報収集の簡便さと同じ結果であった。

世帯年収帯との関係では、「医療施設の機能」、「医療施設の運営」、「医療施設へのアクセス」、「医療施設で受けられる分娩サービス」、「医療施設で受けられる付帯サービス」は、年収が高いほど入手割合が高く、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」は、年収が低いほど収集した割合が高い傾向にあった。

表 6. 出産施設選択時の情報収集の入手度と世帯年収帯

項目	全体	世帯年収				P 値(カイ 二乗検定)
		400 万円 未満	400 万円 以上 600 万円未満	600 万円 以上 800 万円未満	800 万円 以上	
1. 医療施設の機能	5505 (69.2)	1468 (66.6)	1567 (68.9)	1235 (69.3)	1235 (73.0)	0.001
2. 医療施設の運営	4198 (55.3)	1168 (54.9)	1201 (55.5)	931 (55.0)	898 (56.0)	0.007
3. 医療施設へのア クセス	6634 (83.7)	1742 (79.0)	1918 (84.7)	1492 (84.3)	1482 (87.9)	<0.001
4. 医療施設のスタ ッフ	4014 (51.3)	1121 (51.8)	1139 (51.1)	870 (49.4)	884 (52.8)	0.062
5. 医療施設で受け られる分娩サー ビス	5657 (70.6)	1480 (66.9)	1632 (71.3)	1277 (70.9)	1268 (74.2)	<0.001
6. 医療施設で受け られる付帯サー ビス	4750 (60.2)	1262 (57.8)	1341 (59.5)	1085 (61.2)	1062 (63.3)	0.001
7. 出産にかかる 費用の説明方法	3492 (45.6)	1040 (48.2)	1003 (45.6)	740 (43.3)	709 (44.5)	<0.001
8. 出産にかかる 費用の説明内容	3701 (48.0)	1096 (50.6)	1042 (47.2)	803 (46.6)	760 (46.9)	0.001
9. 出産にかかる 費用の支払い 方法	4085 (53.2)	1156 (53.5)	1165 (53.0)	890 (51.9)	874 (54.4)	0.007

(備考) 数値は、情報を<かなり・まあまあ得られた>と回答した人数(割合%)

(4) 出産施設選択時の情報収集の入手度（出産経験との関係）

出産関連の情報の入手度については、すべての項目において出産経験なしの方が、ありの人よりも低い傾向にあり、「医療施設で受けられる分娩サービス」「医療施設で受けられる付帯サービス」「出産にかかる費用の説明方法」「出産にかかる費用の説明内容」「出産にかかる費用の説明内容」で有意な差を認めた。

表 7. 出産経験の有無別、出産施設選択時の情報収集の入手度

項目	出産経験		p 値（カイ 二乗検定）
	あり	なし	
1. 医療施設の機能	6982 (67.3)	897 (65.8)	0.381
2. 医療施設の運営	5378 (54.1)	679 (51.7)	0.208
3. 医療施設へのアクセス	8462 (81.8)	1108 (81.3)	0.882
4. 医療施設のスタッフ	5130 (50.2)	673 (50.1)	0.682
5. 医療施設で受けられる分娩サービス	7187 (68.9)	887 (64.9)	0.007
6. 医療施設で受けられる付帯サービス	6005 (58.4)	700 (51.9)	<0.001
7. 出産にかかる費用の説明方法	4479 (44.7)	489 (37.4)	<0.001
8. 出産にかかる費用の説明内容	4731 (46.8)	537 (40.7)	<0.001
9. 出産にかかる費用の支払い方法	5188 (51.6)	586 (44.6)	<0.001

(n : 回答データのある 11800 人)

(備考) 数値は、情報をくかなり・まあまあ得られた>と回答した人数 (割合%)

1 - 5. 情報提供に関わるその他

(1) 情報収集における重視の程度

情報収集の重視の程度 (優先する条件) は、「情報の信頼性」が最も高く 62.5%であった。また、信頼性が高いと思う情報項目は、「知人・友人からの情報」と「医師が発信する情報」、
「産科関連の学会が発信する情報」が 5 割程度と上位を占めた (図 7、図 8)。

図 7. 信頼性が高いと思う情報項目 (上位 3 位のみ)

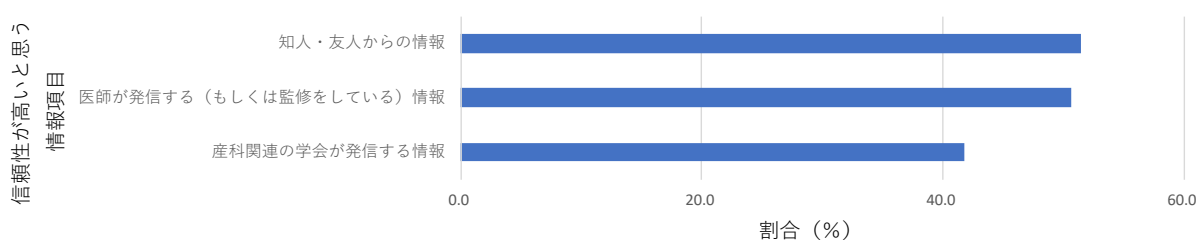
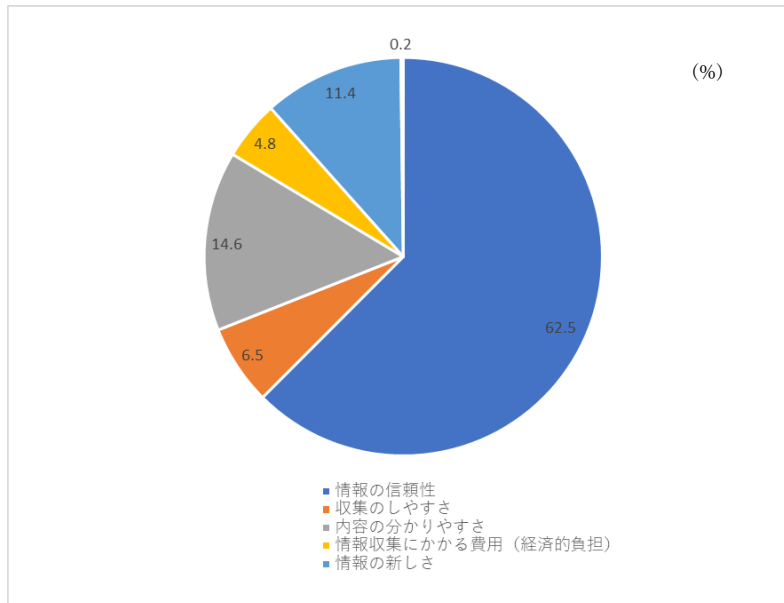


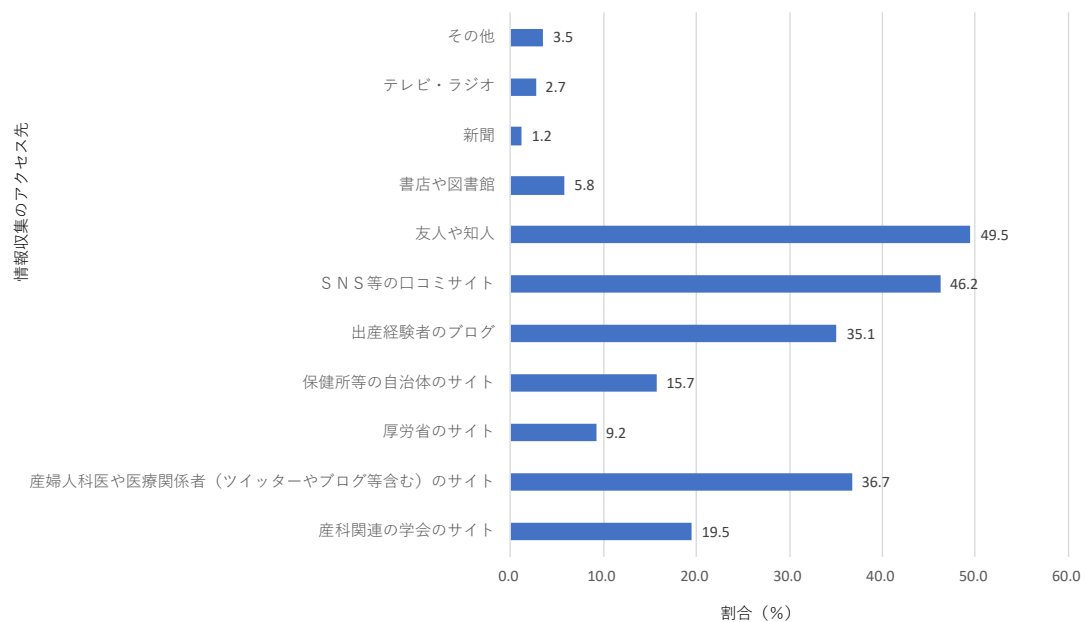
図 8．情報収集の重視の程度（優先する条件）



（２）情報収集の方法（アクセス先）

出産に関わる各種情報収集のアクセス先（発信元）は、「友人や知人」が最も多く 49.5% で、次いで「SNS 等の口コミサイト」が 46.2% となった。

図 9．情報収集の方法（アクセス先）



（３）情報収集の内容と出産実態の関係（施設種別）

出産実態を考慮した情報収集の満足度は、全体の項目をとおして良い傾向にあった。施設種別にみると、「病院」よりも「診療所」、「診療所」よりも「助産院」の満足度が良い傾向にあったが、施設種別間で大きな差は認められなかった。

表 8. 情報収集の内容と出産実態の関係（施設種別の満足度）

出産施設選択時に検討する項目（情報収集の内容と出産実体の乖離）	1. 医療施設の機能	2. 医療施設の運営	3. 医療施設へのアクセス	4. 医療施設のスタッフ	5. 医療施設で受けられる分娩サービス	6. 医療施設で受けられる付帯サービス	7. 出産にかかる費用の説明方法	8. 出産にかかる費用の説明内容	9. 出産にかかる費用の支払い方法
病院	2.1	2.2	1.9	2.1	2.1	2.2	2.3	2.3	2.2
診療所	2.0	2.1	1.8	2.0	1.9	2.0	2.2	2.3	2.2
助産院・助産所	2.0	2.0	1.8	2.0	2.0	2.1	2.3	2.2	2.1
自宅	1.9	2.4	2.3	2.3	2.6	2.5	2.2	2.4	2.4
その他	1.9	2.1	1.8	2.0	2.0	2.3	2.1	2.3	2.1
(空白)	2.1	2.3	1.9	2.2	2.1	2.2	2.3	2.3	2.3
総計	2.0	2.2	1.8	2.1	2.0	2.2	2.3	2.3	2.2

（備考）５段階：１は満足が高い、５は満足が低い（回答値の水準が「等間隔」と仮定して、参考までに数量換算して算出）

２．調査のまとめ

本調査の結果、以下の内容が明らかとなった。

（１）妊産婦が望む主な項目（全体）

- ①妊産婦が望む主な情報項目として、「施設機能、スタッフ、アクセス、分娩サービス」に関わるものは、関心が総じて高い傾向にあった。
- ②大多数の妊産婦は、多くの情報項目に対して収集に積極的であり、一部の項目を除き概ね情報を入手ができていたが、さらに検討の余地があると考えられた。
- ③情報収集の簡便さについては、一部の項目を除き概ね簡単な傾向にあったが、さらに検討の余地があると考えられた。
- ④収集した情報と実際の出産等との兼合いにおいて、「付帯サービスや費用関連」の項目の満足度はやや低下するものの、他の項目は概ね満足をしていた。

（２）出産場所の選択の項目

- ①世帯年収によって、重要視する施設選択の項目が異なった。

- ②世帯年収の低い層は、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」、「出産にかかる費用の支払い方法」をより重要視していた。

（３）情報収集の方法と状況

- ①世帯年収によって、情報収集の対象と方法が異なった。
②世帯年収の低い層は、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」、「出産にかかる費用の支払い方法」の情報を多く入手した。
③出産経験のない人は、ある人と比べて望む関連情報の入手を十分できない傾向にあった。

（４）施設選択肢と流出率

- ①出産人数の多い圏域では、都道府県間で流出入がみられた。
②その背景として、妊産婦の世帯年収や地元の施設選択肢との関係が想像された。
③分娩費の高い地域（都道府県）は、流出率が上昇する傾向にあった。

（５）妊産婦属性と各種選択

- ①出産回数（経験）が増えると、情報収集の必要性がやや弱くなった。
②出産歴がない妊婦のほうが、出産時に県外に流出する傾向にあった。
③出産回数に関わる出生率の水準（少子化の動向）と、支払方式等の情報提供に関わる出産費用（妊婦合計負担額）の間には、マイナスの相関関係があった。

（６）情報の収集先と信頼性

- ①出産に関わる情報収集において、情報の信頼性が最も重視された。
②妊産婦が考える信頼性の高い情報源（提供元）は、「友人や知人」とともに「医療関係者」の関わるものが多かった。
③出産関連の情報の収集方法は、インターネット等を活用しつつ、配信元が「友人や知人」「SNS等の口コミサイト」「産婦人科医や医療関係者」等、多様化していた。

3. 今後に向けた主な考察

現在、妊産婦への出産費用・サービス内容の提示は、各産科医療機関の裁量に任されているが、情報提示をより促し、基準を示すことで妊産婦の情報感度が高まり、産科医療機関がこれに応えることでより情報提示が活発になることも予想される。産科医療機関にとっては、受診前の妊産婦に対して自機関のサービス内容等の情報提示できる機会が増加することが期待される。

その結果、妊産婦の産科医療機関に関する情報へのアクセス向上が期待される。妊産婦は、

これまで以上に多くの産科医療機関を比較しながら、各々のニーズに合ったサービス内容や価格帯の産科医療機関を選択することができるようになり、安心して出産を迎えられるようになる。また、受診後の産科医療機関とのミスマッチによるトラブル防止にも繋がると推察される。

上記の主旨にそった調査の結果、施設機能、スタッフ、アクセス、分娩サービスに関わる項目は、妊産婦の関心が総じて高い傾向にあった。また妊産婦は、関連の情報収集に概ね積極的であり、一部の項目を除き多くは入手ができていた。一方で、妊産婦の属性やその他の環境によっては、十分な情報収集が行えない状況も散見された。また、出産に関わる情報収集においては、情報の信頼性が最も重要視をされていた。以上から、初産等の妊産婦の特性に応じて、情報量の充実とともにより正確で平易な情報提供も必要と考えられた。

本研究は、出産育児一時金制度に関わる議論も背景にあるため、妊産婦の世帯年収や地域の出産費用の水準を考慮しつつ、出産場所の選択やその検討に必要な情報についても調査し分析を行った。その結果、妊産婦の置かれた環境（施設選択の程度等）や背景（世帯年収の水準等）が多様であることが明らかとなった。以上から、出産関連の情報提供のあり方は、個々の妊産婦のニーズに即したきめ細やかな議論が必要であると示唆された。

特に、世帯年収の低い妊産婦の集団においては、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」、「出産にかかる費用の支払い方法」等の情報提供のあり方に工夫が必要であると判明した。これらに関わる間接的な動向として、出産費用（妊婦合計負担額）の水準を背景に、出産場所の流出や出生率の低下等の影響も挙げられた。公益性を有する関連制度の持続的な発展のためにも、これらの課題への取組みは重要と推察される。

本調査で論じられる範囲は限られるものの、分娩サービス等の情報提供に関わるこれらの各要素（論点）が有機的につながりつつ検討の深化が進むことで、出産領域の各種機能がシステムな相乗効果等を広く生み出すことも期待される。その結果、わが国の出産環境は、関係者（出産を迎える方やサービスに携わる方、さらには仕組みを支える方）にとって最も望ましい形に発展し、出生数の増加のみならず地域社会の活性化等も期待される。

D. 単純集計偏

1. 回答者の年齢：Q1_1

回答された妊産婦の年齢は、平均 32.18 歳だった。

表 1.

	回答数	%
全体	12211	100.0
平均値		32.18
最小値		20.00
最大値		49.00

2. 生計を共にしている方（世帯員）：Q2

世帯員は、「パートナー」が最も多く 95.5%となり、次いで「子ども」が 85.7%であった。

表 2.

	回答数	%
全体	12211	100.0
1 いない	81	0.7
2 パートナー（配偶者含む）	11665	95.5
3 子ども	10470	85.7
4 あなたの父親	356	2.9
5 あなたの母親	480	3.9
6 パートナーの父親	231	1.9
7 パートナーの母親	296	2.4
8 あなたの兄弟姉妹	151	1.2
9 パートナーの兄弟姉妹	54	0.4
10 その他	100	0.8

（1）うち子どもの人数：Q2_SNT3_1

人数は、平均 1.59 人であった。

表 2(1).

	回答数	%
全体	10470	100.0
平均値		1.59
最小値		1.00
最大値		9.00

(2) うち妊産婦の兄弟姉妹の人数：Q2_SNT8_1

人数は、平均 1.26 人であった。

表 2 (2).

	回答数	%
全体	151	100.0
平均値		1.26
最小値		1.00
最大値		3.00

(3) パートナーの兄弟姉妹の人数：Q2_SNT9_1

人数は、平均 1.46 人であった。

表 2 (3).

	回答数	%
全体	54	100.0
平均値		1.46
最小値		1.00
最大値		5.00

3. 妊産婦の学歴：Q3

妊産婦の学歴は、「4 年制大学、大学院」が最も多く 46.3%、次いで「中学校、高校、専門学校」が 34.9%であった。

表 3.

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	中学校、高校、専門学校	4262	34.9
2	短大・高等専門学校	2239	18.3
3	4 年制大学、大学院	5649	46.3
4	その他	61	0.5

4. 妊産婦の職業：Q4

妊産婦の職業は、「働いていない」が最も多く 38.5%であり、次いで「医療・福祉」が 17.9%と多かった。

表 4.

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	働いていない	4707	38.5
2	農業，林業	45	0.4
3	漁業	7	0.1
4	鉱業，採石業，砂利	8	0.1
5	建設業	207	1.7
6	製造業	742	6.1
7	電気・ガス・熱供給・水道業	57	0.5
8	情報通信業	227	1.9
9	運輸業，郵便業	128	1.0
10	卸売業，小売業	692	5.7
11	金融業，保険業	405	3.3
12	不動産業，物品賃貸業	112	0.9
13	学術研究，専門・技術サービス業（医学系）	37	0.3
14	学術研究，専門・技術サービス業（医学系以外）	72	0.6
15	宿泊業，飲食サービス業	362	3.0
16	生活関連サービス業，娯楽業	246	2.0
17	教育，学習支援業	648	5.3
18	医療・福祉	2182	17.9
19	複合サービス事業	100	0.8
20	サービス業（他に分類されないもの）	646	5.3
21	公務（他に分類されるものを除く）	340	2.8
22	分類不能の産業	241	2.0

5. 妊産婦の世帯年収：Q5

妊産婦の世帯年収（税込み）は、「500万円以上600万円未満」が最も多く11.7%であった。

表5.

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	世帯の収入はない	203	1.7
2	50万円未満	125	1.0
3	50万円以上100万円未満	202	1.7
4	100万円以上200万円未満	332	2.7
5	200万円以上300万円未満	622	5.1
6	300万円以上400万円未満	1235	10.1
7	400万円以上500万円未満	1409	11.5
8	500万円以上600万円未満	1430	11.7
9	600万円以上700万円未満	1183	9.7
10	700万円以上800万円未満	1011	8.3
11	800万円以上900万円未満	719	5.9
12	900万円以上1,000万円未満	486	4.0
13	1,000万円以上1,200万円未満	506	4.1
14	1,200万円以上1,400万円未満	218	1.8
15	1,400万円以上1,600万円未満	95	0.8
16	1,600万円以上1,800万円未満	39	0.3
17	1,800万円以上2,000万円未満	27	0.2
18	2,000万円以上	63	0.5
19	答えたくない	924	7.6
20	分からない	1382	11.3

6. 妊産婦の治療歴：Q6

妊産婦の治療歴（妊娠あるいは直近の出産の前）は、「産婦人科疾患」が 5.9%と最も多かった。

表 6.

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	高血圧	381	3.1
2	糖尿病 2. 出産・分娩に関する経験	463	3.8
3	心筋梗塞・狭心症	29	0.2
4	先天性心疾患	43	0.4
5	脳卒中（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血）	22	0.2
6	がん	59	0.5
7	血液疾患	79	0.6
8	膠原病	43	0.4
9	精神疾患	274	2.2
10	神経・筋疾患	33	0.3
11	産婦人科疾患	724	5.9
12	内分泌疾患	123	1.0
13	その他	302	2.5
14	なし	10044	82.3

7. 妊娠・出産経験：Q7

回答した妊産婦は、出産経験は 88.5%であり、流産経験は 22.5%であった。

表 7.

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	妊娠	12211	100.0
2	出産	10807	88.5
3	流産（自然、人工含む）	2745	22.5
4	妊娠中	2698	22.1
5	妊娠経験はない	0	0.0

（1）妊娠回数：Q7_SNT1_1

妊娠回数は、1.94 回／人であった。

表 7 (1).

	回答数	%
全体	12211	100.0
平均値		1.94
最小値		1.00
最大値		22.00

(2) 出産回数：Q7_SNT2_1

出産回数は、1.59 回／人であった。

表 7 (2).

	回答数	%
全体	10807	100.0
平均値		1.59
最小値		1.00
最大値		9.00

(3) 流産回数：Q7_SNT3_1

流産回数は、1.40 回／人であった。

表 7 (3).

	回答数	%
全体	2745	100.0
平均値		1.40
最小値		1.00
最大値		10.00

7－1. 一番下の子どもの年齢：SQ7_1

(割愛)

表 7-1.

	回答数	%
全体	10807	100.0
平均値		0.86
最小値		0.00
最大値		31.00

7-2. 一番下の子どもの年齢：SQ7_2

一番下の子どもの年齢は、平均 4.95 歳だった。

表 7-2.

	回答数	%
全体	10807	100.0
平均値		4.95
最小値		0.00
最大値		11.00

8. 出産時期

8-1. 出産年月日：Q8_1

(割愛)

表 8-1.

	回答数	%
全体	10807	100.0
平均値		2020.80
最小値		1991.00
最大値		2022.00

8-2. 出産年月日：Q8_2

(割愛)

表 8-2.

	回答数	%
全体	10807	100.0
平均値		6.03
最小値		1.00
最大値		12.00

9. 自宅住所と出産場所

9－1. 自宅等住所：Q9_1

回答した妊産婦の自宅住所は、「東京都」が最も多く 11.5%を占めていた。

表 9-1.

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	北海道	445	3.6
2	青森県	101	0.8
3	岩手県	106	0.9
4	宮城県	221	1.8
5	秋田県	64	0.5
6	山形県	91	0.7
7	福島県	164	1.3
8	茨城県	250	2.0
9	栃木県	171	1.4
10	群馬県	175	1.4
11	埼玉県	685	5.6
12	千葉県	586	4.8
13	東京都	1407	11.5
14	神奈川県	886	7.3
15	新潟県	190	1.6
16	富山県	94	0.8
17	石川県	108	0.9
18	福井県	82	0.7
19	山梨県	74	0.6
20	長野県	181	1.5
21	岐阜県	177	1.4
22	静岡県	317	2.6
23	愛知県	826	6.8
24	三重県	166	1.4
25	滋賀県	156	1.3
26	京都府	245	2.0
27	大阪府	885	7.2
28	兵庫県	536	4.4
29	奈良県	118	1.0
30	和歌山県	83	0.7
31	鳥取県	59	0.5
32	島根県	68	0.6
33	岡山県	189	1.5
34	広島県	292	2.4
35	山口県	121	1.0
36	徳島県	67	0.5
37	香川県	95	0.8
38	愛媛県	128	1.0
39	高知県	62	0.5
40	福岡県	548	4.5
41	佐賀県	83	0.7
42	長崎県	135	1.1
43	熊本県	180	1.5
44	大分県	120	1.0
45	宮崎県	112	0.9
46	鹿児島県	160	1.3
47	沖縄県	202	1.7

9－2．出産場所：Q9_2

回答した妊産婦の出産場所は、「東京都」が最も多く 9.9%を占めていた。

表 9-2.

		回答数	%
全体		10807	100.0
1	北海道	402	3.7
2	青森県	99	0.9
3	岩手県	97	0.9
4	宮城県	191	1.8
5	秋田県	68	0.6
6	山形県	94	0.9
7	福島県	157	1.5
8	茨城県	213	2.0
9	栃木県	161	1.5
10	群馬県	161	1.5
11	埼玉県	592	5.5
12	千葉県	485	4.5
13	東京都	1072	9.9
14	神奈川県	687	6.4
15	新潟県	189	1.7
16	富山県	96	0.9
17	石川県	95	0.9
18	福井県	80	0.7
19	山梨県	71	0.7
20	長野県	167	1.5
21	岐阜県	183	1.7
22	静岡県	292	2.7
23	愛知県	717	6.6
24	三重県	151	1.4
25	滋賀県	134	1.2
26	京都府	234	2.2
27	大阪府	763	7.1
28	兵庫県	468	4.3
29	奈良県	131	1.2
30	和歌山県	89	0.8
31	鳥取県	64	0.6
32	島根県	65	0.6
33	岡山県	175	1.6
34	広島県	272	2.5
35	山口県	114	1.1
36	徳島県	62	0.6
37	香川県	89	0.8
38	愛媛県	113	1.0
39	高知県	61	0.6
40	福岡県	484	4.5
41	佐賀県	79	0.7
42	長崎県	142	1.3
43	熊本県	185	1.7
44	大分県	114	1.1
45	宮崎県	104	1.0
46	鹿児島県	159	1.5
47	沖縄県	186	1.7

9－3．複数の分娩施設から選択：SQ9

複数の分娩施設から選択が可能だった割合は、88.3%であった。

表 9-3.

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	はい	10788	88.3
2	いいえ	1423	11.7

10．出産した場所：Q10

直近の出産時に、出産した場所は「病院（院内助産所を除く）」で 55.9%であった。ただし、施設種別の定義や助産師による介在を誤解して回答した人が相当数いたと推察され、施設種別の整理においては補正が必要と考えられた。

表 10.

		回答数	%
全体		10211	100.0
1	病院（院内助産所を除く）	5712	55.9
2	病院または診療所（クリニック）での院内助産	3454	33.8
3	診療所（クリニック）（院内助産を除く）	701	6.9
4	助産院・助産所	310	3.0
5	自宅	16	0.2
6	その他	18	0.2

11．妊婦健診を受けたかどうか：Q11A

妊婦健診を受けた人は、98.8%であった。

表 11.

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	受けた	12070	98.8
2	受けていない	141	1.2

（1）うち健診で判明したこと：Q11B

健診で特に何もなかった人は 88.5%だった。次いで「その他」が 5.7%であった。

表 11(1).

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	双子以上の多胎妊娠であった	184	1.5
2	妊娠中に合併症があった	577	4.7
3	その他	700	5.7
4	あてはまるものはない	10806	88.5

1 2. 分娩の種別

(1) 分娩方法：Q12A

自然分娩が、72.8%であった。

表 12(1).

		回答数	%
	全体	10807	100.0
1	自然分娩	7871	72.8
2	吸引分娩	1210	11.2
3	鉗子分娩	143	1.3
4	骨盤位分娩（帝王切開ではなく経膣分娩）	54	0.5
5	帝王切開術	2150	19.9
6	その他	134	1.2

(2) 無痛分娩：Q12B

無痛分娩でなかった人は、89.3%であった。

表 12(2).

		回答数	%
	全体	10807	100.0
1	なし	9654	89.3
2	あり	1153	10.7

(3) 計画分娩：Q12C

計画分娩でない人は、85.8%であった。

表 12(3).

		回答数	%
全体		10807	100.0
1	なし	9276	85.8
2	あり	1531	14.2

(4) 出産施設の変更（搬送も含む）：Q12D

施設変更のなかった人は、91.6%であった

表 12(4).

		回答数	%
全体		10807	100.0
1	なし	9899	91.6
2	あり	908	8.4

1 3. 分娩方法の選択

(1) 分娩方法をどのように選択したか：Q13A

自分から希望した人は、56.7%であった。

表 13(1).

		回答数	%
全体		10807	100.0
1	自分から希望した	6125	56.7
2	医師の医学的な判断で勧められた	3572	33.1
3	自身の積極的な希望や医師の医学的判断はなかったが、医師と話し合って選択した	1110	10.3

(2) 無痛分娩を選択した理由：Q13B

自分から希望した人が、83.4%であった。

表 13(2).

		回答数	%
全体		1153	100.0
1	自分から希望した	962	83.4
2	医師の医学的な判断で勧められた	107	9.3
3	自身の積極的な希望や医師の医学的判断はなかったが、医師と話し合って選択した	84	7.3

(3) 計画分娩を選択した理由：Q13C

医師の判断で勧められた人は、60.5%であった。

表 13(3).

		回答数	%
全体		1531	100.0
1	自分から希望した	428	28.0
2	医師の医学的な判断で勧められた	926	60.5
3	自身の積極的な希望や医師の医学的判断はなかったが、医師と話し合って選択した	177	11.6

(4) 出産施設の変更時期：Q13D1

分娩前に変更した人は、75.9%であった。

表 13(4).

		回答数	%
全体		908	100.0
1	分娩時の緊急搬送だった	219	24.1
2	分娩前に変更した	689	75.9

(5) うち出産施設の変更を選択した理由：Q13D2

医師の判断で勧められた人が、61.7%であった。

表 13(5).

		回答数	%
全体		689	100.0
1	自分から希望した	199	28.9
2	医師の医学的な判断で勧められた	425	61.7
3	自身の積極的な希望や医師の医学的判断はなかったが、医師と話し合って選択した	65	9.4

14. 分娩の実態

(1) 分娩の実態：Q14A

「会陰切開」を受けた人は、42.5%であった。

表 14(1).

		回答数	%
全体		8677	100.0
1	特に処置を受けることなく、出産した	3591	41.4
2	妊娠中に破水したため入院して抗生剤などの治療を受けていた	1078	12.4
3	切迫早産で入院となり、なんらかの処置を受けていた	479	5.5
4	陣痛促進剤を受けた	2811	32.4
5	会陰切開を受けた	3689	42.5
6	その他	426	4.9

(2) 帝王切開術の背景：Q14B

「予定どおり帝王切開で出産」した回答者は、全体の 54.7%であった。

表 14(2).

		回答数	%
全体		2150	100.0
1	予め帝王切開で出産することが決まっており、予定どおり帝王切開で出産した	1177	54.7
2	経膣分娩の予定であったが、急きょ帝王切開をすることになった	877	40.8
3	その他	208	9.7

15. 直近の出産以外の出産方法について：Q15

「自然分娩」が 77.4%、次いで「帝王切開」が 16.1%だった。

表 15.

		回答数	%
全体		4710	100.0
1	自然分娩	3647	77.4
2	無痛分娩	200	4.2
3	吸引分娩	547	11.6
4	鉗子分娩	52	1.1
5	骨盤位分娩（帝王切開ではなく経膈分娩）	28	0.6
6	帝王切開術	758	16.1
7	その他	35	0.7

16. 医療施設の機能について重要視する程度

16-1. 医療施設の機能について重要視する程度/5段階評価

（1）専門医の人数：Q16A_1

「まあまあ重要」が37.2%、次いで「ふつう」が28.3%だった。

表 16-1(1).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3404	27.9
2	まあまあ重要	4548	37.2
3	ふつう	3457	28.3
4	あまり重要ではない	634	5.2
5	重要ではない	168	1.4

（2）医師の専門分野：Q16A_2

「とても重要」が38.2%、次いで「まあまあ重要」が35.5%だった。

表 16-1(2).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4663	38.2
2	まあまあ重要	4339	35.5
3	ふつう	2758	22.6
4	あまり重要ではない	341	2.8
5	重要ではない	110	0.9

(3) 助産師の有無・人数：Q16A_3

「まあまあ重要」が 37.8%、次いで「とても重要」が 33.6%だった。

表 16-1(3).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4098	33.6
2	まあまあ重要	4617	37.8
3	ふつう	2989	24.5
4	あまり重要ではない	392	3.2
5	重要ではない	115	0.9

(4) 緊急性の高い場合に対応できる医療体制（例えば集中治療室や大病院との連携体制等がある）：Q16A_4

「とても重要」が 52.2%、次いで「まあまあ重要」が 29.4%だった。

表 16-1(4).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	6380	52.2
2	まあまあ重要	3594	29.4
3	ふつう	1940	15.9
4	あまり重要ではない	211	1.7
5	重要ではない	86	0.7

(5) 産科以外の診療科がある：Q16A_5

「ふつう」が 30.0%、次いで「まあまあ重要」が 26.5%だった。

表 16-1(5).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	2528	20.7
2	まあまあ重要	3240	26.5
3	ふつう	3666	30.0
4	あまり重要ではない	2192	18.0
5	重要ではない	585	4.8

(6) 規模が大きい：Q16A_6

「ふつう」が 36.1%、次いで「まあまあ重要」が 26.4%だった。

表 16-1(6).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	1839	15.1
2	まあまあ重要	3227	26.4
3	ふつう	4405	36.1
4	あまり重要ではない	2255	18.5
5	重要ではない	485	4.0

(7) 設備が新しい：Q16A_7

「まあまあ重要」が 43.5%、次いで「ふつう」が 28.4%だった。

表 16-1(7).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	2517	20.6
2	まあまあ重要	5315	43.5
3	ふつう	3468	28.4
4	あまり重要ではない	747	6.1
5	重要ではない	164	1.3

(8) 建物の雰囲気が良い：Q16A_8

「まあまあ重要」が 44.2%、次いで「とても重要」が 30.1%だった。

表 16-1(8).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3672	30.1
2	まあまあ重要	5398	44.2
3	ふつう	2627	21.5
4	あまり重要ではない	394	3.2
5	重要ではない	120	1.0

(9) 医師の経験年数：Q16A_9

「まあまあ重要」が42.4%、次いで「とても重要」が32.7%だった。

表 16-1(9).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3999	32.7
2	まあまあ重要	5172	42.4
3	ふつう	2628	21.5
4	あまり重要ではない	305	2.5
5	重要ではない	107	0.9

(10) その他：Q16A_10

「とても重要」が63.1%、次いで「まあまあ重要」が19.9%だった。

表 16-1(10).

		回答数	%
全体		889	100.0
1	とても重要	561	63.1
2	まあまあ重要	177	19.9
3	ふつう	98	11.0
4	あまり重要ではない	19	2.1
5	重要ではない	34	3.8

16-2. 医療施設の機能について優先度の高い項目/優先度順第3位まで選択

(1) 優先度第一位：Q16B_1

「緊急性の高い場合に対応できる医療体制（例えば集中治療室や大病院との連携体制等がある）」が42.0%、次いで「医師の専門分野」が13.2%だった。

表 16-2(1).

		回答数	%
	全体	12145	100.0
1	専門医の人数	1101	9.1
2	医師の専門分野	1598	13.2
3	助産師の有無・人数	961	7.9
4	緊急性の高い場合に対応できる医療体制（例えば集中治療室や大病院との連携体制などがある）	5099	42.0
5	産科以外の診療科がある	248	2.0
6	規模が大きい	176	1.4
7	設備が新しい	496	4.1
8	建物の雰囲気が良い	905	7.5
9	医師の経験年数	1260	10.4
10	その他（〇〇〇（q 1 6 a _ 1 0 _ s n t _ 1 回答再掲））	301	2.5

（2）優先度第二位：Q16B_2

「助産師の有無・人数」が18.1%、次いで「医師の専門分野」が15.1%だった。

表 16-2(2).

		回答数	%
	全体	12114	100.0
1	専門医の人数	1163	9.6
2	医師の専門分野	1827	15.1
3	助産師の有無・人数	2188	18.1
4	緊急性の高い場合に対応できる医療体制（例えば集中治療室や大病院との連携体制などがある）	1628	13.4
5	産科以外の診療科がある	957	7.9
6	規模が大きい	432	3.6
7	設備が新しい	1212	10.0
8	建物の雰囲気が良い	1198	9.9
9	医師の経験年数	1388	11.5
10	その他（〇〇〇（q 1 6 a _ 1 0 _ s n t _ 1 回答再掲））	121	1.0

（3）優先度第三位：Q16B_3

「助産師の有無・人数」が20.2%、次いで「建物の雰囲気が良い」が12.9%だった。

表 16-2(3).

		回答数	%
	全体	12074	100.0
1	専門医の人数	1240	10.3
2	医師の専門分野	1350	11.2
3	助産師の有無・人数	2444	20.2
4	緊急性の高い場合に対応できる医療体制（例えば集中治療室や大病院との連携体制などがある）	1339	11.1
5	産科以外の診療科がある	683	5.7
6	規模が大きい	531	4.4
7	設備が新しい	1476	12.2
8	建物の雰囲気が良い	1560	12.9
9	医師の経験年数	1334	11.0
10	その他（〇〇〇（q 1 6 a _ 1 0 _ s n t _ 1 回答再掲））	117	1.0

1 7. 医療施設の運営について重要視項目

1 7－1. 医療施設の運営について重要視項目/5 段階評価

（1）国や自治体が経営をしている：Q17A_1

「ふつう」が 39.8%、次いで「あまり重要ではない」が 30.2%だった。

表 17-1(1).

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	とても重要	657	5.4
2	まあまあ重要	2062	16.9
3	ふつう	4857	39.8
4	あまり重要ではない	3685	30.2
5	重要ではない	950	7.8

（2）大学の付属病院である：Q17A_2

「ふつう」が 38.6%、次いで「あまり重要ではない」が 33.6%だった。

表 17-1(2).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	540	4.4
2	まあまあ重要	1705	14.0
3	ふつう	4717	38.6
4	あまり重要ではない	4102	33.6
5	重要ではない	1147	9.4

(3) 複数の系列病院がある：Q17A_3

「ふつう」が 38.7%、次いで「あまり重要ではない」が 32.9%だった。

表 17-1(3).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	538	4.4
2	まあまあ重要	1815	14.9
3	ふつう	4720	38.7
4	あまり重要ではない	4012	32.9
5	重要ではない	1126	9.2

(4) 開業してからの期間が長い：Q17A_4

「ふつう」が 36.7%、次いで「まあまあ重要」が 35.8%だった。

表 17-1(4).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	1163	9.5
2	まあまあ重要	4375	35.8
3	ふつう	4481	36.7
4	あまり重要ではない	1756	14.4
5	重要ではない	436	3.6

(5) その他：Q17A_5

「とても重要」が 46.7%、次いで「ふつう」が 24.1%だった。

表 17-1(5).

		回答数	%
全体		323	100.0
1	とても重要	151	46.7
2	まあまあ重要	49	15.2
3	ふつう	78	24.1
4	あまり重要ではない	23	7.1
5	重要ではない	22	6.8

17-2. 医療施設の運営について優先順位項目/優先度第3位まで選択

(1) 優先度第一位：Q17B_1

「開業してからの期間が長い」が52.7%、次いで「国や地方自治体が経営をしている」が21.3%だった。

表 17-2(1).

		回答数	%
全体		10700	100.0
1	国や自治体が経営をしている	2284	21.3
2	大学の付属病院である	1266	11.8
3	複数の系列病院がある	1349	12.6
4	開業してからの期間が長い	5635	52.7
5	その他(〇〇〇(q17a_5_snt_1回答再掲))	166	1.6

(2)：優先度第二位：Q17B_2

「大学の付属病院である」が28.6%、次いで「複数の系列病院がある」が28.5%だった。

表 17-2(2).

		回答数	%
全体		8277	100.0
1	国や自治体が経営をしている	1972	23.8
2	大学の付属病院である	2365	28.6
3	複数の系列病院がある	2355	28.5
4	開業してからの期間が長い	1544	18.7
5	その他(〇〇〇(q17a_5_snt_1回答再掲))	41	0.5

(3) 優先度第三位：Q17B_3

「複数の系列病院がある」が29.0%、次いで「国や地方自治体が経営をしている」が26.3%だった。

表 17-2(3).

		回答数	%
全体		6970	100.0
1	国や自治体が経営をしている	1832	26.3
2	大学の付属病院である	1802	25.9
3	複数の系列病院がある	2020	29.0
4	開業してからの期間が長い	1298	18.6
5	その他(〇〇〇(q17a_5_snt_1回答再掲))	18	0.3

18. 医療施設へのアクセスについて重要視項目

18-1. 医療施設へのアクセス

(1) 自宅や家族(身内)の家からの距離が近い：Q18A_1

「とても重要」が60.9%、次いで「まあまあ重要」が30.4%だった。

表 18-1(1).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	7439	60.9
2	まあまあ重要	3713	30.4
3	ふつう	901	7.4
4	あまり重要ではない	122	1.0
5	重要ではない	36	0.3

(2) 公共機関(電車・バス)を利用していくことができる：Q18A_2

「まあまあ重要」が29.8%、次いで「ふつう」が21.7%だった。

表 18-1(2).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	2635	21.6
2	まあまあ重要	3634	29.8
3	ふつう	2646	21.7
4	あまり重要ではない	2291	18.8
5	重要ではない	1005	8.2

(3) 医療施設の最寄り駅と医療施設との距離が近い：Q18A_3

「まあまあ重要」が 29.2%、次いで「ふつう」が 23.6%だった。

表 18-1(3).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	2528	20.7
2	まあまあ重要	3564	29.2
3	ふつう	2879	23.6
4	あまり重要ではない	2222	18.2
5	重要ではない	1018	8.3

(4) 自家用車の利用がしやすい（駐車場がある等）：Q18A_4

「とても重要」が 54.2%、次いで「まあまあ重要」が 29.0%だった。

表 18-1(4).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	6619	54.2
2	まあまあ重要	3545	29.0
3	ふつう	1308	10.7
4	あまり重要ではない	482	3.9
5	重要ではない	257	2.1

(5) その他：Q18A_5

「とても重要」が 34.0%、次いで「ふつう」が 26.8%だった。

表 18-1(5).

		回答数	%
全体		235	100.0
1	とても重要	80	34.0
2	まあまあ重要	56	23.8
3	ふつう	63	26.8
4	あまり重要ではない	15	6.4
5	重要ではない	21	8.9

18-2. 医療施設へのアクセス/優先度第3位まで選択

(1) 優先度第一位：Q18B_1

「自宅や家族（身内）の家からの距離が近い」が77.9%、次いで「自家用車の利用がしやすい（駐車場がある等）」が14.7%だった。

表 18-2(1).

		回答数	%
全体		12163	100.0
1	自宅や家族（身内）の家からの距離が近い	9470	77.9
2	公共機関（電車・バス）を利用して行くことができる	553	4.5
3	医療施設の最寄り駅と医療施設との距離が近い	326	2.7
4	自家用車の利用がしやすい（駐車場がある等）	1794	14.7
5	その他（〇〇〇（q18a_5_snt_1回答再掲））	20	0.2

(2) 優先度第二位：Q18B_2

「自家用車の利用がしやすい（駐車場がある等）」が46.5%、次いで「公共機関（電車・バス）を利用して行くことができる」が24.5%だった。

表 18-2(2).

		回答数	%
全体		12052	100.0
1	自宅や家族（身内）の家からの距離が近い	1859	15.4
2	公共機関（電車・バス）を利用して行くことができる	2948	24.5
3	医療施設の最寄り駅と医療施設との距離が近い	1621	13.5
4	自家用車の利用がしやすい（駐車場がある等）	5601	46.5
5	その他（〇〇〇（q18a_5_snt_1回答再掲））	23	0.2

(3) 優先度第三位：Q18B_3

「医療施設の最寄り駅と医療施設との距離が近い」が44.4%、次いで「公共機関（電車・バス）を利用して行くことができる」が32.2%だった。

表 18-2(3).

		回答数	%
全体		9425	100.0
1	自宅や家族（身内）の家からの距離が近い	501	5.3
2	公共機関（電車・バス）を利用して行くことができる	3038	32.2
3	医療施設の最寄り駅と医療施設との距離が近い	4180	44.4
4	自家用車の利用がしやすい（駐車場がある等）	1646	17.5
5	その他（〇〇〇（q18a_5_snt_1 回答再掲））	60	0.6

19. 医療施設のスタッフについて

19-1. 妊産婦が考える重要度

(1) 医師／十分な人数がいる：Q19A_1

人数については、「とても重要」が最も多く43.6%であった。

表 19-1(1).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5329	43.6
2	まあまあ重要	4757	39.0
3	ふつう	1799	14.7
4	あまり重要ではない	248	2.0
5	重要ではない	78	0.6

(2) 医師／説明や対応がよい：Q19A_2

説明や対応については、「とても重要」が最も多く67.8%であった。

表 19-1(2).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	8281	67.8
2	まあまあ重要	2985	24.4
3	ふつう	843	6.9
4	あまり重要ではない	68	0.6
5	重要ではない	34	0.3

(3) 医師／夜間や休日時に対応してくれる：Q19A_3

夜間や休日時の対応については、「とても重要」が最も多く 64.7%であった。

表 19-1(3).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	7906	64.7
2	まあまあ重要	3194	26.2
3	ふつう	976	8.0
4	あまり重要ではない	96	0.8
5	重要ではない	39	0.3

(4) 医師／相談しやすい：Q19A_4

相談しやすいについては、「とても重要」が最も多く 61.3%であった。

表 19-1(4).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	7487	61.3
2	まあまあ重要	3542	29.0
3	ふつう	1035	8.5
4	あまり重要ではない	102	0.8
5	重要ではない	45	0.4

(5) 医師／その他：Q19A_5

その他については、「とても重要」が最も多く 48.6%であった。

表 19-1(5).

		回答数	%
全体		315	100.0
1	とても重要	153	48.6
2	まあまあ重要	54	17.1
3	ふつう	64	20.3
4	あまり重要ではない	19	6.0
5	重要ではない	25	7.9

(6) 助産師／十分な人数がいる：Q19A_6

人数については、「とても重要」が最も多く 51.7%であった。

表 19-1(6).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	6318	51.7
2	まあまあ重要	4185	34.3
3	ふつう	1481	12.1
4	あまり重要ではない	171	1.4
5	重要ではない	56	0.5

(7) 助産師／説明や対応がよい：Q19A_7

説明や対応については、「とても重要」が最も多く 70.4%であった。

表 19-1(7).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	8597	70.4
2	まあまあ重要	2696	22.1
3	ふつう	810	6.6
4	あまり重要ではない	68	0.6
5	重要ではない	40	0.3

(8) 助産師／夜間や休日時に対応してくれる：Q19A_8

夜間や休日時の対応については、「とても重要」が最も多く 64.2%であった。

表 19-1(8).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	7837	64.2
2	まあまあ重要	3144	25.7
3	ふつう	1098	9.0
4	あまり重要ではない	85	0.7
5	重要ではない	47	0.4

(9) 助産師／相談しやすい：Q19A_9

相談しやすいについては、「とても重要」が最も多く 70.0%であった。

表 19-1(9).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	8545	70.0
2	まあまあ重要	2671	21.9
3	ふつう	853	7.0
4	あまり重要ではない	98	0.8
5	重要ではない	44	0.4

(10) 助産師／その他：Q19A_10

その他については、「とても重要」が最も多く 49.0%であった。

表 19-1(10).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5984	49.0
2	まあまあ重要	4247	34.8
3	ふつう	1733	14.2
4	あまり重要ではない	182	1.5
5	重要ではない	65	0.5

(11) 看護師／十分な人数がいる：Q19A_11

人数については、「とても重要」が最も多く 49.0%であった。

表 19-1(11).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5984	49.0
2	まあまあ重要	4247	34.8
3	ふつう	1733	14.2
4	あまり重要ではない	182	1.5
5	重要ではない	65	0.5

(12) 看護師／説明や対応がよい：Q19A_12

説明や対応については、「とても重要」が最も多く 65.3%であった。

表 19-1(12).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	7977	65.3
2	まあまあ重要	3084	25.3
3	ふつう	1014	8.3
4	あまり重要ではない	95	0.8
5	重要ではない	41	0.3

(13) 看護師／夜間や休日時に対応してくれる：Q19A_13

夜間や休日時の対応については、「とても重要」が最も多く 60.5%であった。

表 19-1(13).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	7383	60.5
2	まあまあ重要	3404	27.9
3	ふつう	1263	10.3
4	あまり重要ではない	108	0.9
5	重要ではない	53	0.4

(14) 看護師／相談しやすい：Q19A_14

相談しやすいについては、「とても重要」が最も多く 64.5%であった。

表 19-1(14).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	7873	64.5
2	まあまあ重要	3070	25.1
3	ふつう	1092	8.9
4	あまり重要ではない	125	1.0
5	重要ではない	51	0.4

(15) 看護師／その他：Q19A_15

その他については、「とても重要」が最も多く 51.8%であった。

表 19-1(15).

		回答数	%
全体		278	100.0
1	とても重要	144	51.8
2	まあまあ重要	34	12.2
3	ふつう	58	20.9
4	あまり重要ではない	20	7.2
5	重要ではない	22	7.9

(16) その他のスタッフ／十分な人数がいる：Q19A_16

人数については、「まあまあ重要」が最も多く 34.2%であった。

表 19-1(16).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3974	32.5
2	まあまあ重要	4174	34.2
3	ふつう	3456	28.3
4	あまり重要ではない	441	3.6
5	重要ではない	166	1.4

(17) その他のスタッフ／説明や対応がよい：Q19A_17

説明や対応については、「とても重要」が最も多く 48.8%であった。

表 19-1(17).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5962	48.8
2	まあまあ重要	3588	29.4
3	ふつう	2318	19.0
4	あまり重要ではない	223	1.8
5	重要ではない	120	1.0

(18) その他のスタッフ／夜間や休日時に対応してくれる：Q19A_18

夜間や休日時の対応については、「とても重要」が最も多く 40.8%であった。

表 19-1(18).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4980	40.8
2	まあまあ重要	3678	30.1
3	ふつう	2968	24.3
4	あまり重要ではない	414	3.4
5	重要ではない	171	1.4

(19) その他のスタッフ／相談しやすい：Q19A_19

相談しやすいについては、「とても重要」が最も多く 43.7%であった。

表 19-1(19).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5340	43.7
2	まあまあ重要	3496	28.6
3	ふつう	2846	23.3
4	あまり重要ではない	374	3.1
5	重要ではない	155	1.3

(20) その他のスタッフ／その他：Q19A_20

その他については、「とても重要」が最も多く 40.0%であった。

表 19-1(20).

		回答数	%
全体		235	100.0
1	とても重要	94	40.0
2	まあまあ重要	39	16.6
3	ふつう	54	23.0
4	あまり重要ではない	21	8.9
5	重要ではない	27	11.5

19-2. 妊産婦が考える優先度

(1) 優先度一位：Q19B_1

妊産婦が考える優先度は、「医師／説明や対応が良い」が最も多く 27.3%であった。

表 19-2(1).

		回答数	%
全体		12170	100.0
1	医師／／／十分な人数がいる	1463	12.0
2	医師／／／説明や対応がよい	3320	27.3
3	医師／／／夜間や休日時に対応してくれる	1593	13.1
4	医師／／／相談しやすい	729	6.0
5	医師／／／その他（〇〇〇（q 1 9 a _ 5 _ s n t _ 1 回答再掲））	28	0.2
6	助産師／／／十分な人数がいる	429	3.5
7	助産師／／／説明や対応がよい	709	5.8
8	助産師／／／夜間や休日時に対応してくれる	247	2.0
9	助産師／／／相談しやすい	732	6.0
10	助産師／／／その他（〇〇〇（q 1 9 a _ 1 0 _ s n t _ 1 回答再掲））	5	0.0
11	看護師／／／十分な人数がいる	70	0.6
12	看護師／／／説明や対応がよい	98	0.8
13	看護師／／／夜間や休日時に対応してくれる	47	0.4
14	看護師／／／相談しやすい	97	0.8
15	看護師／／／その他（〇〇〇（q 1 9 a _ 1 5 _ s n t _ 1 回答再掲））	1	0.0
16	上記以外のスタッフ／／／十分な人数がいる	642	5.3
17	上記以外のスタッフ／／／説明や対応がよい	1282	10.5
18	上記以外のスタッフ／／／夜間や休日時に対応してくれる	311	2.6
19	上記以外のスタッフ／／／相談しやすい	355	2.9
20	上記以外のスタッフ／／／その他（〇〇〇（q 1 9 a _ 2 0 _ s n t _ 1 回答再掲））	12	0.1

(2) 優先度二位：Q19B_2

妊産婦が考える優先度は、「助産師／説明や対応が良い」が最も多く 15.7%であった。

表 19-2(2).

		回答数	%
全体		12167	100.0
1	医師／／／十分な人数がいる	335	2.8
2	医師／／／説明や対応がよい	1497	12.3
3	医師／／／夜間や休日時に対応してくれる	1247	10.2
4	医師／／／相談しやすい	773	6.4
5	医師／／／その他（〇〇〇（q 1 9 a _ 5 _ s n t _ 1 回答再掲））	8	0.1
6	助産師／／／十分な人数がいる	679	5.6
7	助産師／／／説明や対応がよい	1914	15.7
8	助産師／／／夜間や休日時に対応してくれる	730	6.0
9	助産師／／／相談しやすい	1571	12.9
10	助産師／／／その他（〇〇〇（q 1 9 a _ 1 0 _ s n t _ 1 回答再掲））	16	0.1
11	看護師／／／十分な人数がいる	120	1.0
12	看護師／／／説明や対応がよい	321	2.6
13	看護師／／／夜間や休日時に対応してくれる	140	1.2
14	看護師／／／相談しやすい	224	1.8
15	看護師／／／その他（〇〇〇（q 1 9 a _ 1 5 _ s n t _ 1 回答再掲））	2	0.0
16	上記以外のスタッフ／／／十分な人数がいる	368	3.0
17	上記以外のスタッフ／／／説明や対応がよい	913	7.5
18	上記以外のスタッフ／／／夜間や休日時に対応してくれる	685	5.6
19	上記以外のスタッフ／／／相談しやすい	619	5.1
20	上記以外のスタッフ／／／その他（〇〇〇（q 1 9 a _ 2 0 _ s n t _ 1 回答再掲））	5	0.0

(3) 優先度三位：Q19B_3

妊産婦が考える優先度は、「医師／夜間や休日時に対応してくれる」が最も多く 11.1%であった。

表 19-2(3).

		回答数	%
	全体	12163	100.0
1	医師///十分な人数がいる	374	3.1
2	医師///説明や対応がよい	695	5.7
3	医師///夜間や休日時に対応してくれる	1355	11.1
4	医師///相談しやすい	962	7.9
5	医師///その他(〇〇〇(q 1 9 a _ 5 _ s n t _ 1 回答再掲))	9	0.1
6	助産師///十分な人数がいる	513	4.2
7	助産師///説明や対応がよい	762	6.3
8	助産師///夜間や休日時に対応してくれる	528	4.3
9	助産師///相談しやすい	1180	9.7
10	助産師///その他(〇〇〇(q 1 9 a _ 1 0 _ s n t _ 1 回答再掲))	16	0.1
11	看護師///十分な人数がいる	621	5.1
12	看護師///説明や対応がよい	1143	9.4
13	看護師///夜間や休日時に対応してくれる	418	3.4
14	看護師///相談しやすい	901	7.4
15	看護師///その他(〇〇〇(q 1 9 a _ 1 5 _ s n t _ 1 回答再掲))	11	0.1
16	上記以外のスタッフ///十分な人数がいる	596	4.9
17	上記以外のスタッフ///説明や対応がよい	354	2.9
18	上記以外のスタッフ///夜間や休日時に対応してくれる	879	7.2
19	上記以外のスタッフ///相談しやすい	837	6.9
20	上記以外のスタッフ///その他(〇〇〇(q 1 9 a _ 2 0 _ s n t _ 1 回答再掲))	9	0.1

20. 出産に関わる分娩サービスについて

20-1. 重要度

(1) 希望者への無痛分娩が可能：Q20A_1

出産に関わる分娩サービスの重要度は、「ふつう」と「まあまあ重要」が29.7%と最も多かった。

表 20-1(1).

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	とても重要	2459	20.1
2	まあまあ重要	3628	29.7
3	ふつう	3625	29.7
4	あまり重要ではない	1935	15.8
5	重要ではない	564	4.6

(2) 院内助産が可能：Q20A_2

出産に関わる分娩サービスの重要度は、「とても重要」が 33.0%と最も多かった。なお、回答者の院内助産所に対する理解等の潜在的なバイアスが想像された。

表 20-1(2).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4029	33.0
2	まあまあ重要	4008	32.8
3	ふつう	2979	24.4
4	あまり重要ではない	919	7.5
5	重要ではない	276	2.3

(3) 計画分娩が可能：Q20A_3

出産に関わる分娩サービスの重要度は、「ふつう」が 33.6%と最も多かった。

表 20-1(3).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	2350	19.2
2	まあまあ重要	3834	31.4
3	ふつう	4104	33.6
4	あまり重要ではない	1535	12.6
5	重要ではない	388	3.2

(4) 帝王切開が可能：Q20A_4

出産に関わる分娩サービスの重要度は、「とても重要」が 37.5%と最も多かった。

表 20-1(4).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4575	37.5
2	まあまあ重要	4346	35.6
3	ふつう	2621	21.5
4	あまり重要ではない	526	4.3
5	重要ではない	143	1.2

(5) フリースタイル分娩等の分娩台以外での分娩が可能：Q20A_5

出産に関わる分娩サービスの重要度は、「ふつう」が 35.5%と最も多かった。

表 20-1(5).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	1090	8.9
2	まあまあ重要	2091	17.1
3	ふつう	4340	35.5
4	あまり重要ではない	3377	27.7
5	重要ではない	1313	10.8

(6) 水中分娩が可能：Q20A_6

出産に関わる分娩サービスの重要度は、「あまり重要でない」が 37.8%と最も多かった。

表 20-1(6).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	510	4.2
2	まあまあ重要	974	8.0
3	ふつう	3407	27.9
4	あまり重要ではない	4613	37.8
5	重要ではない	2707	22.2

(7) ハイリスク出産への対応が可能：Q20A_7

出産に関わる分娩サービスの重要度は、「とても重要」が 39.5%と最も多かった。

表 20-1(7).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4827	39.5
2	まあまあ重要	4050	33.2
3	ふつう	2459	20.1
4	あまり重要ではない	614	5.0
5	重要ではない	261	2.1

(8) LDRがある：Q20A_8

出産に関わる分娩サービスの重要度は、「ふつう」が31.0%と最も多かった。

表 20-1(8).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	2959	24.2
2	まあまあ重要	3715	30.4
3	ふつう	3791	31.0
4	あまり重要ではない	1291	10.6
5	重要ではない	455	3.7

(9) その他：Q20A_9

出産に関わる分娩サービスの重要度は、「とても重要」が36.9%と最も多かった。

表 20-1(9).

		回答数	%
全体		195	100.0
1	とても重要	72	36.9
2	まあまあ重要	33	16.9
3	ふつう	50	25.6
4	あまり重要ではない	20	10.3
5	重要ではない	20	10.3

20-2. 優先度

(1) 優先度一位：Q20B_1

妊産婦が考える優先度は、「院内助産が可能」が最も高く 26.6%であった。

表 20-2(1).

		回答数	%
全体		12084	100.0
1	希望者への無痛分娩が可能	2393	19.8
2	院内助産が可能	3210	26.6
3	計画分娩が可能	350	2.9
4	帝王切開が可能	1693	14.0
5	フリースタイル分娩等の分娩台以外での分娩が可能	233	1.9
6	水中分娩が可能	41	0.3
7	ハイリスク出産への対応が可能	3128	25.9
8	LDRがある（陣痛・分娩・回復を同じ部屋で行うことが可能）	1014	8.4
9	その他（〇〇〇（q20a__9__snt__1 回答再掲））	22	0.2

（2）優先度二位：Q20B_2

妊産婦が考える優先度は、「帝王切開が可能」が最も高く 23.2%であった。

表 20-2(2).

		回答数	%
全体		11935	100.0
1	希望者への無痛分娩が可能	1139	9.5
2	院内助産が可能	1930	16.2
3	計画分娩が可能	1449	12.1
4	帝王切開が可能	2763	23.2
5	フリースタイル分娩等の分娩台以外での分娩が可能	513	4.3
6	水中分娩が可能	76	0.6
7	ハイリスク出産への対応が可能	2507	21.0
8	LDRがある（陣痛・分娩・回復を同じ部屋で行うことが可能）	1544	12.9
9	その他（〇〇〇（q20a__9__snt__1 回答再掲））	14	0.1

（3）優先度三位：Q20B_3

妊産婦が考える優先度は、「帝王切開が可能」と「LDRがある（陣痛・分娩・回復を同じ部屋で行うことが可能）」が最も高く 17.6%であった。

表 20-2(3).

		回答数	%
全体		11635	100.0
1	希望者への無痛分娩が可能	1569	13.5
2	院内助産が可能	1483	12.7
3	計画分娩が可能	1868	16.1
4	帝王切開が可能	2042	17.6
5	フリースタイル分娩等の分娩台以外での分娩が可能	635	5.5
6	水中分娩が可能	118	1.0
7	ハイリスク出産への対応が可能	1841	15.8
8	LDRがある（陣痛・分娩・回復を同じ部屋で行うことが可能）	2046	17.6
9	その他（〇〇〇（q 2 0 a __ 9 __ s n t __ 1 回答再掲））	33	0.3

2 1. 医療施設で受けられる付帯サービスについて

2 1－1. 重要度

（1）病室の環境：Q21A_1

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「とても重要」が最も多く 54.6%であった。

表 21-1(1).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	6669	54.6
2	まあまあ重要	4350	35.6
3	ふつう	1061	8.7
4	あまり重要ではない	91	0.7
5	重要ではない	40	0.3

（2）母子同室、母子別室、家族同室等の希望に対応が可能：Q21A_2

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「とても重要」が最も多く 50.9%であった。

表 21-1(2).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	6214	50.9
2	まあまあ重要	4391	36.0
3	ふつう	1354	11.1
4	あまり重要ではない	197	1.6
5	重要ではない	55	0.5

(3) 新生児の預かりが可能：Q21A_3

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「とても重要」が最も多く 57.1%であった。

表 21-1(3).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	6973	57.1
2	まあまあ重要	3707	30.4
3	ふつう	1303	10.7
4	あまり重要ではない	169	1.4
5	重要ではない	59	0.5

(4) 希望する人の立ち合い出産が可能：Q21A_4

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「とても重要」が最も多く 50.5%であった。

表 21-1(4).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	6163	50.5
2	まあまあ重要	3705	30.3
3	ふつう	1727	14.1
4	あまり重要ではない	480	3.9
5	重要ではない	136	1.1

(5) 出産時の心理的ケアを受けることが可能：Q21A_5

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「とても重要」が最も多く 41.2%であった。

表 21-1(5).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5026	41.2
2	まあまあ重要	4451	36.5
3	ふつう	2243	18.4
4	あまり重要ではない	380	3.1
5	重要ではない	111	0.9

(6) 特別食が提供される：Q21A_6

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「まあまあ重要」が最も多く 32.1%であった。

表 21-1(6).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3384	27.7
2	まあまあ重要	3918	32.1
3	ふつう	3511	28.8
4	あまり重要ではない	1095	9.0
5	重要ではない	303	2.5

(7) 通常の食事の美味しさ：Q21A_7

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「とても重要」が最も多く 46.4%であった。

表 21-1(7).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5662	46.4
2	まあまあ重要	4346	35.6
3	ふつう	1850	15.2
4	あまり重要ではない	267	2.2
5	重要ではない	86	0.7

(8) アロマケアがある：Q21A_8

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「ふつう」が最も多く 33.1%であった。

表 21-1(8).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	1629	13.3
2	まあまあ重要	2376	19.5
3	ふつう	4038	33.1
4	あまり重要ではない	2909	23.8
5	重要ではない	1259	10.3

(9) 母乳コンサルテーションがある：Q21A_9

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「まあまあ重要」が最も多く 32.4%であった。

表 21-1(9).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	2681	22.0
2	まあまあ重要	3952	32.4
3	ふつう	3875	31.7
4	あまり重要ではない	1209	9.9
5	重要ではない	494	4.0

(10) 沐浴指導がある：Q21A_10

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「まあまあ重要」が最も多く 37.5%であった。

表 21-1(10).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3970	32.5
2	まあまあ重要	4579	37.5
3	ふつう	2779	22.8
4	あまり重要ではない	636	5.2
5	重要ではない	247	2.0

(1 1) 写真・動画撮影のサービスがある：Q21A_11

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「まあまあ重要」が最も多く 32.7%であった。

表 21-1(11).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3363	27.5
2	まあまあ重要	3999	32.7
3	ふつう	3376	27.6
4	あまり重要ではない	1065	8.7
5	重要ではない	408	3.3

(1 2) 産後の生活指導がある：Q21A_12

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「まあまあ重要」が最も多く 37.8%であった。

表 21-1(12).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3806	31.2
2	まあまあ重要	4614	37.8
3	ふつう	3005	24.6
4	あまり重要ではない	573	4.7
5	重要ではない	213	1.7

(1 3) 妊娠中にマタニティーサービス（新生児のための教室）を受けることが可能：Q21A_13

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「まあまあ重要」が最も多く 34.4%であった。

表 21-1(13).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3082	25.2
2	まあまあ重要	4198	34.4
3	ふつう	3607	29.5
4	あまり重要ではない	965	7.9
5	重要ではない	359	2.9

(14) カンガルーケアの提供がある：Q21A_14

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「まあまあ重要」と「ふつう」が最も多く 30.7%であった。

表 21-1(14).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3205	26.2
2	まあまあ重要	3744	30.7
3	ふつう	3752	30.7
4	あまり重要ではない	1085	8.9
5	重要ではない	425	3.5

(15) マタニティヨガの提供がある：Q21A_15

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「ふつう」が最も多く 39.1%であった。

表 21-1(15).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	1442	11.8
2	まあまあ重要	2566	21.0
3	ふつう	4777	39.1
4	あまり重要ではない	2415	19.8
5	重要ではない	1011	8.3

(16) 骨盤ケアの提供がある：Q21A_16

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「ふつう」が最も多く 32.0%であった。

表 21-1(16).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	2626	21.5
2	まあまあ重要	3854	31.6
3	ふつう	3907	32.0
4	あまり重要ではない	1305	10.7
5	重要ではない	519	4.3

(17) その他：Q21A_17

医療施設で受けられる付帯サービスの重要度は、「ふつう」が最も多く 32.3%であった。

表 21-1(17).

		回答数	%
全体		161	100.0
1	とても重要	44	27.3
2	まあまあ重要	32	19.9
3	ふつう	52	32.3
4	あまり重要ではない	10	6.2
5	重要ではない	23	14.3

2 1－2. 優先度

(1) 優先度一位：Q21B_1

妊産婦が考える優先度は、「病室の環境」が最も高く 36.1%で、次いで「母子同室、母子別室、家族同室等の希望に対応が可能」が 18.9%であった。

表 21-2(1).

		回答数	%
全体		12175	100.0
1	病室の環境	4395	36.1
2	母子同室、母子別室、家族同室等の希望に対応が可能	2305	18.9
3	新生児の預かりが可能	1526	12.5
4	希望する人の立ち合い出産が可能	2096	17.2
5	出産時の心理的ケアを受けることが可能	582	4.8
6	特別食が提供される	99	0.8
7	通常の食事の美味しさ	563	4.6
8	アロマケアがある	18	0.1
9	母乳コンサルティングがある	103	0.8
10	沐浴指導がある	63	0.5
11	写真・動画撮影のサービスがある	65	0.5
12	産後の生活指導がある	157	1.3
13	妊娠中にマタニティーサービス（新生児のための教室）を受けることが可能	38	0.3
14	カンガルーケアの提供がある	123	1.0
15	マタニティヨガの提供がある	2	0.0
16	骨盤ケアの提供がある	35	0.3
17	その他（〇〇〇（q 2 1 a _ 1 7 _ s n t _ 1 回答再掲））	5	0.0

(2) 優先度二位：Q21B_2

妊産婦が考える優先度は、「母子同室、母子別室、家族同室等の希望に対応が可能」が最も高く 23.6%で、次いで「新生児の預かりが可能」が 19.0%であった。

表 21-2(2).

		回答数	%
全体		12167	100.0
1	病室の環境	1375	11.3
2	母子同室、母子別室、家族同室等の希望に対応が可能	2873	23.6
3	新生児の預かりが可能	2311	19.0
4	希望する人の立ち合い出産が可能	1868	15.4
5	出産時の心理的ケアを受けることが可能	775	6.4
6	特別食が提供される	322	2.6
7	通常の食事の美味しさ	1275	10.5
8	アロマケアがある	46	0.4
9	母乳コンサルテーションがある	231	1.9
10	沐浴指導がある	215	1.8
11	写真・動画撮影のサービスがある	192	1.6
12	産後の生活指導がある	291	2.4
13	妊娠中にマタニティーサービス（新生児のための教室）を受けることが可能	98	0.8
14	カンガルーケアの提供がある	214	1.8
15	マタニティヨガの提供がある	9	0.1
16	骨盤ケアの提供がある	70	0.6
17	その他（〇〇〇（q 2 1 a _ 1 7 _ s n t _ 1 回答再掲））	2	0.0

(3) 優先度三位：Q21B_3

妊産婦が考える優先度は、「新生児の預かりが可能」が最も高く 18.3%で、次いで「通常の食事の美味しさ」が 13.6%であった。

表 21-2(3).

		回答数	%
全体		12161	100.0
1	病室の環境	1325	10.9
2	母子同室、母子別室、家族同室等の希望に対応が可能	1581	13.0
3	新生児の預かりが可能	2230	18.3
4	希望する人の立ち合い出産が可能	1600	13.2
5	出産時の心理的ケアを受けることが可能	918	7.5
6	特別食が提供される	527	4.3
7	通常の食事の美味しさ	1656	13.6
8	アロマケアがある	99	0.8
9	母乳コンサルテーションがある	375	3.1
10	沐浴指導がある	395	3.2
11	写真・動画撮影のサービスがある	353	2.9
12	産後の生活指導がある	466	3.8
13	妊娠中にマタニティーサービス（新生児のための教室）を受けることが可能	165	1.4
14	カンガルーケアの提供がある	281	2.3
15	マタニティヨガの提供がある	26	0.2
16	骨盤ケアの提供がある	161	1.3
17	その他（〇〇〇（q 2 1 a _ 1 7 _ s n t _ 1 回答再掲））	3	0.0

(4) 優先度四位：Q21B_4

妊産婦が考える優先度は、「通常の食事の美味しさ」が最も高く 14.4%で、次いで「希望する人の立ち合い出産が可能」が 12.7%であった。

表 21-2(4).

		回答数	%
全体		12150	100.0
1	病室の環境	1055	8.7
2	母子同室、母子別室、家族同室等の希望に対応が可能	1068	8.8
3	新生児の預かりが可能	1279	10.5
4	希望する人の立ち合い出産が可能	1542	12.7
5	出産時の心理的ケアを受けることが可能	1067	8.8
6	特別食が提供される	615	5.1
7	通常の食事の美味しさ	1747	14.4
8	アロマケアがある	179	1.5
9	母乳コンサルテーションがある	505	4.2
10	沐浴指導がある	667	5.5
11	写真・動画撮影のサービスがある	531	4.4
12	産後の生活指導がある	760	6.3
13	妊娠中にマタニティーサービス（新生児のための教室）を受けることが可能	273	2.2
14	カンガルーケアの提供がある	420	3.5
15	マタニティヨガの提供がある	75	0.6
16	骨盤ケアの提供がある	357	2.9
17	その他（〇〇〇（q 2 1 a _ 1 7 _ s n t _ 1 回答再掲））	10	0.1

(5) 優先度五位：Q21B_5

妊産婦が考える優先度は、「通常の食事の美味しさ」が最も高く 13.0%で、次いで「出産時の心理的ケアを受けることが可能」が 9.7%であった。

表 21-2(5).

		回答数	%
全体		12124	100.0
1	病室の環境	816	6.7
2	母子同室、母子別室、家族同室等の希望に対応が可能	848	7.0
3	新生児の預かりが可能	924	7.6
4	希望する人の立ち合い出産が可能	805	6.6
5	出産時の心理的ケアを受けることが可能	1175	9.7
6	特別食が提供される	714	5.9
7	通常の食事の美味しさ	1572	13.0
8	アロマケアがある	235	1.9
9	母乳コンサルテーションがある	576	4.8
10	沐浴指導がある	753	6.2
11	写真・動画撮影のサービスがある	815	6.7
12	産後の生活指導がある	1044	8.6
13	妊娠中にマタニティーサービス（新生児のための教室）を受けることが可能	518	4.3
14	カンガルーケアの提供がある	543	4.5
15	マタニティヨガの提供がある	129	1.1
16	骨盤ケアの提供がある	649	5.4
17	その他（〇〇〇（q 2 1 a _ 1 7 _ s n t _ 1 回答再掲））	8	0.1

2 2. 医療施設における出産費用の説明方法について

2 2 — 1. 医療施設における出産費用の説明方法（重要度）

(1) 事前に出産にかかる総額や内訳について対面で説明がある：Q22A_1

「とても重要」が 48.2%、次いで「まあまあ重要」が 35.2%だった。

表 22-1(1).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5891	48.2
2	まあまあ重要	4299	35.2
3	ふつう	1720	14.1
4	あまり重要ではない	229	1.9
5	重要ではない	72	0.6

(2) 事前に総額や内訳について書かれたリーフレット等がスタッフから手渡される：
Q22A_2

「とても重要」および「まあまあ重要」が同率 39.7%、次いで「ふつう」が 17.6%だった。

表 22-1(2).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4853	39.7
2	まあまあ重要	4848	39.7
3	ふつう	2148	17.6
4	あまり重要ではない	282	2.3
5	重要ではない	80	0.7

(3) 総額や内訳の説明について掲示や、リーフレット等が医療施設内に置いてあり、いつでも自由に閲覧や自分で入手することができる：Q22A_3

「まあまあ重要」が 38.3%、次いで「とても重要」が 31.3%だった。

表 22-1(3).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3820	31.3
2	まあまあ重要	4674	38.3
3	ふつう	3072	25.2
4	あまり重要ではない	518	4.2
5	重要ではない	127	1.0

(4) 総額や内訳についてホームページで情報提供している：Q22A_4

「まあまあ重要」が 38.6%、次いで「とても重要」が 36.0%だった。

表 22-1(4).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4399	36.0
2	まあまあ重要	4713	38.6
3	ふつう	2574	21.1
4	あまり重要ではない	412	3.4
5	重要ではない	113	0.9

(5) 予約金や入院保証金の有無や額についての説明がある：Q22A_5

「とても重要」が 44%、次いで「まあまあ重要」が 37.1%だった。

表 22-1(5).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5372	44.0
2	まあまあ重要	4525	37.1
3	ふつう	1966	16.1
4	あまり重要ではない	245	2.0
5	重要ではない	103	0.8

(6) 支払い時に料金の明細（内訳）について対面で説明があること：Q22A-6

「とても重要」が 42.6%、次いで「まあまあ重要」が 36.7%だった。

表 22-1(6).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5205	42.6
2	まあまあ重要	4480	36.7
3	ふつう	2141	17.5
4	あまり重要ではない	304	2.5
5	重要ではない	81	0.7

(7) 料金や支払制度について質問する窓口がある：Q22A-7

「まあまあ重要」が 36.9 %、次いで「とても重要」が 35.5%だった。

表 22-1(7).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4329	35.5
2	まあまあ重要	4511	36.9
3	ふつう	2803	23.0
4	あまり重要ではない	436	3.6
5	重要ではない	132	1.1

(8) 上記Q22A-1～Q22A-8以外の項目を最も重要と思う＝その他を選択：Q22A-8

「ふつう」が 30.8%、次いで「とても重要」が 28.7%だった。

表 22-1(8).

		回答数	%
全体		143	100.0
1	とても重要	41	28.7
2	まあまあ重要	25	17.5
3	ふつう	44	30.8
4	あまり重要ではない	12	8.4
5	重要ではない	21	14.7

2 2－2. 医療施設における出産費用の説明方法（優先度）

(1) 優先度一位：Q22B_1

「事前に出産にかかる総額や内訳について対面で説明がある」が 62.7%、次いで「総額や内訳についてホームページで情報提供している」が 10.9%だった。

表 22-2(1).

		回答数	%
	全体	12134	100.0
1	事前に出産にかかる総額や内訳について対面で説明がある	7606	62.7
2	事前に総額や内訳について書かれたリーフレット等がスタッフから手渡される	1158	9.5
3	総額や内訳の説明について掲示や、リーフ等が医療施設内に置いてあり、いつでも自由に閲覧や自分で入手することができる	608	5.0
4	総額や内訳についてホームページで情報提供している	1325	10.9
5	予約金や入院保証金の有無や額についての説明がある	519	4.3
6	支払い時に料金の明細（内訳）について対面で説明がある	606	5.0
7	料金や支払制度について質問する窓口がある	308	2.5
8	その他（〇〇〇（q 2 2 a __ 8 __ s n t __ 1 回答再掲））	4	0.0

（２）優先度二位：Q22B_2

「事前に総額や内訳について書かれたリーフレット等がスタッフから手渡される」が29.3%、次いで「予約金や入院保証金の有無や額についての説明がある」が17.4%だった。

表 22-2(2).

		回答数	%
	全体	12110	100.0
1	事前に出産にかかる総額や内訳について対面で説明がある	1166	9.6
2	事前に総額や内訳について書かれたリーフレット等がスタッフから手渡される	3548	29.3
3	総額や内訳の説明について掲示や、リーフ等が医療施設内に置いてあり、いつでも自由に閲覧や自分で入手することができる	1665	13.7
4	総額や内訳についてホームページで情報提供している	1692	14.0
5	予約金や入院保証金の有無や額についての説明がある	2103	17.4
6	支払い時に料金の明細（内訳）について対面で説明がある	1393	11.5
7	料金や支払制度について質問する窓口がある	536	4.4
8	その他（〇〇〇（q 2 2 a __ 8 __ s n t __ 1 回答再掲））	7	0.1

（３）優先度三位：Q22B_3

「支払い時に料金の明細（内訳）について対面で説明がある」が20.7%、次いで「総額や内訳の説明について掲示や、リーフレット等が医療施設内に置いてあり、いつでも自由に閲覧や自分で入手することができる」が19.2%だった。

表 22-2(3).

		回答数	%
	全体	12062	100.0
1	事前に出産にかかる総額や内訳について対面で説明がある	893	7.4
2	事前に総額や内訳について書かれたリーフレット等がスタッフから手渡される	1107	9.2
3	総額や内訳の説明について掲示や、リーフ等が医療施設内に置いてあり、いつでも自由に閲覧や自分で入手することができる	2315	19.2
4	総額や内訳についてホームページで情報提供している	1503	12.5
5	予約金や入院保証金の有無や額についての説明がある	2279	18.9
6	支払い時に料金の明細（内訳）について対面で説明がある	2493	20.7
7	料金や支払制度について質問する窓口がある	1464	12.1
8	その他（〇〇〇（q 2 2 a __ 8 __ s n t __ 1 回答再掲））	8	0.1

2 3. 事前の出産にかかる費用

2 3－1. 事前の出産にかかる費用の総額と内訳の説明（重要度）

（１）「施設における実際にかかった平均的な出産費用とその内訳」の分かりやすさの程度：
Q23A_1

「とても重要」が 45.4 %、次いで「まあまあ重要」が 37.1%だった。

表 23-1(1).

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	とても重要	5545	45.4
2	まあまあ重要	4534	37.1
3	ふつう	1821	14.9
4	あまり重要ではない	242	2.0
5	重要ではない	69	0.6

（２）「施設における標準的なサービスの出産費用とその内訳」の分かりやすさの程度：
Q23A_2

「まあまあ重要」が 41.7%、次いで「とても重要」が 40.1%だった。

表 23-1(2).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4893	40.1
2	まあまあ重要	5091	41.7
3	ふつう	1965	16.1
4	あまり重要ではない	198	1.6
5	重要ではない	64	0.5

(3)「施設における最低限必要な出産費用とオプションサービスの費用」の分かりやすさの程度：Q23A_3

「とても重要」が38.4%、次いで「まあまあ重要」が38.3%だった。

表 23-1(3).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4691	38.4
2	まあまあ重要	4679	38.3
3	ふつう	2431	19.9
4	あまり重要ではない	329	2.7
5	重要ではない	81	0.7

(4)上記Q23A-1～Q22A-3以外の項目について、最も分かりやすいと思う程度：Q23A_4

「ふつう」が32.1%、次いで「とても重要」が25.8%だった。

表 23-1(4).

		回答数	%
全体		159	100.0
1	とても重要	41	25.8
2	まあまあ重要	32	20.1
3	ふつう	51	32.1
4	あまり重要ではない	19	11.9
5	重要ではない	16	10.1

2 3－2. 事前の出産にかかる費用の総額と内訳の説明（優先度）

(1) 優先度一位：Q23B_1

「施設における実際にかかった平均的な出産費用とその内訳」が 69.7%、次いで「施設における標準的なサービスの出産費用とその内訳」が 18.2%だった。

表 23-2(1).

		回答数	%
	全体	12081	100.0
1	施設における実際にかかった平均的な出産費用とその内訳	8420	69.7
2	施設における標準的なサービスの出産費用とその内訳	2202	18.2
3	施設における最低限必要な出産費用とオプションサービスの費用	1450	12.0
4	その他（〇〇〇（q 2 3 a __ 4 __ s n t __ 1 回答再掲））	9	0.1

（2）優先度二位：Q23B_2

「施設における標準的なサービスの出産費用とその内訳」が 68.1%、次いで「施設における実際にかかった平均的な出産費用とその内訳」および「施設における最低限必要な出産費用とオプションサービスの費用」がともに同率 15.9%だった。

表 23-2(2).

		回答数	%
	全体	12010	100.0
1	施設における実際にかかった平均的な出産費用とその内訳	1914	15.9
2	施設における標準的なサービスの出産費用とその内訳	8176	68.1
3	施設における最低限必要な出産費用とオプションサービスの費用	1910	15.9
4	その他（〇〇〇（q 2 3 a __ 4 __ s n t __ 1 回答再掲））	10	0.1

（3）優先度三位：Q23B_3

「施設における最低限必要な出産費用とオプションサービスの費用」が 72.9%、次いで「施設における実際にかかった平均的な出産費用とその内訳」および「施設における標準的なサービスの出産費用とその内訳」がともに同率 13.5%だった。

表 23-2(3).

		回答数	%
	全体	11566	100.0
1	施設における実際にかかった平均的な出産費用とその内訳	1562	13.5
2	施設における標準的なサービスの出産費用とその内訳	1558	13.5
3	施設における最低限必要な出産費用とオプションサービスの費用	8430	72.9
4	その他（〇〇〇（q 2 3 a __ 4 __ s n t __ 1 回答再掲））	16	0.1

2 4 . 医療施設における出産費用の支払い方法

2 4 － 1 . 医療施設における出産費用の支払い方法（重要度）

（１）「直接支払制度の利用が可能」を重要と思う程度：Q24A_1

「とても重要」が 62.9%、次いで「まあまあ重要」が 22.4%だった。

表 24-1(1).

		回答数	%
全体		12211	100. 0
1	とても重要	7684	62. 9
2	まあまあ重要	2736	22. 4
3	ふつう	1443	11. 8
4	あまり重要ではない	265	2. 2
5	重要ではない	83	0. 7

（２）「クレジットカードでの支払いが可能」を重要と思う程度：Q24A_2

「とても重要」が 49.8%、次いで「まあまあ重要」が 29.6%だった。

表 24-1(2).

		回答数	%
全体		12211	100. 0
1	とても重要	6077	49. 8
2	まあまあ重要	3614	29. 6
3	ふつう	1869	15. 3
4	あまり重要ではない	514	4. 2
5	重要ではない	137	1. 1

（３）「その他」を重要と思う程度：Q24A_3

「ふつう」が 31.6%、次いで「とても重要」が 22.8%だった。

表 24-1(3).

		回答数	%
	全体	136	100.0
1	とても重要	31	22.8
2	まあまあ重要	20	14.7
3	ふつう	43	31.6
4	あまり重要ではない	22	16.2
5	重要ではない	20	14.7

2 4－2. 医療施設における出産費用の支払い方法（優先度）

（1）優先度一位：Q24B_1

「直接支払制度の利用が可能」が 72.4%、次いで「クレジットカードでの支払いが可能」が 27.6%だった。

表 24-2(1).

		回答数	%
	全体	12071	100.0
1	直接支払制度※の利用が可能	8737	72.4
2	クレジットカードでの支払いが可能	3330	27.6
3	その他（〇〇〇（q 2 4 a __ 3 __ s n t __ 1 回答再掲））	4	0.0

（2）優先度二位：Q24B_2

「クレジットカードでの支払いが可能」が 72.4%、次いで「直接支払制度の利用が可能」が 27.5%だった。

表 24-2(2).

		回答数	%
	全体	11360	100.0
1	直接支払制度※の利用が可能	3124	27.5
2	クレジットカードでの支払いが可能	8222	72.4
3	その他（〇〇〇（q 2 4 a __ 3 __ s n t __ 1 回答再掲））	14	0.1

(3) 優先度三位：Q24B_3

「その他」が2.3%、次いで「クレジットカードでの支払いが可能」が9.3%だった。

表 24-2(3).

		回答数	%
全体		86	100.0
1	直接支払制度※の利用が可能	2	2.3
2	クレジットカードでの支払いが可能	8	9.3
3	その他（〇〇〇（q 2 4 a __ 3 __ s n t __ 1 回答再掲））	76	88.4

25. 医療機関選択における重要視項目

25-1. 医療機関選択における重要視項目（重要度）

（注）本設問の極一部は、調査時の項目セットにケアレスがあり、再調査と集計補正を実施中である。

(1) 「医療機関の知名度」について重要と思う程度：Q25A_1

「まあまあ重要」が58.9%、次いで「ふつう」が26.4%だった。

表 25-1(1).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	742	6.1
2	まあまあ重要	7190	58.9
3	ふつう	3226	26.4
4	あまり重要ではない	877	7.2
5	重要ではない	176	1.4

(2) 「通院歴がある」について重要と思う程度：Q25A_2

「まあまあ重要」が47.2%、次いで「ふつう」が29.7%だった。

表 25-1(2).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	755	6.2
2	まあまあ重要	5760	47.2
3	ふつう	3631	29.7
4	あまり重要ではない	1692	13.9
5	重要ではない	373	3.1

(3) 「出産したことがある」について重要と思う程度：Q25A_3

「まあまあ重要」が 53.4%、次いで「ふつう」が 25.3%だった。

表 25-1(3).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	1131	9.3
2	まあまあ重要	6518	53.4
3	ふつう	3085	25.3
4	あまり重要ではない	1138	9.3
5	重要ではない	339	2.8

(4) 「地域に密着している」について重要と思う程度：Q25A_4

「まあまあ重要」が 49.0%、次いで「ふつう」が 33.4%だった。

表 25-1(4).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	890	7.3
2	まあまあ重要	5981	49.0
3	ふつう	4079	33.4
4	あまり重要ではない	1016	8.3
5	重要ではない	245	2.0

(5) 上記 Q25A_1～Q25A_4 以外の項目「その他」について重要と思う程度：Q25A_5

「まあまあ重要」が 33.1%、次いで「その他」が 25.7%だった。

表 25-1(5).

		回答数	%
全体		175	100.0
1	とても重要	45	25.7
2	まあまあ重要	58	33.1
3	ふつう	38	21.7
4	あまり重要ではない	14	8.0
5	重要ではない	20	11.4

2 5 — 2. 医療機関選択における重要視点（優先度）

（1）優先度一位：

「医療機関の知名度」が 40.6%、次いで「出産したことがある」が 33.3%だった。

表 25-2(1).

		回答数	%
全体		11981	100.0
1	医療機関の知名度	4867	40.6
2	通院歴がある	1876	15.7
3	出産したことがある	3990	33.3
4	地域に密着している	1198	10.0
5	その他（〇〇〇（q 2 5 a __ 5 __ s n t __ 1 回答再掲））	50	0.4

（2）優先度二位：Q25B_2

「通院歴がある」が 37.8%、次いで「出産したことがある」が 27.5%だった。

表 25-2(2).

		回答数	%
全体		11583	100.0
1	医療機関の知名度	1860	16.1
2	通院歴がある	4374	37.8
3	出産したことがある	3188	27.5
4	地域に密着している	2151	18.6
5	その他（〇〇〇（q 2 5 a __ 5 __ s n t __ 1 回答再掲））	10	0.1

(3) 優先度三位：Q25B_3

「地域に密着している」が28.3%、次いで「医療機関の知名度」が27.4%だった。

表 25-2(3).

		回答数	%
全体		10616	100.0
1	医療機関の知名度	2909	27.4
2	通院歴がある	2362	22.2
3	出産したことがある	2324	21.9
4	地域に密着している	3004	28.3
5	その他（〇〇〇（q 2 5 a _ 5 _ s n t _ 1 回答再掲））	17	0.2

2 6 . 医療機関選択における重要視項目の詳細

2 6 — 1 . 医療機関選択における重要視項目の詳細（重要度）

(1) 「医療施設の機能」について重要と思う程度：Q26A_1

「とても重要」が47.0%、次いで「まあまあ重要」が40.7%だった。

表 26-1(1).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5742	47.0
2	まあまあ重要	4972	40.7
3	どちらともいえない	1296	10.6
4	あまり重要ではない	141	1.2
5	重要ではない	60	0.5

(2) 「医療施設の運営」について重要と思う程度：Q26A_2

「まあまあ重要」が43.7%、次いで「とても重要」が26.6%だった。

表 26-1(2).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3248	26.6
2	まあまあ重要	5341	43.7
3	どちらともいえない	2960	24.2
4	あまり重要ではない	536	4.4
5	重要ではない	126	1.0

(3)「医療施設へのアクセス」について重要と思う程度：Q26A_3

「とても重要」が52.6%、次いで「まあまあ重要」が36.3%だった。

表 26-1(3).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	6422	52.6
2	まあまあ重要	4428	36.3
3	どちらともいえない	1176	9.6
4	あまり重要ではない	128	1.0
5	重要ではない	57	0.5

(4)「医療施設のスタッフ」について重要と思う程度：Q26A_4

「とても重要」が51.6%、次いで「まあまあ重要」が37.3%だった。

表 26-1(4).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	6297	51.6
2	まあまあ重要	4554	37.3
3	どちらともいえない	1142	9.4
4	あまり重要ではない	166	1.4
5	重要ではない	52	0.4

(5)「医療施設で受けられる分娩サービス」について重要と思う程度：Q26A_5

「とても重要」が48.1%、次いで「まあまあ重要」が37.7%だった。

表 26-1(5).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5879	48.1
2	まあまあ重要	4609	37.7
3	どちらともいえない	1453	11.9
4	あまり重要ではない	191	1.6
5	重要ではない	79	0.6

(6)「医療施設で受けられる付帯サービス」について重要と思う程度：Q26A_6

「まあまあ重要」が43.8%、次いで「とても重要」が27.0%だった。

表 26-1(6).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	3292	27.0
2	まあまあ重要	5346	43.8
3	どちらともいえない	2928	24.0
4	あまり重要ではない	524	4.3
5	重要ではない	121	1.0

(7)「出産にかかる費用の説明方法」について重要と思う程度：Q26A_7

「まあまあ重要」が39.4%、次いで「とても重要」が37.8%だった。

表 26-1(7).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4611	37.8
2	まあまあ重要	4807	39.4
3	どちらともいえない	2278	18.7
4	あまり重要ではない	428	3.5
5	重要ではない	87	0.7

(8)「出産にかかる費用の説明内容」について重要と思う程度：Q26A_8

「とても重要」が41.5%、次いで「まあまあ重要」が39.8%だった。

表 26-1(8).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5072	41.5
2	まあまあ重要	4865	39.8
3	どちらともいえない	1909	15.6
4	あまり重要ではない	297	2.4
5	重要ではない	68	0.6

(9)「出産にかかる費用の支払い方」について重要と思う程度：Q26A_9

「まあまあ重要」が40.4%、次いで「とても重要」が39.0%だった。

表 26-1(9).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	4767	39.0
2	まあまあ重要	4929	40.4
3	どちらともいえない	2092	17.1
4	あまり重要ではない	340	2.8
5	重要ではない	83	0.7

(10)「医療機関への親しみやすさ」について重要と思う程度：Q26A_10

「とても重要」が44.0%、次いで「まあまあ重要」が39.1%だった。

表 26-1(10).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても重要	5367	44.0
2	まあまあ重要	4778	39.1
3	どちらともいえない	1754	14.4
4	あまり重要ではない	227	1.9
5	重要ではない	85	0.7

2 6 — 2. 医療機関選択における重要視項目の詳細（優先度）

(1) 優先度一位：Q26B_1

「医療施設の機能」が31.6%、次いで「医療施設へのアクセス」が20.0%だった。

表 26-2(1).

		回答数	%
	全体	12162	100.0
1	医療施設の機能	3847	31.6
2	医療施設の運営	266	2.2
3	医療施設へのアクセス	2437	20.0
4	医療施設のスタッフ	1987	16.3
5	医療施設で受けられる分娩サービス	1695	13.9
6	医療施設で受けられる付帯サービス	125	1.0
7	出産にかかる費用の説明方法	356	2.9
8	出産にかかる費用の説明内容	465	3.8
9	出産にかかる費用の支払い方法	182	1.5
10	医療機関への親しみやすさ	802	6.6

(2) 優先度二位：Q26B_2

「医療施設のスタッフ」が22.3%、次いで「医療施設へのアクセス」が18.2%だった。

表 26-2(2).

		回答数	%
	全体	12149	100.0
1	医療施設の機能	1161	9.6
2	医療施設の運営	890	7.3
3	医療施設へのアクセス	2210	18.2
4	医療施設のスタッフ	2710	22.3
5	医療施設で受けられる分娩サービス	1936	15.9
6	医療施設で受けられる付帯サービス	497	4.1
7	出産にかかる費用の説明方法	600	4.9
8	出産にかかる費用の説明内容	896	7.4
9	出産にかかる費用の支払い方法	456	3.8
10	医療機関への親しみやすさ	793	6.5

(3) 優先度三位：Q26B_3

「医療施設のスタッフ」が15.6%、次いで「医療施設で受けられる分娩サービス」が15.3%だった。

表 26-2(3).

		回答数	%
	全体	12141	100.0
1	医療施設の機能	1136	9.4
2	医療施設の運営	369	3.0
3	医療施設へのアクセス	1745	14.4
4	医療施設のスタッフ	1894	15.6
5	医療施設で受けられる分娩サービス	1859	15.3
6	医療施設で受けられる付帯サービス	720	5.9
7	出産にかかる費用の説明方法	790	6.5
8	出産にかかる費用の説明内容	1095	9.0
9	出産にかかる費用の支払い方法	901	7.4
10	医療機関への親しみやすさ	1632	13.4

27. 出産場所の決定者：Q27

「あなた（回答者）」が 92.3%、次いで「パートナー」が 3.9%だった。

表 27.

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	あなた（回答者）	11276	92.3
2	パートナー	482	3.9
3	あなたの両親	214	1.8
4	パートナーの両親	30	0.2
5	あなたの兄弟姉妹	20	0.2
6	パートナーの兄弟姉妹	6	0.0
7	その他	70	0.6
8	まだ決めていない	113	0.9

28. 出産関連の情報収集の時間や手間：Q28

「まあまあかけた」が 36.2%、次いで「ふつう（どちらでもない）」が 30.0%だった。

表 28.

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	とてもかけた	1412	11.6
2	まあまあかけた	4422	36.2
3	ふつう（どちらもでもない）	3662	30.0
4	あまりかけなかった	1906	15.6
5	かけなかった	809	6.6

29. 出産関連の情報収集をした主たる人物：Q29

「あなた（回答者）」が 93.7%、次いで「パートナー」が 3.1%だった。

表 29.

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	あなた（回答者）	11439	93.7
2	パートナー	383	3.1
3	あなたの両親	215	1.8
4	パートナーの両親	38	0.3
5	あなたの兄弟姉妹	76	0.6
6	パートナーの兄弟姉妹	12	0.1
7	その他	48	0.4

30. 出産関連の情報収集の開始時期：Q30

「妊娠の可能性があり、受診する病院を決めるとき」が 46.0%、次いで「妊婦健診で通院しはじめてから」が 30.4%だった。

表 30.

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	妊娠前から	2486	20.4
2	妊娠の可能性があり、受診する病院を決めるとき	5615	46.0
3	妊婦健診で通院しはじめてから	3715	30.4
4	出産が近づいてから	331	2.7
5	その他	64	0.5

3 1. 情報入手方法_該当項目全選択：Q31

「インターネット」が70.3%、次いで「出産経験のある知人・友人」が45.2%だった。

表 31.

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	医師またはスタッフ	2871	23.5
2	家族・親族	4817	39.4
3	出産経験のある知人・友人	5515	45.2
4	インターネット	8587	70.3
5	S N S	2877	23.6
6	雑誌	857	7.0
7	書籍	316	2.6
8	テレビ・ラジオ	127	1.0
9	その他	143	1.2

3 2. 上記 Q31（1）～（9）に関する情報収集の有無

（1）医療施設の機能：Q32_1

「まあまあ収集」が48.1%、次いで「どちらともいえない」が21.7%だった。

表 32(1).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	かなり収集	1913	15.7
2	まあまあ収集	5868	48.1
3	どちらともいえない	2653	21.7
4	あまり収集せず	1311	10.7
5	収集せず	466	3.8

（2）医療施設の運営：Q32_2

「どちらともいえない」が31.9%、次いで「まあまあ収集」が30.9%だった。

表 32(2).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	かなり収集	936	7.7
2	まあまあ収集	3768	30.9
3	どちらともいえない	3897	31.9
4	あまり収集せず	2653	21.7
5	収集せず	957	7.8

(3) 医療施設へのアクセス：Q32_3

「まあまあ収集」が43.7%、次いで「かなり収集」が25.7%だった。

表 32(3).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	かなり収集	3142	25.7
2	まあまあ収集	5338	43.7
3	どちらともいえない	2254	18.5
4	あまり収集せず	978	8.0
5	収集せず	499	4.1

(4) 医療施設のスタッフ：Q32_4

「まあまあ収集」が36.6%、次いで「どちらともいえない」が31.1%だった。

表 32(4).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	かなり収集	1392	11.4
2	まあまあ収集	4471	36.6
3	どちらともいえない	3795	31.1
4	あまり収集せず	1915	15.7
5	収集せず	638	5.2

(5) 医療機関で受けられる分娩サービス：Q32_5

「まあまあ収集」が44.8%、次いで「かなり収集」が23.4%だった。

表 32(5).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	かなり収集	2858	23.4
2	まあまあ収集	5465	44.8
3	どちらともいえない	2537	20.8
4	あまり収集せず	940	7.7
5	収集せず	411	3.4

(6)：医療機関で受けられる付帯サービス Q32_6

「まあまあ収集」が 38.6%、次いで「どちらともいえない」が 29.1%だった。

表 32(6).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	かなり収集	1843	15.1
2	まあまあ収集	4716	38.6
3	どちらともいえない	3559	29.1
4	あまり収集せず	1507	12.3
5	収集せず	586	4.8

(7) 出産にかかる費用説明方法：Q32_7

「まあまあ収集」が 31.5%、次いで「どちらともいえない」が 29.6%だった。

表 32(7).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	かなり収集	1855	15.2
2	まあまあ収集	3845	31.5
3	どちらともいえない	3619	29.6
4	あまり収集せず	2018	16.5
5	収集せず	874	7.2

(8) 出産にかかる費用の説明内容：Q32_8

「まあまあ収集」が 34.4%、次いで「どちらともいえない」が 28.1%だった。

表 32(8)

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	かなり収集	2027	16.6
2	まあまあ収集	4197	34.4
3	どちらともいえない	3429	28.1
4	あまり収集せず	1774	14.5
5	収集せず	784	6.4

(9) 出産にかかる費用の支払い方法：Q32_9

「まあまあ収集」が 33.1%、次いで「どちらともいえない」が 28.7%だった。

表 32(9).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	かなり収集	1863	15.3
2	まあまあ収集	4040	33.1
3	どちらともいえない	3505	28.7
4	あまり収集せず	1952	16.0
5	収集せず	851	7.0

3.3. 情報収集の簡便さ

(1) 医療施設の機能：Q33_1

情報収集の簡便さは、「まあまあ簡単」が 41.7%、次いで「どちらともいえない」が 32.1%であった。

表 33(1).

		回答数	%
全体		11745	100.0
1	簡単	2208	18.8
2	まあまあ簡単	4895	41.7
3	どちらともいえない	3767	32.1
4	少し困難	778	6.6
5	困難	97	0.8

(2) 医療施設の運営：Q33_2

情報収集の簡便さは、「どちらともいえない」が 40.6%、次いで「まあまあ簡単」が 33.5%であった。

表 33(2).

		回答数	%
全体		11254	100.0
1	簡単	1600	14.2
2	まあまあ簡単	3767	33.5
3	どちらともいえない	4570	40.6
4	少し困難	1117	9.9
5	困難	200	1.8

(3) 医療施設へのアクセス：Q33_3

情報収集の簡便さは、「簡単」が 50.0%、次いで「まあまあ簡単」が 29.0%であった。

表 33(3).

		回答数	%
全体		11712	100.0
1	簡単	5854	50.0
2	まあまあ簡単	3397	29.0
3	どちらともいえない	2237	19.1
4	少し困難	192	1.6
5	困難	32	0.3

(4)：Q33_4

情報収集の簡便さは、「まあまあ簡単」が 39.8%、次いで「どちらともいえない」が 30.9%であった。

表 33(4).

		回答数	%
全体		11573	100.0
1	簡単	1306	11.3
2	まあまあ簡単	3580	30.9
3	どちらともいえない	4609	39.8
4	少し困難	1750	15.1
5	困難	328	2.8

(5) 医療機関で受けられる分娩サービス：Q33_5

情報収集の簡便さは、「まあまあ簡単」が 43.8%、次いで「どちらともいえない」が 30.6%であった。

表 33(5).

		回答数	%
全体		11800	100.0
1	簡単	2202	18.7
2	まあまあ簡単	5167	43.8
3	どちらともいえない	3607	30.6
4	少し困難	710	6.0
5	困難	114	1.0

(6) 医療機関で受けられる付帯サービス：Q33_6

情報収集の簡便さは、「まあまあ簡単」が 37.8%、次いで「どちらともいえない」が 37.4%であった。

表 33(6).

		回答数	%
全体		11625	100.0
1	簡単	1684	14.5
2	まあまあ簡単	4399	37.8
3	どちらともいえない	4351	37.4
4	少し困難	1030	8.9
5	困難	161	1.4

(7) 出産にかかる費用の説明方法：Q33_7

情報収集の簡便さは、「どちらともいえない」が 40.0%、次いで「まあまあ簡単」 25.7%であった。

表 33(7).

		回答数	%
全体		11337	100.0
1	簡単	1160	10.2
2	まあまあ簡単	2918	25.7
3	どちらともいえない	4531	40.0
4	少し困難	2209	19.5
5	困難	519	4.6

(8) 出産にかかる費用の説明内容：Q33_8

情報収集の簡便さは、「どちらともいえない」が 39.3%、次いで「まあまあ簡単」 27.4%であった。

表 33(8).

		回答数	%
全体		11427	100.0
1	簡単	1180	10.3
2	まあまあ簡単	3129	27.4
3	どちらともいえない	4489	39.3
4	少し困難	2105	18.4
5	困難	524	4.6

(9) 出産にかかる費用の支払い方法：Q33_9

情報収集の簡便さは、「どちらともいえない」が 38.6%、次いで「まあまあ簡単」 30.0%であった。

表 33(9).

		回答数	%
全体		11360	100.0
1	簡単	1467	12.9
2	まあまあ簡単	3404	30.0
3	どちらともいえない	4385	38.6
4	少し困難	1703	15.0
5	困難	401	3.5

3 4 . 情報収集ができたか

(1) 医療施設の機能：Q34_1

情報収集の成果は、「まあまあ得られた」が 54.1%、次いで「どちらともいえない」が 27.3%であった。

表 34(1).

		回答数	%
全体		11745	100.0
1	かなり得られた	1524	13.0
2	まあまあ得られた	6355	54.1
3	どちらともいえない	3208	27.3
4	あまり得られなかった	595	5.1
5	得られなかった	63	0.5

(2) 医療施設の運営：Q34_2

情報収集の成果は、「まあまあ得られた」が 44.2%、次いで「どちらともいえない」が 36.7%であった。

表 34(2).

		回答数	%
全体		11254	100.0
1	かなり得られた	1081	9.6
2	まあまあ得られた	4976	44.2
3	どちらともいえない	4131	36.7
4	あまり得られなかった	937	8.3
5	得られなかった	129	1.1

(3) 医療施設へのアクセス：Q34_3

情報収集の成果は、「かなり得られた」が 44.9%、次いで「まあまあ得られた」が 36.8%であった。

表 34(3).

		回答数	%
全体		11712	100.0
1	かなり得られた	5256	44.9
2	まあまあ得られた	4314	36.8
3	どちらともいえない	1958	16.7
4	あまり得られなかった	161	1.4
5	得られなかった	23	0.2

(4) 医療施設のスタッフ：Q34_4

情報収集の成果は、「まあまあ得られた」が 40.4%、次いで「どちらともいえない」が 35.2%であった。

表 34(4).

		回答数	%
全体		11573	100.0
1	かなり得られた	1123	9.7
2	まあまあ得られた	4680	40.4
3	どちらともいえない	4070	35.2
4	あまり得られなかった	1484	12.8
5	得られなかった	216	1.9

(5) 医療機関で受けられる分娩サービス：Q34_5

情報収集の成果は、「まあまあ得られた」が 52.0%、次いで「どちらともいえない」が 25.6%であった。

表 34(5).

		回答数	%
全体		11800	100.0
1	かなり得られた	1941	16.4
2	まあまあ得られた	6133	52.0
3	どちらともいえない	3019	25.6
4	あまり得られなかった	609	5.2
5	得られなかった	98	0.8

(6) 医療機関で受けられる付帯サービス：Q34_6

情報収集の成果は、「まあまあ得られた」が 45.4%、次いで「どちらともいえない」が 33.3%であった。

表 34(6).

		回答数	%
全体		11625	100.0
1	かなり得られた	1430	12.3
2	まあまあ得られた	5275	45.4
3	どちらともいえない	3875	33.3
4	あまり得られなかった	888	7.6
5	得られなかった	157	1.4

(7) 出産にかかる費用の説明方法：Q34_7

情報収集の成果は、「どちらともいえない」が 36.2%、次いで「まあまあ得られた」34.0%であった。

表 34(7).

		回答数	%
全体		11337	100.0
1	かなり得られた	1108	9.8
2	まあまあ得られた	3860	34.0
3	どちらともいえない	4100	36.2
4	あまり得られなかった	1832	16.2
5	得られなかった	437	3.9

(8) 出産にかかる費用の説明内容：Q34_8

情報収集の成果は、「まあまあ得られた」が 35.9%、次いで「どちらともいえない」が 35.0%であった。

表 34(8).

		回答数	%
全体		11427	100.0
1	かなり得られた	1161	10.2
2	まあまあ得られた	4107	35.9
3	どちらともいえない	4000	35.0
4	あまり得られなかった	1740	15.2
5	得られなかった	419	3.7

(9) 出産にかかる費用の支払い方法：Q34_9

情報収集の成果は、「まあまあ得られた」が 37.7%、次いで「どちらともいえない」が 33.1%であった。

表 34(9).

		回答数	%
全体		11360	100.0
1	かなり得られた	1493	13.1
2	まあまあ得られた	4281	37.7
3	どちらともいえない	3755	33.1
4	あまり得られなかった	1494	13.2
5	得られなかった	337	3.0

35. 実態との照らし合わせ

(1) 医療施設の機能：Q35_1

情報収集の実態との照らし合わせは、「まあまあ満足」が 53.9%、次いで「かなり満足」が 22.3%であった。

表 35(1).

		回答数	%
全体		10326	100.0
1	かなり満足	2301	22.3
2	まあまあ満足	5570	53.9
3	どちらともいえない	2241	21.7
4	あまり満足できず	188	1.8
5	満足できず	26	0.3

(2) 医療施設の運営：Q35_2

情報収集の実態との照らし合わせは、「まあまあ満足」が 50.3%、次いで「どちらともいえない」が 30.1%であった。

表 35(2).

		回答数	%
全体		9830	100.0
1	かなり満足	1672	17.0
2	まあまあ満足	4944	50.3
3	どちらともいえない	2956	30.1
4	あまり満足できず	230	2.3
5	満足できず	28	0.3

(3) 医療施設へのアクセス：Q35_3

情報収集の実態との照らし合わせは、「まあまあ満足」が 43.1%、次いで「かなり満足」が 37.6%であった。

表 35(3).

		回答数	%
全体		10328	100.0
1	かなり満足	3883	37.6
2	まあまあ満足	4451	43.1
3	どちらともいえない	1788	17.3
4	あまり満足できず	186	1.8
5	満足できず	20	0.2

(4) 医療施設のスタッフ：Q35_4

情報収集の実態との照らし合わせは、「まあまあ満足」が 45.5%、次いで「かなり満足」が 26.7%であった。

表 35(4).

		回答数	%
全体		10038	100.0
1	かなり満足	2681	26.7
2	まあまあ満足	4567	45.5
3	どちらともいえない	2338	23.3
4	あまり満足できず	410	4.1
5	満足できず	42	0.4

(5) 医療機関で受けられる分娩サービス：Q35_5

情報収集の実態との照らし合わせは、「まあまあ満足」が 48.1%、次いで「かなり満足」が 26.2%であった。

表 35(5).

		回答数	%
全体		10349	100.0
1	かなり満足	2709	26.2
2	まあまあ満足	4973	48.1
3	どちらともいえない	2329	22.5
4	あまり満足できず	302	2.9
5	満足できず	36	0.3

(6) 医療機関で受けられる付帯サービス：Q35_6

情報収集の実態との照らし合わせは、「まあまあ満足」が 44.6%、次いで「どちらともいえない」が 28.8%であった。

表 35(6).

		回答数	%
全体		10141	100.0
1	かなり満足	2247	22.2
2	まあまあ満足	4522	44.6
3	どちらともいえない	2917	28.8
4	あまり満足できず	406	4.0
5	満足できず	49	0.5

(7) 出産にかかる費用の説明方法：Q35_7

情報収集の実態との照らし合わせは、「まあまあ満足」が43.8%、次いで「どちらともいえない」が31.8%であった。

表 35(7).

		回答数	%
全体		9654	100.0
1	かなり満足	1722	17.8
2	まあまあ満足	4228	43.8
3	どちらともいえない	3072	31.8
4	あまり満足できず	582	6.0
5	満足できず	50	0.5

(8) 出産にかかる費用の説明内容：Q35_8

情報収集の実態との照らし合わせは、「まあまあ満足」が43.9%、次いで「どちらともいえない」が31.1%であった。

表 35(8).

		回答数	%
全体		9746	100.0
1	かなり満足	1798	18.4
2	まあまあ満足	4281	43.9
3	どちらともいえない	3031	31.1
4	あまり満足できず	583	6.0
5	満足できず	53	0.5

(9) 出産にかかる費用の支払い方法：Q35_9

情報収集の実態との照らし合わせは、「まあまあ満足」が43.6%、次いで「どちらともいえない」が27.9%であった。

表 35(9).

		回答数	%
全体		9763	100.0
1	かなり満足	2228	22.8
2	まあまあ満足	4260	43.6
3	どちらともいえない	2720	27.9
4	あまり満足できず	500	5.1
5	満足できず	55	0.6

3 6. 情報収集に関する自由回答

自由回答については、巻末に添付した。

3 7. 情報項目の重要性と優先度

3 7－1. 重要性

(1) 情報の信頼性：Q37A_1

情報収集の重要さは、「まあまあ重視」が 45.0%、次いで「かなり重視」が 41.8%であった。

表 37-1(1).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	かなり重視	5489	45.0
2	まあまあ重視	5105	41.8
3	どちらでもない	1439	11.8
4	あまり重視しない	129	1.1
5	重視しない	49	0.4

(2) 収集のしやすさ：Q37A_2

情報収集の重要さは、「まあまあ重視」が 51.0%、次いで「かなり重視」が 27.3%であった。

表 37-1(2).

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	かなり重視	3338	27.3
2	まあまあ重視	6227	51.0
3	どちらでもない	2306	18.9
4	あまり重視しない	277	2.3
5	重視しない	63	0.5

(3) 内容の分かりやすさ：Q37A_3

情報収集の重要さは、「まあまあ重視」が45.6%、次いで「かなり重視」が40.2%であった。

表 37-1(3).

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	かなり重視	4904	40.2
2	まあまあ重視	5567	45.6
3	どちらでもない	1529	12.5
4	あまり重視しない	146	1.2
5	重視しない	65	0.5

(4) 情報収集にかかる費用（経済的負担）：Q37A_4

情報収集の重要さは、「まあまあ重視」が38.8%、次いで「かなり重視」が28.7%であった。

表 37-1(4).

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	かなり重視	3504	28.7
2	まあまあ重視	4739	38.8
3	どちらでもない	3230	26.5
4	あまり重視しない	585	4.8
5	重視しない	153	1.3

(5) 情報の新しさ：Q37A_5

情報収集の重要さは、「かなり重視」が42.5%、次いで「まあまあ重視」40.8%であった。

表 37-1(5).

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	かなり重視	5190	42.5
2	まあまあ重視	4980	40.8
3	どちらでもない	1768	14.5
4	あまり重視しない	205	1.7
5	重視しない	68	0.6

(6) その他：Q37A_6

情報収集の重要さは、「どちらでもない」が 29.9%、次いで「かなり重視」が 24.8%であった。

表 37-1(6).

		回答数	%
全体		157	100.0
1	かなり重視	39	24.8
2	まあまあ重視	31	19.7
3	どちらでもない	47	29.9
4	あまり重視しない	17	10.8
5	重視しない	23	14.6

37-2. 優先度

(1) 優先度の一つ目：Q37B_1

情報収集の優先度が高いものは、「情報の信頼性」が 62.5%、次いで「内容の分かりやすさ」が 14.6%であった。

表 37-2(1).

		回答数	%
全体		12033	100.0
1	情報の信頼性	7523	62.5
2	収集のしやすさ	780	6.5
3	内容の分かりやすさ	1757	14.6
4	情報収集にかかる費用（経済的負担）	580	4.8
5	情報の新しさ	1372	11.4
6	その他（〇〇〇（q 3 7 a __ 6 __ s n t __ 1 回答再掲））	21	0.2

(2) 優先度の二つ目：Q37B_2

情報収集の優先度が高いものは、「内容の分かりやすさ」が 36.3%、次いで「収集のしやすさ」が 21.6%であった。

表 37-2(2).

		回答数	%
全体		12020	100.0
1	情報の信頼性	1669	13.9
2	収集のしやすさ	2596	21.6
3	内容の分かりやすさ	4361	36.3
4	情報収集にかかる費用（経済的負担）	952	7.9
5	情報の新しさ	2409	20.0
6	その他（〇〇〇（q 3 7 a __ 6 __ s n t __ 1 回答再掲））	33	0.3

（３）優先度の三つ目：Q37B_3

情報収集の優先度が高いものは、「内容の分かりやすさ」が 31.0%、次いで「情報の新しさ」が 26.4%であった。

表 37-2(3).

		回答数	%
全体		11991	100.0
1	情報の信頼性	1496	12.5
2	収集のしやすさ	1926	16.1
3	内容の分かりやすさ	3715	31.0
4	情報収集にかかる費用（経済的負担）	1591	13.3
5	情報の新しさ	3163	26.4
6	その他（〇〇〇（q 3 7 a __ 6 __ s n t __ 1 回答再掲））	100	0.8

3 8. 信頼性が高い情報項目：Q38

信頼性が高い情報項目は、「知人・友人からの情報」が最も多く 51.4%、次いで「医師が発信する（もしくは監修をしている）情報」が 50.6%であった。

表 38.

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	産科関連の学会が発信する情報	5099	41.8
2	医師が発信する（もしくは監修をしている）情報	6178	50.6
3	医師以外の医療スタッフが発信する（もしくは監修をしている）情報	3737	30.6
4	国や自治体が発信する情報	3400	27.8
5	SNS等の口コミ	3951	32.4
6	知人・友人からの情報	6277	51.4
7	出産・育児に関する雑誌の掲載記事	3140	25.7
8	⑦以外の雑誌の記事	128	1.0
9	書籍	520	4.3
10	新聞	325	2.7
11	テレビ・ラジオの情報	435	3.6
12	医療機関のホームページ	3661	30.0
13	その他	49	0.4

39. アクセスした情報発信元：Q39

実際にアクセスした情報項目は、「友人や知人」が最も多く 49.5%、次いで「SNS等の口コミサイト」が 46.2%であった。

表 39.

		回答数	%
	全体	12211	100.0
1	産科関連の学会のサイト	2384	19.5
2	産婦人科医や医療関係者（ツイッターやブログ等含む）のサイト	4481	36.7
3	厚労省のサイト	1123	9.2
4	保健所等の自治体のサイト	1920	15.7
5	出産経験者のブログ	4290	35.1
6	SNS等の口コミサイト	5646	46.2
7	友人や知人	6043	49.5
8	書店や図書館	709	5.8
9	新聞	142	1.2
10	テレビ・ラジオ	332	2.7
11	その他	430	3.5

40. 分からない専門用語や内容があった場合：Q40

分からない専門用語や内容があった場合は、「診察時に医師に質問した」が最も多く

35.9%、次いで「医師以外の医療スタッフに質問した」が25.9%であった。

表 40.

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	分からないことがらはなかった	2901	23.8
2	分からないまま、特に対応しなかった	1615	13.2
3	診察時に医師に質問した	4382	35.9
4	医師以外の医療スタッフに質問した	3166	25.9
5	知人や友人に質問をした	2894	23.7
6	家族や親せきに質問した	2181	17.9
7	イベント等に参加し、質問した	184	1.5
8	SNSや会員サイト等で質問した	771	6.3
9	その他	635	5.2

4 1. 出産経験者からの情報：Q41

出産経験者からの情報（経験談や知識等）は、「まあまあ入手したい」が最も多く43.7%、次いで「とても入手したい」が38.3%であった。

表 41.

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても入手したい	4675	38.3
2	まあまあ入手したい	5332	43.7
3	どちらともいえない	1831	15.0
4	あまり入手したくない	206	1.7
5	入手したくない	167	1.4

4 2. 出産経験者として情報を発信：Q42

出産経験者として情報（経験談や知識等）を発信は、「どちらともいえない」が最も多く40.3%、次いで「まあまあ入手したい」が29.3%であった。

表 42.

		回答数	%
全体		12211	100.0
1	とても発信したい	968	7.9
2	まあまあ発信したい	3575	29.3
3	どちらともいえない	4918	40.3
4	あまり発信したくない	1767	14.5
5	発信したくない	983	8.1

E. クロス集計偏

1. 世帯年収の分布

世帯年収の中央値は、500 万円以上 600 万円未満の間に位置づけられ、世帯年収の全国平均（厚生労働省の指定統計等を参照）とほぼ同様の水準であった。

表 1. 年収帯の分布

世帯年収	頻度	%
400 万円未満	2719	27.5
400 万円以上 600 万円未満	2839	28.7
600 万円以上 800 万円未満	2194	22.2
800 万円以上	2153	21.7

（備考）12211 人の回答者のうち、無回答および不明の 2306 人を除く

（n = 9905）

2. 自宅住所のある県と異なる県での出産場所（流出率：都道府県別）

流出率は、東京都が最も高く、次いで神奈川県、千葉県、埼玉県と首都圏が上位を占めた。東京からの流出先は、埼玉県が最も多く、次いで、神奈川県、千葉県であった。一方で、神奈川県、千葉県、埼玉県からの流出先は、いずれも東京都が最も多かった。その他の顕著な例として、佐賀県では、福岡県への流出が最も多かった。なお、京都府、大阪府、兵庫県では、3 都府県同士での流出が多くなっていたが、滋賀県や奈良県への流出も認められた。

流入率は、鳥取県で最も高く、近隣県からの流入を認めた。この背景として、出産費用の安さが影響している可能性が想像される。一方、東京都への流入率は、45 位と低い水準であった。地理的に離れている沖縄県への流入は、全国の中で最も低かった。

表 2. 都道府県別の流出入割合

都道府県	居住者数	県外出産数	流出率 (%)	流入数	流入率 (%)
全国	10211	1392	13.6	-	-
13 東京都	1195	260	21.8	137	12.8
14 神奈川県	729	144	19.8	102	14.8
12 千葉県	482	91	18.9	94	19.4
11 埼玉県	569	104	18.3	127	21.5
41 佐賀県	76	13	17.1	16	20.3
26 京都府	199	34	17.1	69	29.5
8 茨城県	211	36	17.1	38	17.8
28 兵庫県	444	72	16.2	96	20.5

4	宮城県	178	27	15.2	40	20.9
27	大阪府	739	109	14.7	133	17.4
45	宮崎県	95	14	14.7	23	22.1
40	福岡県	469	69	14.7	84	17.4
9	栃木県	145	20	13.8	36	22.4
37	香川県	78	10	12.8	21	23.6
21	岐阜県	153	19	12.4	49	26.8
19	山梨県	65	8	12.3	14	19.7
5	秋田県	57	7	12.3	18	26.5
17	石川県	95	11	11.6	11	11.6
10	群馬県	141	16	11.3	36	22.4
35	山口県	101	11	10.9	24	21.1
25	滋賀県	129	14	10.9	19	14.2
31	鳥取県	48	5	10.4	21	32.8
33	岡山県	164	17	10.4	28	16.0
22	静岡県	271	28	10.3	49	16.8
7	福島県	137	14	10.2	34	21.7
24	三重県	137	14	10.2	28	18.5
46	鹿児島県	141	14	9.9	32	20.1
23	愛知県	673	66	9.8	110	15.3
20	長野県	155	15	9.7	27	16.2
29	奈良県	99	9	9.1	41	31.3
38	愛媛県	100	9	9.0	22	19.5
18	福井県	68	6	8.8	18	22.5
32	島根県	57	5	8.8	13	20.0
36	徳島県	57	5	8.8	10	16.1
34	広島県	237	20	8.4	55	20.2
43	熊本県	158	11	7.0	38	20.5
15	新潟県	158	10	6.3	41	21.7
3	岩手県	83	5	6.0	19	19.6
39	高知県	52	3	5.8	12	19.7
47	沖縄県	180	10	5.6	16	8.6
42	長崎県	114	6	5.3	34	23.9
44	大分県	95	5	5.3	24	21.1
2	青森県	85	4	4.7	18	18.2
1	北海道	363	15	4.1	54	13.4

6	山形県	78	3	3.8	19	20.2
16	富山県	79	3	3.8	20	20.8
30	和歌山県	72	1	1.4	18	20.2

(n : 経産婦 10211 人)

3. 世帯年収ごとの流出率（都道府県別）

流出率を世帯年収ごとに見てみると、全国では年収が高いほど流出率が高い傾向にあった ($p < 0.001$)。

一方、出産費用の水準の最も高い東京都では、年収の低いグループでの流出率が高い傾向にあった。年収の低いグループは、大都市の高価な出産費用を避けて、より安価な周辺地域に流出する傾向があるとも考えられる。逆に、神奈川県、千葉県、埼玉県では年収の高いグループでの流出率が高くなっていた。神奈川県、千葉県、埼玉県の流出先として東京都が最も多いことから、年収の高いグループは、より付加価値（ブランド等）を求めて、県外の高価な施設へ流出する傾向があるとも考えられる。

出産数の規模の大きい都道府県で見ると、兵庫県でも年収の低いグループで流出率の高い傾向（332 人、カイ二乗検定 $p = 0.039$ ）であったが、愛知県では年収の高いグループで流出率が高い傾向であった（548 人、カイ二乗検定 $p = 0.044$ ）。京都府、大阪府、福岡県では、世帯年収によって流出率に違いは認められなかった。関東圏は、関西圏よりも出産費用が総じて高いため、年収による流出率の変化がより顕著に出る可能性が考えられる。

表 3. 世帯年収ごとの流出率（全国と顕著な圏域例）

世帯年収	全国	東京	埼玉・千葉・神奈川
400 万円未満	259 (11.3)	37 (23.3)	40 (12.2)
400 万円以上 600 万円未満	350 (14.7)	58 (30.4)	75 (19.4)
600 万円以上 800 万円未満	243 (13.1)	42 (21.0)	71 (19.5)
800 万円以上	300 (17.1)	77 (18.7)	98 (24.8)
全体	1152 (13.9)	214 (22.3)	284 (19.3)

(n : 年収データのある経産婦 8283 人)

(備考 1) 数値は回答数 (割合)

(備考 2) 世帯年収と出産時の流出有無とのカイ二乗検定：全国 $p < 0.001$ 、東京 $p = 0.015$ 、埼玉・千葉・神奈川 $p < 0.001$

4. 出産場所の選択肢がなかった割合（都道府県別）

出産場所（施設）の選択肢がなかったと回答した割合は、和歌山県、青森県、岐阜県、岩手県、北海道が上位を占めた。

表 4. 出産場所の選択肢がなかった割合

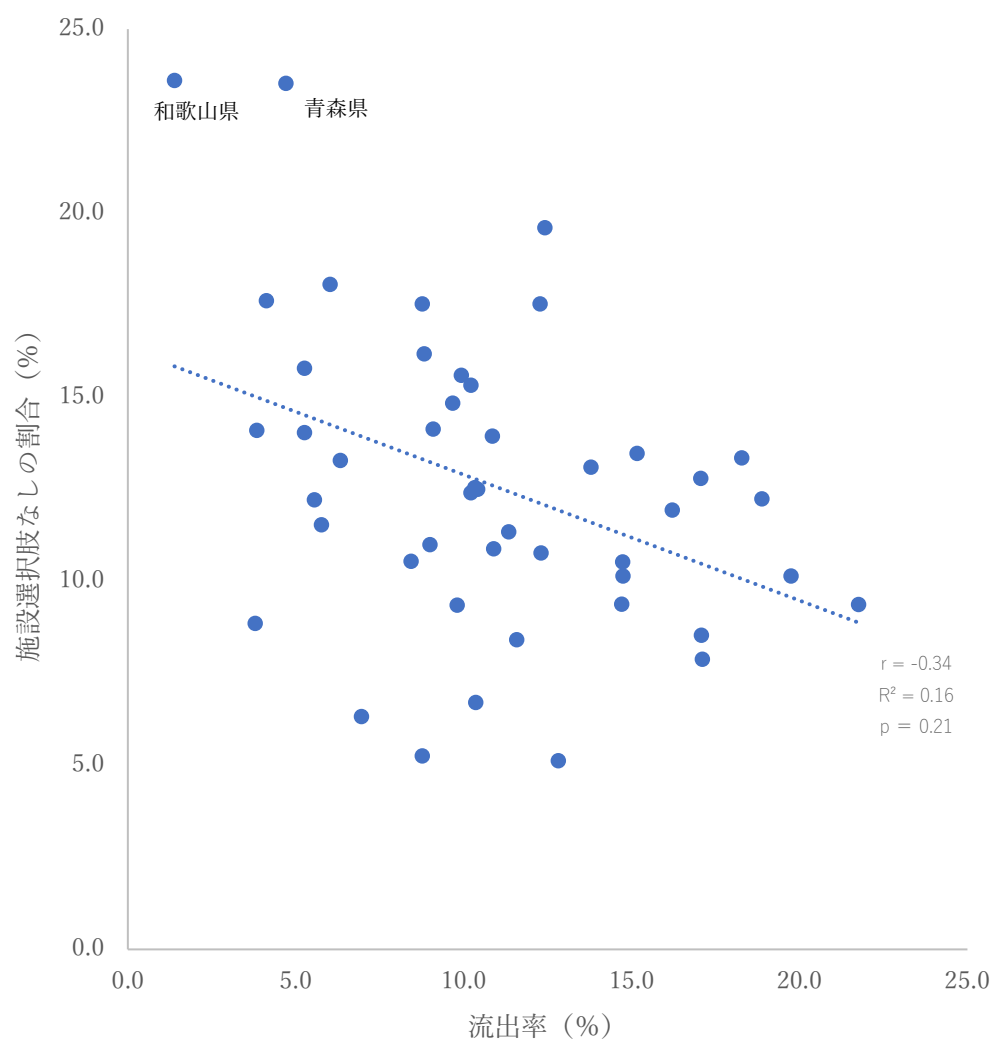
都道府県		選択肢なし (%)
	全国	11.7
30	和歌山県	23.6
2	青森県	23.5
21	岐阜県	19.6
3	岩手県	18.1
1	北海道	17.6
5	秋田県	17.5
32	島根県	17.5
18	福井県	16.2
44	大分県	15.8
46	鹿児島県	15.6
7	福島県	15.3
20	長野県	14.8
29	奈良県	14.1
6	山形県	14.1
42	長崎県	14.0
25	滋賀県	14.0
4	宮城県	13.5
11	埼玉県	13.4
15	新潟県	13.3
9	栃木県	13.1
8	茨城県	12.8
22	静岡県	12.6
31	鳥取県	12.5
24	三重県	12.4
12	千葉県	12.2
47	沖縄県	12.2
28	兵庫県	11.9
39	高知県	11.5

10	群馬県	11.4
38	愛媛県	11.0
35	山口県	10.9
19	山梨県	10.8
34	広島県	10.6
45	宮崎県	10.5
14	神奈川県	10.2
27	大阪府	10.2
40	福岡県	9.4
13	東京都	9.4
23	愛知県	9.4
16	富山県	8.9
26	京都府	8.5
17	石川県	8.4
41	佐賀県	7.9
33	岡山県	6.7
43	熊本県	6.3
36	徳島県	5.3
37	香川県	5.1

(n : 経産婦 10211 人)

さらに、都道府県間の流出率と出産場所（施設）の選択肢がない割合との相関係数は、-0.34 と弱い相関を認めたが、寄与度は 15.6%と低かった。またカイ二乗検定でも統計的な関連を認めなかった ($p = 0.205$)。特に、和歌山県、青森県においては、選択肢のない割合が突出していた。

図 1. 施設（出産場所）選択肢と流出割合



なお、流出と出産場所（施設）の選択肢との関係では、流出した人で選択肢がないと回答している割合が有意に高かった。

表 5. 施設選択の有無と流出割合の有無

流出の有無	選択肢		p 値 (カイ二乗検定)
	あり	なし	
あり	1269 (85.1)	222 (14.9)	<0.001
なし	8282 (88.9)	1034 (11.1)	

(備考) 数値は回答数 (割合)

5. 世帯年収ごとの選択肢のない割合（都道府県別）

全国では、年収の低いグループにおいて出産場所（施設）の選択肢のない割合が高かった（ $p < 0.001$ ）。出産人数の多い圏域を取り上げると、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県でもその傾向が強く認められたが、兵庫県、京都府、大阪府、愛知県、福岡県では同様の傾向は認められなかった。なお、その他の多くの県は、回答人数が少なく、統計解析は困難であった。

表 6. 世帯年収ごとの施設選択肢のない割合

世帯年収	全国	東京 (823 人)	埼玉・千葉・ 神 奈 川 (1360 人)
400 万円未満	329 (14.3)	17 (12.6)	49 (15.1)
400 万円以上 600 万円未満	258 (10.8)	10 (6.6)	39 (10.7)
600 万円以上 800 万円未満	203 (11.0)	32 (18.1)	31 (9.6)
800 万円以上	125 (7.1)	19 (5.3)	17 (4.9)
全体	915 (11.1)	78 (9.5)	136 (10.0)

（n：年収データのある経産婦 8283 人）

（備考 1）数値は回答数（割合）

（備考 2）世帯年収と選択肢有無とのカイ二乗検定：全国 $p < 0.001$ 、東京 $p < 0.001$ 、埼玉・千葉・神奈川 $p < 0.001$

いずれの世帯年収帯のグループでも、居住している都道府県外で出産した人の方が、出産場所（施設）の選択肢がない割合が高く、特に 400 万円未満と 800 万円以上のグループで有意な関連が認められた。

表 7. 世帯年収と施設選択肢の有無

世帯年収	選択肢のない割合		p 値（カイ二乗検定）
	流出あり	流出なし	
400 万円未満	54 (20.9)	275 (13.5)	0.001
400 万円以上 600 万円未満	49 (14.0)	209 (10.3)	0.040
600 万円以上 800 万円未満	34 (14.0)	169 (10.5)	0.105
800 万円以上	33 (11.0)	92 (6.3)	0.004

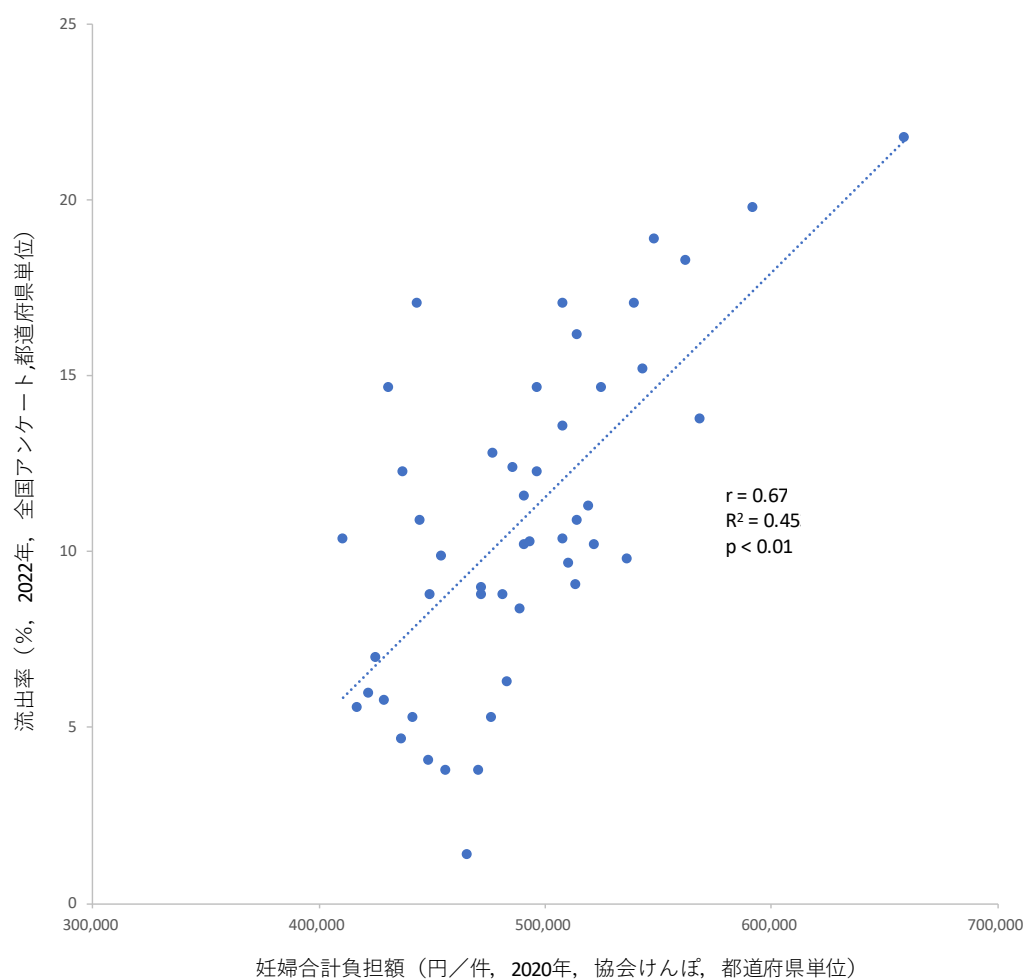
（備考）数値は回答数（割合）

6. 全国の妊婦合計負担額との連携分析（参考）

（１）分娩費と流出率との関係

分娩費の高い地域（都道府県）は、流出率が上昇する傾向にあった（相関分析： $p < 0.01$ ）。その背景として、妊婦の経済力等の影響が想像されるが、里帰り出産等も含む各種条件を幅広く考慮した解釈が望まれる。

図 2. 出産費用の水準と流出率（都道府県単位）



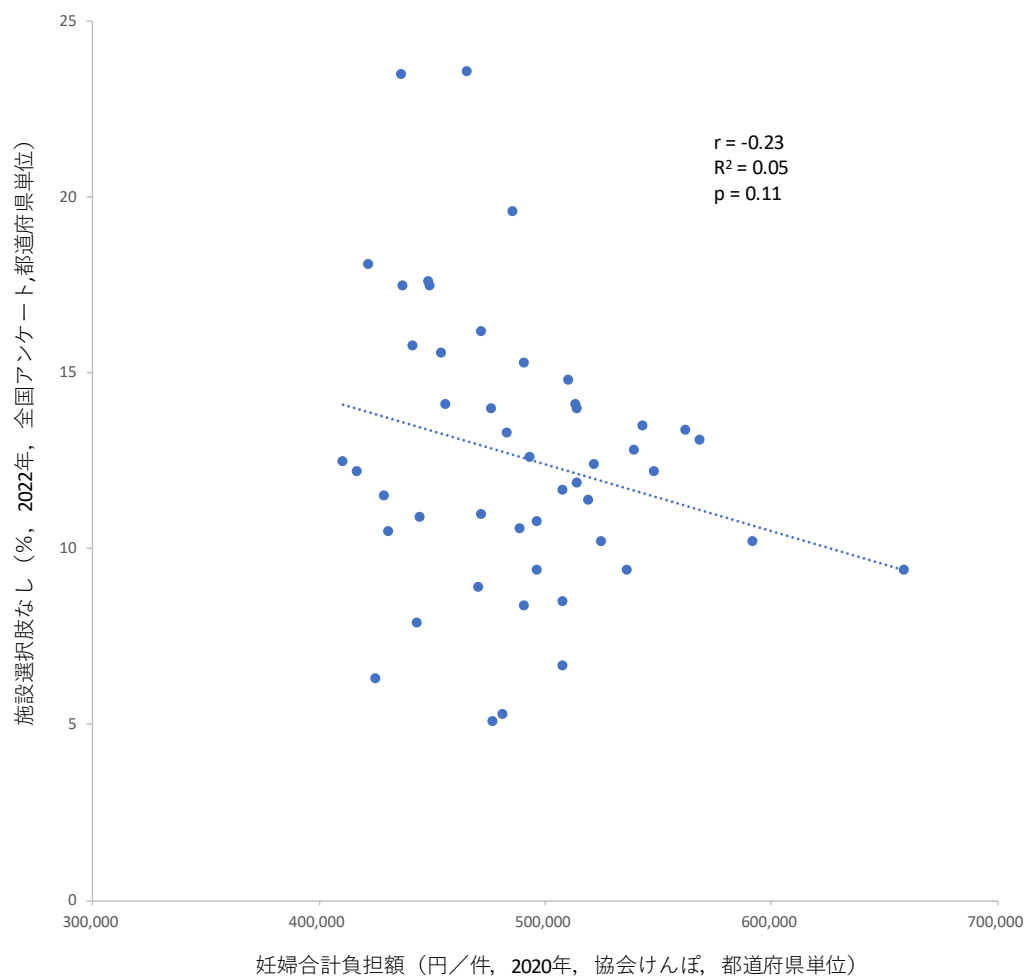
（検定法）カイ二乗検定

（データ）妊婦合計負担額：出産育児一時金（出産費用）に関わる研究. 厚生労働科学研究補助金. 2021 年度

(2) 分娩費と選択肢との関係

分娩費の高い地域（都道府県）は、出産場所（施設）の選択肢が無いと回答する割合が低下傾向にあったが、統計学的な有意差は無かった（相関分析： $p=0.112$ ）。施設選択の多少については、設問表現と関わる回答バイアスにも配慮しつつ、他の関連要因を幅広く考慮した解釈が必要と推察される。

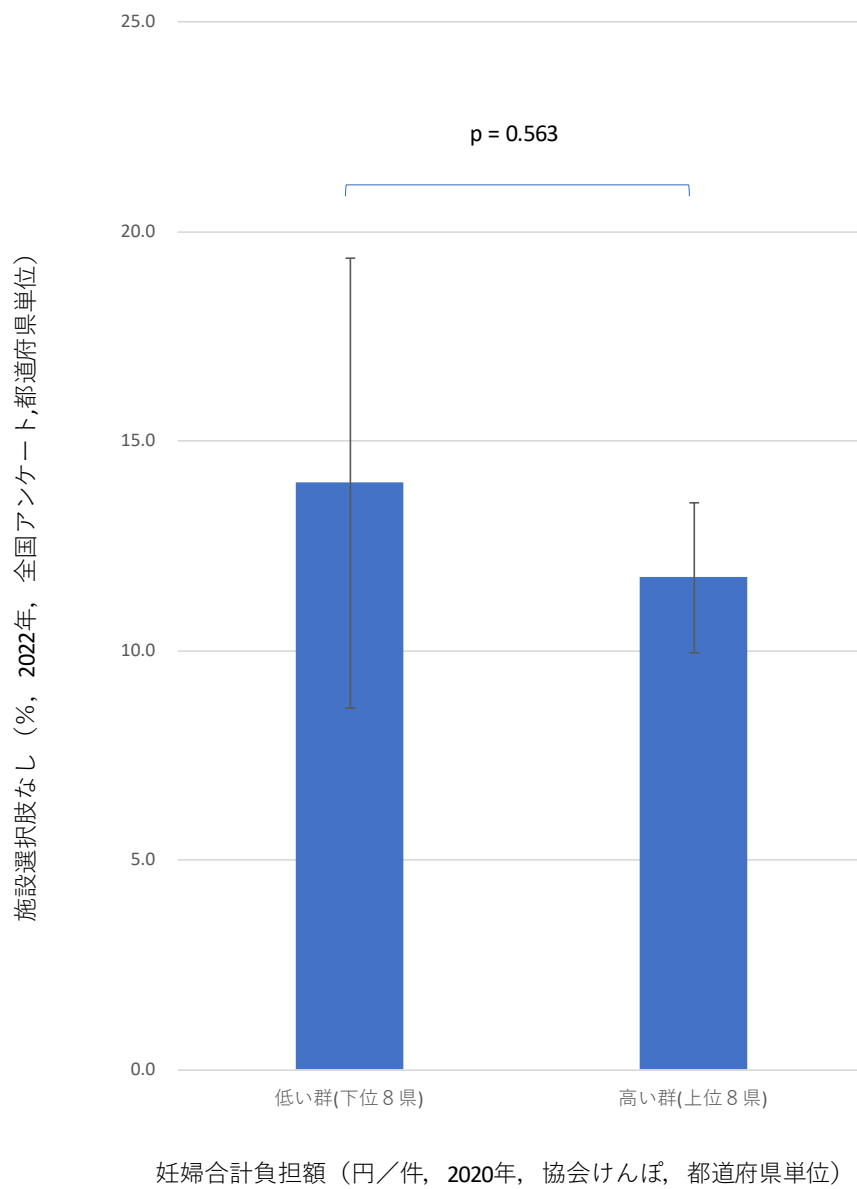
図 2. 分娩費と選択肢との関係（都道府県単位）



（検定法）カイ二乗検定

（データ）妊婦合計負担額：出産育児一時金（出産費用）に関わる研究. 厚生労働科学研究補助金. 2021 年度

図 3. 分娩費と選択肢との関係（出産費用の上位・下位の比較）



7. 出産施設選択時に重視する項目（世帯年収別）

出産施設を選択する際に、＜とても・まあまあ重要＞との回答が最も多かったのは、「医療施設のスタッフ」、「医療施設へのアクセス」、次いで「医療施設の機能」であった。最も重要度が低かったのは、「医療施設の運営」、次いで「医療施設で受けられる付帯サービス」であった。

世帯年収とのクロス集計では、「医療施設の機能」、「医療施設の運営」、「医療施設へのアクセス」、「医療施設のスタッフ」、「医療施設で受けられる分娩サービス」は、年収帯が高いほど重要と答える割合が高く、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」、「出産にかかる費用の支払い方法」、「医療機関への親しみやすさ」は、年収帯が低いほど重要と答える割合が高い傾向にあった。「医療施設で受けられる付帯サービス」は、施設選択時に重要視されていないため、年収による影響も少ない可能性も考えられる。

表 8. 出産施設選択時に重視する項目と世帯年収

項目	全体	世帯年収				P 値(カイ 二乗検定)
		400 万円 未満	400 万円 以上 600 万円未満	600 万円 以上 800 万円未満	800 万円 以上	
11. 医療施設の機能	8789 (88.7)	2,360 (86.8)	2,507 (88.3)	1,973 (89.9)	1,949 (90.5)	0.001
12. 医療施設の運営	6996 (70.6)	1902 (70.0)	1979 (69.7)	1524 (69.5)	1591 (73.9)	0.001
13. 医療施設へのアクセス	8867 (89.5)	2358 (86.7)	2561 (90.2)	1987 (90.6)	1961 (91.1)	<0.001
14. 医療施設のスタッフ	8889 (89.7)	2379 (87.5)	2566 (90.4)	1990 (90.7)	1954 (90.8)	0.002
15. 医療施設で受けられる分娩サービス	8590 (86.7)	2307 (84.9)	2448 (86.2)	1918 (87.4)	1917 (89.0)	0.002
16. 医療施設で受けられる付帯サービス	7033 (71.0)	1933 (71.1)	2006 (70.7)	1525 (69.5)	1569 (72.9)	0.172
17. 出産にかかる費用の説明方法	7668 (77.4)	2198 (80.8)	2199 (77.5)	1671 (76.2)	1600 (74.3)	<0.001
18. 出産にかかる費用の説明内容	8112 (81.9)	2305 (84.8)	2322 (81.8)	1770 (80.7)	1715 (79.7)	<0.001
19. 出産にかかる費用の支払い方法	7911 (79.9)	2227 (81.9)	2281 (80.4)	1736 (79.1)	1667 (77.4)	0.001

20. 医療機関への親しみやすさ	8292 (83.7)	2300 (84.6)	2371 (83.5)	1854 (84.5)	1767 (82.1)	0.013
------------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	-------

(n：年収データのある 9905 人)

(備考) 数値は、＜とても・まあまあ重要＞と回答した人数（割合％）

(注) 本設問の極一部は、調査時の項目セットにケアレスがあり、再調査と集計補正を実施中である

8. 出産施設選択時の情報収集の度合い（世帯年収別）

情報収集にあたって、＜かなり・まあまあ情報収集＞した割合が高かったのは、「医療施設へのアクセス」、「医療施設で受けられる分娩サービス」であり、次いで「医療施設の機能」が高かった。最も情報収集した割合が低かったのは、「医療施設の運営」であり、次いで「出産にかかる費用の説明方法」となった。「医療施設のスタッフ」は、重要と答えた割合が高い割に、あまり情報収集されていない傾向にあった。

世帯年収別に眺めると、「医療施設の機能」、「医療施設の運営」、「医療施設へのアクセス」、「医療施設のスタッフ」、「医療施設で受けられる分娩サービス」、「医療施設で受けられる付帯サービス」は、年収が高いほど収集した割合が高く、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」、「出産にかかる費用の支払い方法」は、年収が低いほど収集した割合が高い傾向にあった。

表 9. 出産施設選択時の情報収集度合いと世帯年収帯

項目	全体	世帯年収				P 値(カイ二乗検定)
		400 万円未満	400 万円以上 600 万円未満	600 万円以上 800 万円未満	800 万円以上	
10. 医療施設の機能	6464 (65.3)	1660 (61.1)	1850 (65.2)	1458 (66.5)	1496 (69.5)	<0.001
11. 医療施設の運営	3865 (39.0)	1083 (39.8)	1084 (38.2)	817 (37.2)	881 (40.9)	0.002
12. 医療施設へのアクセス	7015 (70.8)	1801 (66.2)	2015 (71.0)	1556 (70.9)	1643 (76.3)	<0.001
13. 医療施設のスタッフ	4830 (48.8)	1290 (47.4)	1365 (48.1)	1055 (48.1)	1120 (52.0)	0.013
14. 医療施設で受けられる分娩サービス	6897 (69.6)	1796 (66.1)	1942 (68.4)	1555 (70.9)	1604 (74.5)	<0.001
15. 医療施設で受けられる付帯サービス	5451 (55.0)	1443 (53.1)	1537 (54.1)	1218 (55.5)	1253 (58.2)	0.015

16. 出産にかかる費用	4679	1422	1302	994	961	<0.001
の説明方法	(47.2)	(52.3)	(45.9)	(45.3)	(44.6)	
17. 出産にかかる費用	5135	1506	1476	1071	1082	<0.001
の説明内容	(51.8)	(55.4)	(52.0)	(48.8)	(50.3)	
18. 出産にかかる費用	4887	1455	1380	1042	1010	<0.001
の支払い方法	(49.3)	(53.5)	(48.6)	(47.5)	(46.9)	

(n：年収データのある 9905 人)

(備考) 数値は、<かなり・まあまあ情報収集>した人数 (割合%)

9. 出産施設選択時の情報収集の簡便さ (世帯年収別)

情報収集が簡便と感じる割合が高かったのは、「医療施設へのアクセス」、「医療施設の機能」、次いで「医療施設で受けられる分娩サービス」であった。反対に、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」では低い結果となった。

世帯年収帯別でみると、情報の収集度合いと同様の傾向が認められ、情報収集をしているほど簡便と感じている可能性が示唆された。しかし、「医療施設のスタッフ」のみは、情報収集の度合いと情報収集の簡便さの間で同様の傾向を認めなかった。

表 10. 出産施設選択時の情報収集の簡便さと世帯年収帯

項目	全体	世帯年収				P 値 (カイ二乗検定)
		400 万円未満	400 万円以上 600 万円未満	600 万円以上 800 万円未満	800 万円以上	
10. 医療施設の機能	5971 (62.7)	1578 (60.3)	1718 (63.2)	1330 (62.9)	1345 (64.6)	0.022
11. 医療施設の運営	4478 (49.1)	1247 (49.4)	1290 (49.7)	971 (48.4)	970 (48.9)	<0.001
12. 医療施設へのアクセス	7710 (81.1)	2017 (77.1)	2212 (81.5)	1732 (82.6)	1749 (84.3)	<0.001
13. 医療施設のスタッフ	4090 (43.7)	1137 (44.3)	1166 (43.8)	897 (43.1)	890 (43.3)	<0.001
14. 医療施設で受けられる分娩サービス	6161 (64.3)	1581 (60.3)	1756 (64.2)	1388 (65.1)	1436 (68.4)	<0.001
15. 医療施設で受けられる付帯サービス	5094 (54.0)	1344 (52.0)	1433 (53.2)	1163 (55.5)	1154 (55.9)	0.010
16. 出産にかかる費用	3362	1011	942	710	699	<0.001

の説明方法	(36.7)	(39.5)	(35.9)	(35.1)	(35.7)	
17. 出産にかかる費用	3561	1043	1012	755	751	<0.001
の説明内容	(38.5)	(40.5)	(38.4)	(37.0)	(37.7)	
18. 出産にかかる費用	4068	1164	1144	881	879	<0.001
の支払い方法	(44.2)	(45.4)	(43.6)	(43.4)	(44.4)	

(n：年収データのある 9905 人)

(備考) 数値は、情報収集が<簡単・まあまあ簡単>と回答した人数(割合%)

10. 出産施設選択時の情報収集の入手度(世帯年収別)

情報の入手割合が高かったのは、「医療施設へのアクセス」、「医療施設で受けられる分娩サービス」、次いで「医療施設の機能」であった。最も低かったのは、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」であり、情報収集の簡便さと同じ結果であった。

世帯年収帯との関係では、「医療施設の機能」、「医療施設の運営」、「医療施設へのアクセス」、「医療施設で受けられる分娩サービス」、「医療施設で受けられる付帯サービス」は、年収が高いほど入手割合が高く、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」は、年収が低いほど収集した割合が高い傾向にあった。

表 11. 出産施設選択時の情報収集の入手度と世帯年収

項目	全体	世帯年収				P 値(カイ二乗検定)
		400 万円未満	400 万円以上 600 万円未満	600 万円以上 800 万円未満	800 万円以上	
10. 医療施設の機能	5505 (69.2)	1468 (66.6)	1567 (68.9)	1235 (69.3)	1235 (73.0)	0.001
11. 医療施設の運営	4198 (55.3)	1168 (54.9)	1201 (55.5)	931 (55.0)	898 (56.0)	0.007
12. 医療施設へのアクセス	6634 (83.7)	1742 (79.0)	1918 (84.7)	1492 (84.3)	1482 (87.9)	<0.001
13. 医療施設のスタッフ	4014 (51.3)	1121 (51.8)	1139 (51.1)	870 (49.4)	884 (52.8)	0.062
14. 医療施設で受けられる分娩サービス	5657 (70.6)	1480 (66.9)	1632 (71.3)	1277 (70.9)	1268 (74.2)	<0.001
15. 医療施設で受けられる付帯サービス	4750 (60.2)	1262 (57.8)	1341 (59.5)	1085 (61.2)	1062 (63.3)	0.001
16. 出産にかかる費用	3492	1040	1003	740	709	<0.001

の説明方法	(45.6)	(48.2)	(45.6)	(43.3)	(44.5)	
17. 出産にかかる費用	3701	1096	1042	803	760	0.001
の説明内容	(48.0)	(50.6)	(47.2)	(46.6)	(46.9)	
18. 出産にかかる費用	4085	1156	1165	890	874	0.007
の支払い方法	(53.2)	(53.5)	(53.0)	(51.9)	(54.4)	

(n：年収データのある経産婦 8283 人)

(備考) 数値は、情報を<かなり・まあまあ得られた>と回答した人数(割合%)

1 1. 出産施設選択時の情報収集に対する満足度(世帯年収別)

情報収集への満足度が高かったのは、「医療施設へのアクセス」、「医療施設の機能」、次いで「医療施設で受けられる分娩サービス」であった。最も低かったのは、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」であった。

世帯年収帯別に眺めると、「医療施設の機能」、「医療施設の運営」、「医療施設へのアクセス」、「医療施設で受けられる分娩サービス」、「医療施設で受けられる付帯サービス」は、年収が高いほど満足の割合が高かったが、「出産にかかる費用の説明方法」、「出産にかかる費用の説明内容」、「出産にかかる費用の支払い方法」では、年収で差を認めなかった。費用に掛かる情報は、年収が低いほどよく集めている傾向にあったが、適切な情報を得られていなかった可能性や、情報と実態に乖離があった可能性等が推察される。

表 12. 出産施設選択時の情報収集に対する満足度と世帯年収帯

項目	全体	世帯年収				P 値(カイ二乗検定)
		400 万円未満	400 万円以上 600 万円未満	600 万円以上 800 万円未満	800 万円以上	
1. 医療施設の機能	6201 (78.4)	1646 (75.2)	1782 (78.9)	1416 (79.8)	1357 (80.5)	0.001
2. 医療施設の運営	5201 (69.4)	1410 (67.0)	1489 (69.8)	1182 (70.5)	1120 (70.8)	0.154
3. 医療施設へのアクセス	6532 (82.6)	1734 (78.8)	1875 (83.0)	1471 (83.2)	1452 (86.3)	<0.001
4. 医療施設のスタッフ	5706 (74.3)	1519 (71.5)	1653 (75.9)	1286 (74.3)	1248 (75.9)	0.010
5. 医療施設で受けられる分娩サービス	6059 (76.3)	1598 (72.8)	1733 (76.4)	1388 (77.6)	1340 (79.1)	<0.001
6. 医療施設で受けら	5335	1435	1527	1212	1161	0.261

	れる付帯サービス	(68.6)	(66.7)	(68.8)	(69.3)	(70.1)	
7.	出産にかかる費用	4655	1302	1376	1022	955	0.022
	の説明方法	(63.3)	(62.6)	(65.5)	(62.4)	(62.4)	
8.	出産にかかる費用	4760	1330	1382	1056	992	0.190
	の説明内容	(64.2)	(63.8)	(65.3)	(63.6)	(63.7)	
9.	出産にかかる費用	5098	1395	1492	1126	1085	0.073
	の支払い方法	(68.4)	(66.6)	(70.0)	(67.5)	(69.4)	

(n：年収データのある経産婦 8283 人)

(備考) 数値は、<かなり・まあまあ満足>と回答した人数(割合%)

12. 施設特性と世帯年収

世帯年収帯が高いほど、病院(院内助産を除く)を選択する傾向にある。なお、回答者が助産所と診療所、院内助産所等の区分を正確にできていない可能性が潜在的に存在する点に留意が必要である。

表 13. 出産場所と世帯年収帯

世帯年収	出産場所					p 値(カイ 二乗検定)
	病院	診療所 [§]	助産所	自宅	その他	
400 万円未満	1237 (53.9)	961 (41.9)	92 (4.0)	3 (0.1)	3 (0.1)	0.001
400 万円以上	1328 (55.8)	966 (40.6)	76 (3.2)	4 (0.2)	5 (0.2)	
600 万円未満	1022 (55.2)	777 (42.0)	47 (2.5)	1 (0.1)	4 (0.2)	
600 万円以上	1059 (60.3)	660 (37.6)	32 (1.8)	4 (0.2)	2 (0.1)	
800 万円未満	4646 (56.1)	3364 (40.6)	247 (3.0)	12 (0.1)	14 (0.2)	
800 万円以上						
全体						

(n：年収データのある経産婦 8283 人) (備考) 数値は回答数(割合)

[§]診療所は、「病院または診療所での院内助産」と「診療所」と回答した人の合計

1 3. 出産歴と流出率

出産歴がない方が、有意に出産時に県外に流出する傾向にあった（表 14）。年収別にみると、どの年収でも同様の傾向であったが、特に、高所得者層の出産歴のない人で流出する割合が高くなっていた（表 15）。

表 14. 流出の有無と出産歴

流出の有無	出産歴		p 値 (カイ二乗検定)
	あり	なし	
あり	453 (10.0)	939 (16.6)	<0.001
なし	4084 (90.0)	4735 (83.5)	

(n : 経産婦 10221 人) (備考) 数値は回答数 (割合)

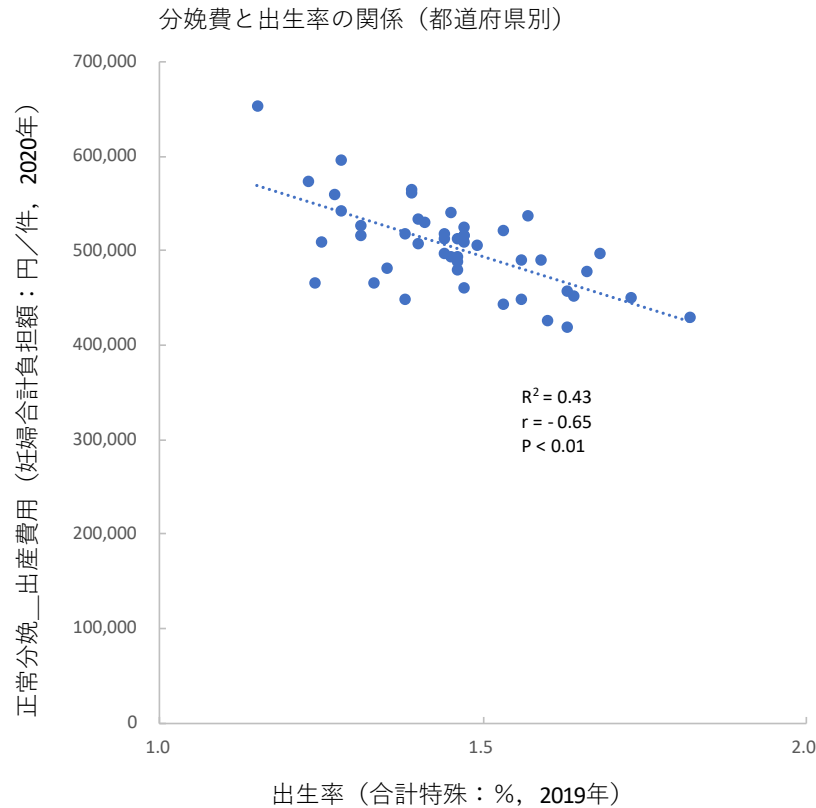
表 15. 世帯年収ごとの流出の有無と出産歴との関係

世帯年収	流出数 (割合%)		p 値 (カイ二乗検定)
	出産歴あり	出産歴なし	
400 万円未満	82 (7.8)	177 (14.2)	<0.001
400 万円以上 600 万円未満	123 (11.5)	227 (17.3)	<0.001
600 万円以上 800 万円未満	76 (9.5)	167 (15.9)	<0.001
800 万円以上	89 (12.4)	211 (20.3)	<0.001

(n : 年収データのある経産婦 8283 人) (備考) 数値は回答数 (割合)

なお、出産回数に関わる出生率の水準（少子化の動向）と、支払方式の情報提供に関わる出産費用（妊婦合計負担額）の間には、相関関係（出生率の寄与：0.43、 $p < 0.01$ ）にあった（先行研究でも示唆されていた：出産育児一時金（出産費用）に関わる研究. 厚生労働科学研究補助金. 2021 年度）。

図 4. 出産費用と出生動向の関係



（分娩費）正常分娩，協会けんぽ，出産育児一時金（出産費用）に関する研究

（出生率）厚生労働省. 都道府県別にみた年次別合計特殊出生率. 令和 3 年度

（検定法）カイ二乗検定

1 4. 重視項目と世帯年収（流出群）

出産時に県外に流出した人のみでの分析において、出産施設選択時に重視する点については、「医療施設の運営」以外は、世帯年収別に有意差を認めなかった。

表 16. 流出した人の出産施設選択時に重視する項目（世帯年収別）

項目	世帯年収				p 値（カイ二乗検定）
	400 万円未満 (n = 278)	400 万円以上 600 万円未満 (n = 365)	600 万円以上 800 万円未満 (n = 267)	800 万円以上 (n = 323)	
1. 医療施設の機能	248 (89.2)	319 (87.4)	248 (92.9)	294 (91.0)	0.414
2. 医療施設の運営	195 (70.1)	252 (69.0)	183 (68.5)	252 (78.0)	0.022
3. 医療施設へのアクセス	243 (87.4)	327 (89.6)	240 (89.9)	299 (92.6)	0.452

4. 医療施設のスタッフ	246 (88.5)	327 (89.6)	248 (92.9)	297 (92.0)	0.416
5. 医療施設で受けられる 分娩サービス	242 (87.1)	309 (84.7)	236 (88.4)	298 (92.3)	0.100
6. 医療施設で受けられる 付帯サービス	207 (74.5)	257 (70.4)	191 (71.5)	241 (74.6)	0.521
7. 出産にかかる費用の説 明方法	220 (79.1)	278 (76.2)	211 (79.0)	242 (74.9)	0.288
8. 出産にかかる費用の説 明内容	236 (84.9)	299 (81.9)	228 (85.4)	272 (84.2)	0.369
9. 出産にかかる費用の支 払い方法	221 (79.5)	298 (81.6)	212 (79.4)	263 (81.4)	0.800
10. 医療機関への親しみや すさ	231 (83.1)	308 (84.4)	228 (85.4)	267 (82.7)	0.860

(備考) 数値は、＜とても・まあまあ重要＞と回答した人数（割合％）

1 5. 重視項目と世帯年収（流出群＋初産群）

出産時に県外に流出した人のうち、出産経験のない人に絞って分析してみると、出産施設選択時に重視する点については、「医療施設の運営」および「医療施設で受けられる分娩サービス」について有意に世帯年収が高いグループで重要と思う割合が高かった。一方で、「出産にかかる費用の説明方法」では、世帯年収が低いグループで、重要と思う割合が高い傾向を認めた。

表 17. 流出した人のうち、出産経験のない人の出産施設選択時に重視する項目
(世帯年収別)

項目	世帯年収				p 値(カイ 二乗検定)
	400 万円未 満 (n = 190)	400 万円以 上 600 万円 未満 (n = 239)	600 万円以 上 800 万円 未満 (n = 188)	800 万円以 上 (n = 231)	
1. 医療施設の機能	181 (86.8)	211 (88.3)	175 (93.1)	211 (91.3)	0.085
2. 医療施設の運営	139 (73.2)	168 (70.3)	135 (71.8)	180 (77.9)	0.027
3. 医療施設へのアクセス	172 (90.5)	210 (87.9)	168 (89.4)	217 (93.9)	0.096
4. 医療施設のスタッフ	175 (92.1)	215 (90.0)	174 (92.6)	215 (93.1)	0.678
5. 医療施設で受けられる分娩サ ービス	172 (90.5)	204 (85.4)	166 (88.3)	218 (94.4)	0.041

6. 医療施設で受けられる付帯サービス	147 (77.4)	174 (72.8)	137 (72.9)	177 (76.6)	0.647
7. 出産にかかる費用の説明方法	153 (80.5)	190 (79.5)	150 (79.8)	172 (74.5)	0.053
8. 出産にかかる費用の説明内容	164 (86.3)	199 (83.3)	164 (87.2)	193 (83.6)	0.154
9. 出産にかかる費用の支払い方法	155 (81.6)	198 (82.9)	150 (79.8)	189 (81.8)	0.820
10. 医療機関への親しみやすさ	165 (86.8)	201 (84.1)	165 (87.8)	191 (82.7)	0.821

(備考) 数値は、<とても・まあまあ重要>と回答した人数(割合%)

16. 出産歴と施設選択の重視項目

出産経験のない人は、ある人に比べて、すべての項目で「とても・まあまあ重要」と回答する割合が高かったが、特に、「医療施設の運営」「医療施設へのアクセス」「医療施設で受けられる分娩サービス」「医療施設で受けられる付帯サービス」「出産にかかる費用の説明方法」「出産にかかる費用の説明内容」「出産にかかる費用の説明内容」で有意な差を認めた。

表 18. 出産経験の有無別、出産施設選択時に重視する点

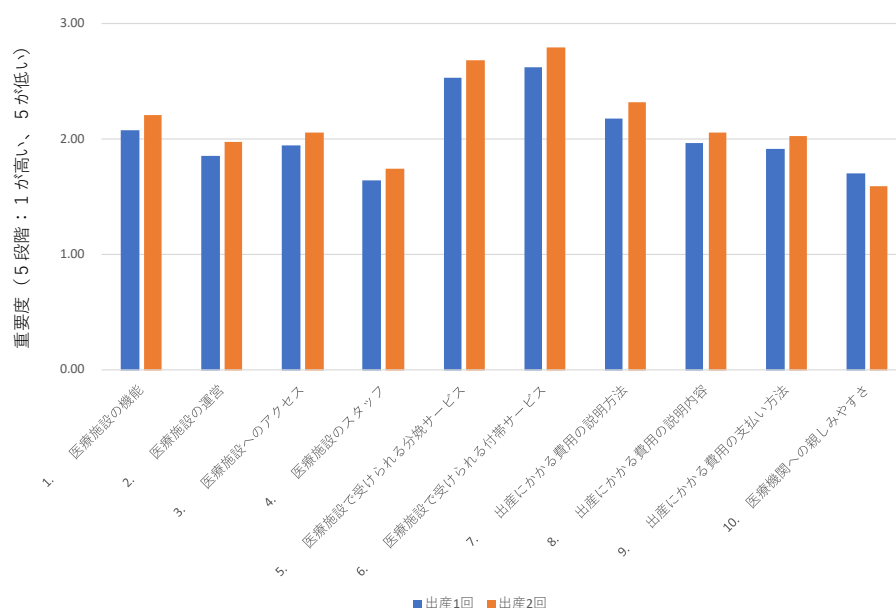
項目	出産経験		p 値 (カイ 二乗検定)
	あり (10,807 人)	なし (1404 人)	
11. 医療施設の機能	9461 (87.6)	1253 (87.6)	0.186
12. 医療施設の運営	7553 (69.9)	1036 (73.8)	0.008
13. 医療施設へのアクセス	9563 (88.5)	1287 (91.7)	0.001
14. 医療施設のスタッフ	9588 (88.7)	1263 (90.0)	0.379
15. 医療施設で受けられる分娩サービス	9252 (85.6)	1236 (88.0)	0.037
16. 医療施設で受けられる付帯サービス	7602 (70.3)	1036 (73.8)	0.027
17. 出産にかかる費用の説明方法	8282 (76.6)	1136 (80.9)	0.001
18. 出産にかかる費用の説明内容	8747 (80.9)	1190 (84.8)	0.002
19. 出産にかかる費用の支払い方法	8544 (79.1)	1152 (82.1)	0.031
20. 医療機関への親しみやすさ	8967 (83.0)	1178 (83.9)	0.284

(n: 全回答者 12211 人)

(備考) 数値は、<とても・まあまあ重要>と回答した人数(割合%)

なお、出産回数が増加すると、施設選択の各項目に対する重視する点が総じて減じる傾向にあった(図5)。

図 5. 出産歴と施設選択において重視する項目



(備考) 回答値の水準が「等間隔」と仮定して、参考までに数量換算して算出

17. 出産歴と情報収集の関心度

情報収集については、すべての項目において出産経験のない人の方がある人に比べて良く調べる傾向にあった。

表 19. 出産経験の有無別、出産施設選択時の情報収集度合い

項目	出産経験		p 値 (カイ二乗検定)
	あり (10,807 人)	なし (1404 人)	
1. 医療施設の機能	6812 (63.0)	969 (69.0)	<0.001
2. 医療施設の運営	4112 (38.1)	592 (42.2)	<0.001
3. 医療施設へのアクセス	7479 (69.2)	1001 (71.3)	0.013
4. 医療施設のスタッフ	5149 (47.7)	714 (50.9)	0.005
5. 医療施設で受けられる分娩サービス	7358 (68.1)	965 (68.7)	0.193
6. 医療施設で受けられる付帯サービス	5823 (53.9)	736 (52.4)	0.002
7. 出産にかかる費用の説明方法	5082 (47.0)	618 (44.0)	0.072
8. 出産にかかる費用の説明内容	5544 (51.3)	680 (48.4)	0.059
9. 出産にかかる費用の支払い方法	5253 (48.6)	650 (46.3)	0.095

(n : 全回答者 12211 人)

(備考) 数値は、<かなり・まあまあ情報収集>した人数 (割合%)

18. 出産歴と情報収集の簡便さ

出産施設選択時の重要度や情報収集の関心度と異なり、情報収集の簡便さについては、すべての項目において、出産経験のない人の方がある人よりも低い結果となった。「医療施設のスタッフ」以外すべての項目で、有意な差を認めた。

表 20. 出産経験の有無別、出産施設選択時の情報収集の簡便さ

項目	出産経験		p 値 (カイ 二乗検定)
	あり	なし	
1. 医療施設の機能	6328 (61.0)	775 (56.9)	0.004
2. 医療施設の運営	4794 (48.2)	573 (43.6)	0.004
3. 医療施設へのアクセス	8183 (79.1)	1068 (78.4)	0.043
4. 医療施設のスタッフ	4353 (42.6)	533 (39.7)	0.129
5. 医療施設で受けられる分娩サービス	6580 (63.1)	789 (57.7)	<0.001
6. 医療施設で受けられる付帯サービス	5464 (53.2)	619 (45.9)	<0.001
7. 出産にかかる費用の説明方法	3690 (36.8)	388 (29.7)	<0.001
8. 出産にかかる費用の説明内容	3877 (38.4)	432 (32.7)	<0.001
9. 出産にかかる費用の支払い方法	4402 (43.8)	469 (35.7)	<0.001

(n : 回答データのある 11800 人)

(備考) 数値は、情報収集が<簡単・まあまあ簡単>と回答した人数 (割合%)

19. 出産歴と情報収集の入手度

情報の入手度については、すべての項目において出産経験なしの人の方が、ありの人よりも低い傾向にあり、「医療施設で受けられる分娩サービス」「医療施設で受けられる付帯サービス」「出産にかかる費用の説明方法」「出産にかかる費用の説明内容」「出産にかかる費用の説明内容」で有意な差を認めた。

表 21. 出産経験の有無別、出産施設選択時の情報収集の入手度

項目	出産経験		p 値 (カイ 二乗検定)
	あり	なし	
10. 医療施設の機能	6982 (67.3)	897 (65.8)	0.381
11. 医療施設の運営	5378 (54.1)	679 (51.7)	0.208

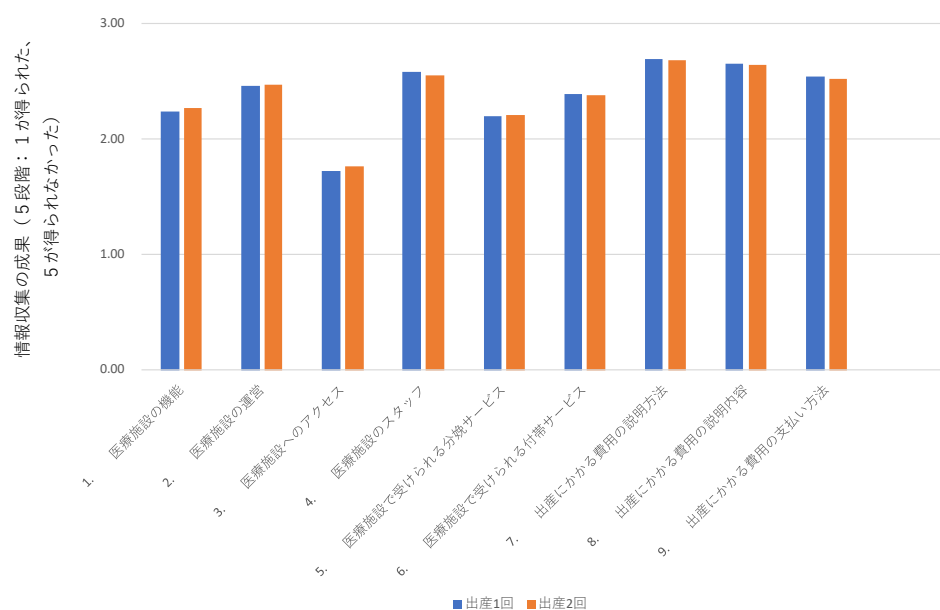
12. 医療施設へのアクセス	8462 (81.8)	1108 (81.3)	0.882
13. 医療施設のスタッフ	5130 (50.2)	673 (50.1)	0.682
14. 医療施設で受けられる分娩サービス	7187 (68.9)	887 (64.9)	0.007
15. 医療施設で受けられる付帯サービス	6005 (58.4)	700 (51.9)	<0.001
16. 出産にかかる費用の説明方法	4479 (44.7)	489 (37.4)	<0.001
17. 出産にかかる費用の説明内容	4731 (46.8)	537 (40.7)	<0.001
18. 出産にかかる費用の支払い方法	5188 (51.6)	586 (44.6)	<0.001

(n：回答データのある 11800 人)

(備考) 数値は、情報を<かなり・まあまあ得られた>と回答した人数 (割合%)

出産回数と各項目に対する情報収集の入手度 (成果) の間には、差が無い傾向にあった (図 6)。以上の結果から、出産経験のない人は、情報収集への意欲は高いものの、十分な情報を得られていないことが推察された。

図 6. 出産歴と収集成果

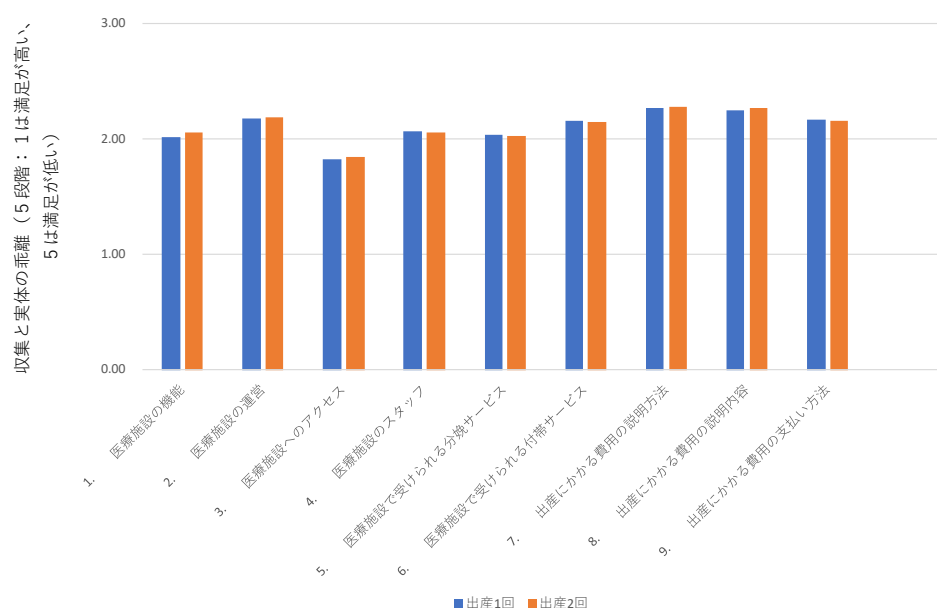


(備考) 回答値の水準が「等間隔」と仮定して、参考までに数量換算して算出

2 0. 情報収集の内容と出産実態の関係 (出産歴別)

情報収集の満足度 (情報収集の内容と出産実態の乖離) は、出産回数との間に差が無い傾向にあった (図 7)。

図 7. 出産歴と情報収集に関わる満足度（出産実態との関係）

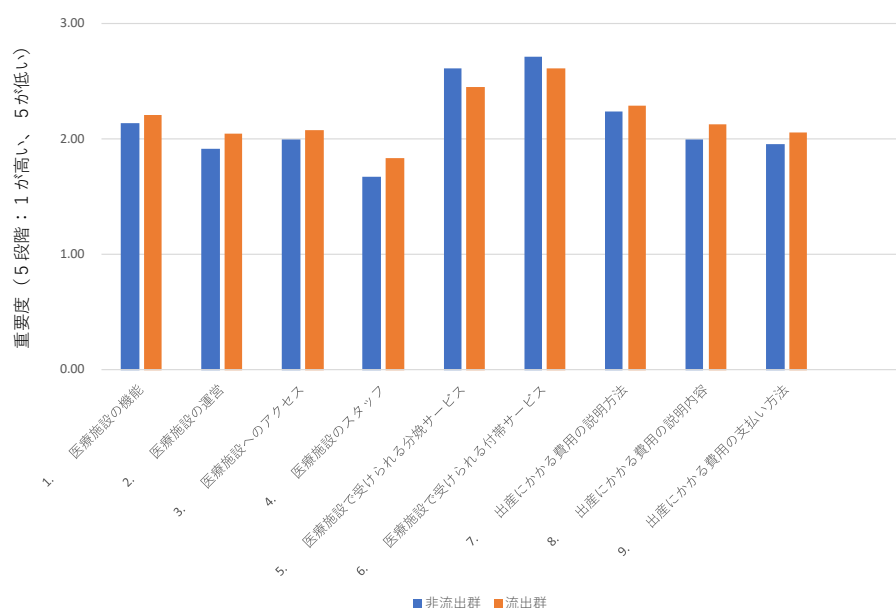


（備考）回答値の水準が「等間隔」と仮定して、参考までに数量換算して算出

2 1. 流出有無と施設選択の重視項目

流出あり群のほうが、施設選択の各項目において、医療施設で受けられる「分娩サービス」と「付帯サービス」に対して重視する傾向が高かった（図 8）。一方、流出なし群のほうは、施設選択の各項目において、「医療施設のスタッフ」や「出産にかかる費用の説明内容」、「出産にかかる費用の支払い方法」に対して重視する傾向が高かった。

図 8. 流出有無と重視項目



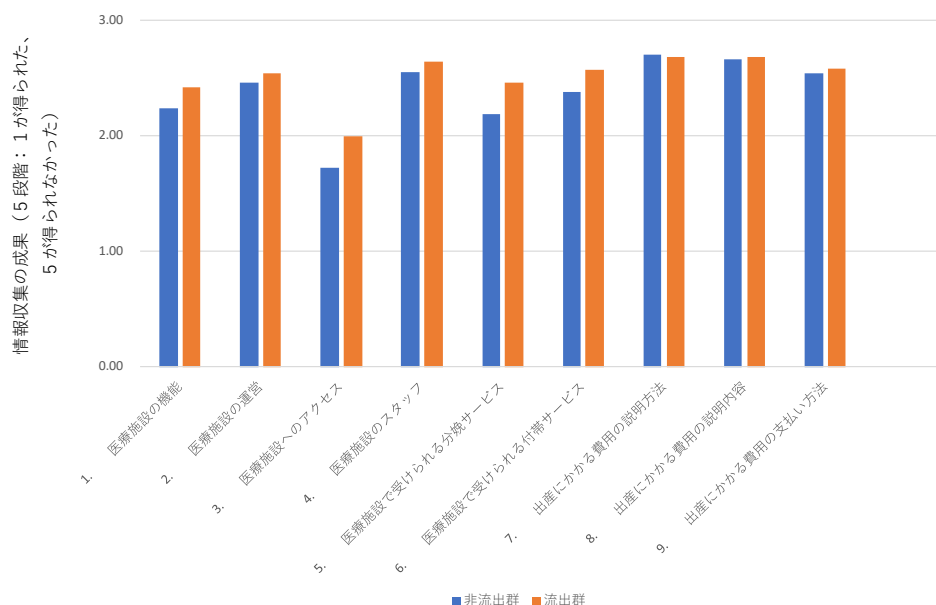
(備考) 回答値の水準が「等間隔」と仮定して、参考までに数量換算して算出

(注) 本設問の極一部は、調査時の項目セットにケアレスがあり、再調査と集計補正を実施中である

2 2. 流出有無と情報収集の入手度（成果）

情報収集の入手度（成果）は、「医療施設へのアクセス」と「医療施設のスタッフ」、医療施設で受けられる「分娩サービス」と「付帯サービス」について、流出あり群の収集成果が低い傾向にあった。

図 9. 流出有無と収集成果

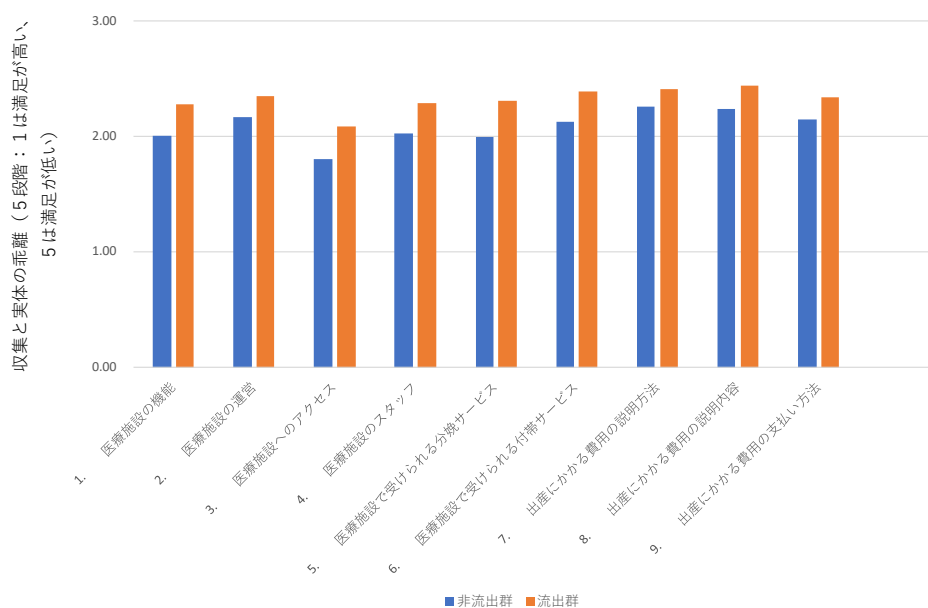


(備考) 回答値の水準が「等間隔」と仮定して、参考までに数量換算して算出

2 3. 情報収集の内容と出産実態の関係（流出有無別）

情報収集の満足度（情報収集の内容と出産実態の乖離）は、流出あり群のほうが悪い傾向にあった

図 10. 流出有無と実態乖離（満足度）



(備考) 回答値の水準が「等間隔」と仮定して、参考までに数量換算して算出

2 4 . 情報収集の内容と出産実態の関係（施設種別）

情報収集の満足度（情報収集の内容と出産実態の乖離）は、全体の項目をとおして概ね良い傾向にあった。施設種別にみると、「病院」よりも「診療所」、「診療所」よりも「助産院」が良い傾向にあったが、施設種別間で大きな差は認められなかった。

表 22. 情報収集の内容と出産実態の乖離（施設種別の満足度）

出産施設選択時に検討する項目（情報収集の内容と出産実体の乖離）	1.医療施設の機能	2.医療施設の運営	3.医療施設へのアクセス	4.医療施設のスタッフ	5.医療施設で受けられる分娩サービス	6.医療施設で受けられる付帯サービス	7.出産にかかる費用の説明方法	8.出産にかかる費用の説明内容	9.出産にかかる費用の支払い方法
病院	2.1	2.2	1.9	2.1	2.1	2.2	2.3	2.3	2.2
診療所	2.0	2.1	1.8	2.0	1.9	2.0	2.2	2.3	2.2
助産院・助産所	2.0	2.0	1.8	2.0	2.0	2.1	2.3	2.2	2.1
自宅	1.9	2.4	2.3	2.3	2.6	2.5	2.2	2.4	2.4
その他	1.9	2.1	1.8	2.0	2.0	2.3	2.1	2.3	2.1
(空白)	2.1	2.3	1.9	2.2	2.1	2.2	2.3	2.3	2.3
総計	2.0	2.2	1.8	2.1	2.0	2.2	2.3	2.3	2.2

(備考) 5段階：1は満足が高い、5は満足が低い（満足度の間隔が「等間隔」と仮定して、参考までに数量換算して算出）

付帯資料 1

アンケート調査票

「妊娠・出産（分娩）に関わる情報提供に関わる研究」に対するご協力をお願い

本調査は、厚生労働省の研究事業である厚生労働科学特別研究事業「妊産婦のニーズに適合した産科医療機関の選択に必要な情報の内容と提供方法の検討のための研究」（研究代表者：田倉智之）の一環で実施されます。出産にかかるサービスや関連費用の情報提供の適正化のため、出産された方あるいは妊娠中の方を対象に、出産時に必要とした情報やそれら情報の入手方法・入手の簡便さなどについて、調査を行います。お忙しいところ、大変恐縮に存じますが、以下の説明をお読みいただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 調査の目的

出産にかかる平均的な費用は上昇していますが、自由診療で実施される出産において実際にどのようなサービスがいくらで提供されているのかが不明であることが課題となっています。出産する医療施設や、そこで受けるサービスの決定を、妊婦さんがどの程度情報を得た上で決定し満足しているのか、実態は分かっていません。本調査は、妊婦さんが出産に向けて、明確で十分な情報を得た上で意思決定できるようにするため、分娩にかかる情報の提供や情報の入手方法や簡便さなどの実態を把握し、適正な情報提供のあり方の検討を行うことを目的としています。

2. 調査の方法

対象は①出産経験がある女性、あるいは、②現在妊娠中の女性、になります。回答には、約 30 分お時間がかかります。

① 出産経験があり、現在一番下のお子さんが 3 歳未満の方は、現在妊娠中かどうかにかかわらず、一番下のお子さん（直近の出産）の妊娠・出産時のことについてお答えください。

② 出産経験のない方、あるいは一番下のお子さんが 3 歳以上の方は、現在の妊娠のことについてお答えください。

3. 調査のメリット・デメリット

この調査によって、出産にかかるサービスや費用に掛かる情報提供の実態を明らかにし、今後の適正な情報提供のあり方を検討するための基礎資料とすることによって社会貢献できる可能性があります。金銭による謝礼などはありません。また、質問票にご回答いただくだけの調査ですので、危険を伴うものではありません。

4. 収集したデータの活用について

この調査で収集したデータは、匿名化した上で統計的処理を行うため、個人が特定されることはありません。収集した個人情報、国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、厳重に保護・管理し、一定期間ののちに破棄いたします。この調査から得られた結果は、学会や医学雑誌などにおいて個人が特定されない形で公表されることがありますが、得られたデータを他の目的で使用することはありません。

この調査に参加されるかどうかは、皆様の自由意志でお決めいただいて構いません。たとえ参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありません。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【研究実施者】

研究代表者 東京大学 大学院医学系研究科 田倉智之

【研究事務局】（お問合せ先）

東京大学 大学院医学系研究科 医療経済政策学内

担当：堀内（医療）、山崎（事務）

電話：03-5800-9523（月—金：9-17 時）

1. 妊婦・パートナーの情報

(1) 妊婦年齢

設問1 あなた（回答者）の年齢をお答えください。

満_____歳

(2) 家族

設問2 現在あなたと一緒に住まいで、かつ、生計を共にしている方（世帯員）について、あてはまるものすべて○を入力し、③⑧⑨には人数を入力してください。（○は複数可）

- ① ☐ いない
- ② ☐ パートナー（配偶者含む）
- ③ ☐ 子ども () 人
- ④ ☐ あなたの父親
- ⑤ ☐ あなたの母親
- ⑥ ☐ パートナーの父親
- ⑦ ☐ パートナーの母親
- ⑧ ☐ あなたの兄弟姉妹 () 人
- ⑨ ☐ パートナーの兄弟姉妹 () 人
- ⑩ ☐ その他 具体的にお答えください (_____)

(3) 学歴

設問3 あなたが最後に卒業（中退）された、または在学中の学校についてお尋ねいたします。あてはまるものに○を入力してください。（○は1つだけ）

- ① ☐ 中学校、高校、専門学校
- ② ☐ 短大・高等専門学校
- ③ ☐ 4年制大学、大学院
- ④ ☐ その他 具体的にお答えください (_____)

(4) 職業

設問 4 あなたの職業についてお尋ねいたします。あてはまるものに○を入力してください。(○は1つだけ)

*複数の項目にあてはまる場合は、最も時間をかけているものを選んでください。

- ① ☐ 働いていない
- ② ☐ 農業, 林業
- ③ ☐ 漁業
- ④ ☐ 鉱業, 採石業, 砂利
- ⑤ ☐ 建設業
- ⑥ ☐ 製造業
- ⑦ ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業
- ⑧ ☐ 情報通信業
- ⑨ ☐ 運輸業, 郵便業
- ⑩ ☐ 卸売業, 小売業
- ⑪ ☐ 金融業, 保険業
- ⑫ ☐ 不動産業, 物品賃貸業
- ⑬ ☐ 学術研究, 専門・技術サービス業 (医学系)
- ⑭ ☐ 学術研究, 専門・技術サービス業 (医学系以外)
- ⑮ ☐ 宿泊業, 飲食サービス業
- ⑯ ☐ 生活関連サービス業, 娯楽業
- ⑰ ☐ 教育, 学習支援業
- ⑱ ☐ 医療・福祉
- ⑲ ☐ 複合サービス事業
- ⑳ ☐ サービス業 (他に分類されないもの)
- ㉑ ☐ 公務 (他に分類されるものを除く)
- ㉒ ☐ 分類不能の産業

(5) 世帯収入

設問 5 あなたの昨年 (2021 年) の世帯年収 (税込み) についてお尋ねいたします。差支えなければお答えください。あてはまるものに○を入力してください。(○は1つだけ)

*世帯年収とは、あなたの世帯全体で、2021 年 (令和 3 年) の 1 年間に得た収入の合計金額です。働いて得た収入とその他の収入 (親からの仕送り、家賃等の財

産収入、子供手当など）を含みます。

- ①☐ 世帯の収入はない
- ②☐ 50 万円未満
- ③☐ 50 万円以上 100 万円未満
- ④☐ 100 万円以上 200 万円未満
- ⑤☐ 200 万円以上 300 万円未満
- ⑥☐ 300 万円以上 400 万円未満
- ⑦☐ 400 万円以上 500 万円未満
- ⑧☐ 500 万円以上 600 万円未満
- ⑨☐ 600 万円以上 700 万円未満
- ⑩☐ 700 万円以上 800 万円未満
- ⑪☐ 800 万円以上 900 万円未満
- ⑫☐ 900 万円以上 1,000 万円未満
- ⑬☐ 1,000 万円以上 1,200 万円未満
- ⑭☐ 1,200 万円以上 1,400 万円未満
- ⑮☐ 1,400 万円以上 1,600 万円未満
- ⑯☐ 1,600 万円以上 1,800 万円未満
- ⑰☐ 1,800 万円以上 2,000 万円未満
- ⑱☐ 2,000 万円以上
- ⑲☐ 答えたくない
- ⑳☐ 分からない

(6) 病歴・通院歴

設問 6 あなたが今回の妊娠あるいは直近の出産の前に、治療を受けたことのある疾患がありましたら、○を入力してください。(○は複数可)

*⑦～⑬に○を入力した場合は、() の欄に疾患名を入力してください。

- ①☐ 高血圧
- ②☐ 糖尿病
- ③☐ 心筋梗塞・狭心症
- ④☐ 先天性心疾患
- ⑤☐ 脳卒中（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血）
- ⑥☐ がん
- ⑦☐ 血液疾患 疾患名を入力してください ()

- ⑧ ☐ 膠原病 疾患名を入力してください ()
- ⑨ ☐ 精神疾患 疾患名を入力してください ()
- ⑩ ☐ 神経・筋疾患 疾患名を入力してください ()
- ⑪ ☐ 産婦人科疾患 疾患名を入力してください ()
- ⑫ ☐ 内分泌疾患 疾患名を入力してください ()
- ⑬ ☐ その他 疾患名を入力してください ()
- ⑭ ☐ なし

2. 出産・分娩に関する経験

(1) 出産経験

設問7 あなたの妊娠・出産経験をお答えください（現在妊娠中のお子さんも含めてください）。

＊双子等の多胎の出産は1回として数えてください。

妊娠_____回

出産_____回

流産_____回（自然、人工含む）

妊娠中 ☐（チェックを入れる）

⇒出産経験のない人あるいは、現在妊娠中で一番下のお子さんが3歳以上の方は「(3) 出産時の住所」へ移動

以下の(2)～(8)は、直近の出産（お子さんが複数いらっしゃる場合は、一番下のお子さんのときの出産のことです）についてお答えください。

(2) 出産時期

設問8 直近の出産年月をお答えください。

西暦_____年_____月

(3) 出産時の住所

設問9 直近の出産時のあなたの自宅等住所と出産場所について、都道府県名でお答えください。出産経験のない方は現在お住まいの住所のみお答えください。

住所 _____

出産場所_____

あなたの出産した地域では、複数の分娩施設から選択が可能でしたか？

☐はい ☐いいえ

⇒出産経験のない人あるいは、現在妊娠中で一番下のお子さんが3歳以上の方は「(5) 妊娠中の経過について教えてください。」へ移動

以降、本調査

(4) 出産場所

設問 10 直近の出産時に、出産した場所についてお答えください。あてはまるものに○を入力してください。(○は1つだけ)

- ① ☐ 病院 (院内助産を除く)
- ② ☐ 病院または診療所 (クリニック) での院内助産
- ③ ☐ 診療所 (クリニック) (院内助産を除く)
- ④ ☐ 助産院・助産所
- ⑤ ☐ 自宅
- ⑥ ☐ その他 具体的にお答えください (_____)

(5) 妊娠中の経過について教えてください。

上のお子さんがいる方で、現在妊娠中の方は、上のお子さんの妊娠中のことについてお答えください。上のお子さんが複数いる場合は、直近で出産されたお子さんについてお答えください。

設問 11

a. あなたは妊婦健診を受けましたか。あてはまるものに○をつけてください。(○は1つだけ)

- ① ☐ 受けた ② ☐ 受けていない

b. 以下についてあてはまるものに○をつけてください (複数回答可)

- ① ☐ 双子以上の多胎妊娠であった
- ② ☐ 妊娠中に合併症があった
- ③ ☐ その他 妊娠中に医学的な処置を要したことがあれば、具体的にお答えください (_____)

⇒出産経験のない方は、「3. 出産する医療機関やサービスの選択」へ移動

(6) ここからは出産時の様子についてお伺いします。

設問 12 直近の出産について。あてはまるものに○を入力してください。(○は複数可)

a.分娩方法

- ① ☐ 自然分娩
- ② ☐ 吸引分娩
- ③ ☐ 鉗子分娩
- ④ ☐ 骨盤位分娩（帝王切開ではなく経膈分娩）
- ⑤ ☐ 帝王切開術
- ⑥ その他 具体的にお答えください
()

b.無痛分娩

- ① ☐ なし
- ② ☐ あり

c.計画分娩

- ① ☐ なし
- ② ☐ あり

※計画分娩：あらかじめ出産の日を決め、その日に人工的に陣痛を起こし出産を促す分娩法です。医学的に必要な場合と、妊婦さんの希望で行う場合を含みます。

d.出産施設の変更（搬送も含む）

- ① ☐ なし
- ② ☐ あり

設問 13 ご自身の希望でその分娩方法になりましたか、それとも医師の判断（医学的な判断）でその分娩方法になりましたか。あてはまるものを 1 つ選び○を入力してください。(○は1つだけ)

a.分娩方法

- ① ☐ 自分から希望した
- ② ☐ 医師の医学的な判断で勧められた

③ ☐ 自身の積極的な希望や医師の医学的判断はなかったが、医師と話し合っ
て選択した

b.無痛分娩

① ☐ 自分から希望した

② ☐ 医師の医学的な判断で勧められた

③ ☐ 自身の積極的な希望や医師の医学的判断はなかったが、医師と話し合っ
て選択した

c.計画分娩（計画分娩を行った場合のみ回答）

① ☐ 自分から希望した

② ☐ 医師の医学的な判断で勧められた

③ ☐ 自身の積極的な希望や医師の医学的判断はなかったが、医師と話し合っ
て選択した

d.出産施設の変更（出産施設の変更を行った場合のみ回答）

d-1 ① 分娩時の緊急搬送だった

② 分娩前に変更した

d-2(d-1 で②の場合のみ回答)

① ☐ 自分から希望した

② ☐ 医師の医学的な判断で勧められた

③ ☐ 自身の積極的な希望や医師の医学的判断はなかったが、医師と話し合っ
て選択した

設問 14

a. 設問 12 で a 分娩方法①から④を選択した方にお伺いします。以下の①～⑥につ
いて、あてはまるものに○を入力してください（複数選択可）。

① ☐ 特に処置を受けることなく、出産した

② ☐ 妊娠中に破水したため入院して抗生剤などの治療を受けていた

③ ☐ 切迫早産で入院となり、なんらかの処置を受けていた

④ ☐ 陣痛促進剤を受けた

⑤ ☐ 会陰切開を受けた

⑥ ☐ その他 出産前や出産時に受けた処置について具体的にお答えください
()

b. 設問 12 にて a 分娩方法⑤を選択した方にお伺いします。

以下の①～③において、あてはまるものに○を入力してください(複数選択可)。

- ① ☐ 予め帝王切開で出産することが決まっており、予定どおり帝王切開で出産した
- ② ☐ 経膣分娩の予定であったが、急きょ帝王切開をすることになった
- ③ ☐ その他 帝王切開に至った経緯について、具体的にお答えください (_____)

(9) 過去の出産時の経験

設問 15 お子さんが2人以上いらっしゃる方にお尋ねいたします。

直近の出産ではなく、それ以前の出産時において、あてはまるものに○を入力してください。(複数回答可)

- ① ☐ 自然分娩
- ② ☐ 無痛分娩
- ③ ☐ 吸引分娩
- ④ ☐ 鉗子分娩
- ⑤ ☐ 骨盤位分娩 (帝王切開ではなく経膣分娩)
- ⑥ ☐ 帝王切開術
- ⑦ ☐ その他 具体的にお答えください
(_____)

3. 出産する医療機関やサービスの選択

出産場所（医療施設）を選ぶときに、どのようなことを重視されました（または、されます）か。下記の（１）～（１０）の項目についてそれぞれお尋ねします。

項目一覧

- （１）医療施設の機能
- （２）医療施設の運営
- （３）医療施設へのアクセス
- （４）医療施設のスタッフ
- （５）医療施設で受けられる分娩サービス
- （６）医療施設で受けられる付帯サービス
- （７）出産にかかる費用の説明方法
- （８）出産にかかる費用の説明内容
- （９）出産にかかる費用の支払い方法
- （１０）医療機関への親しみやすさ

（１）医療施設の機能

設問 16 a. 医療施設の機能についてお伺いします。下記の①～⑩の項目について、あなたが重要と思う程度を５段階の中から１つ選び○を入力してください。（○は各項目につき１つだけ）。

重要度

とても重要 まあまあ重要 ふつう あまり重要ではない 重要ではない

①専門医の人数	☐	☐	☐	☐	☐
②医師の専門分野	☐	☐	☐	☐	☐
③助産師の有無・人数	☐	☐	☐	☐	☐
④緊急性の高い場合に対応できる	☐	☐	☐	☐	☐
医療体制（例えば集中治療室や大病院との連携体制などがある）					
⑤産科以外の診療科がある	☐	☐	☐	☐	☐
⑥規模が大きい	☐	☐	☐	☐	☐
⑦設備が新しい	☐	☐	☐	☐	☐
⑧建物の雰囲気が良い	☐	☐	☐	☐	☐
⑨医師の経験年数	☐	☐	☐	☐	☐
⑩その他	☐	☐	☐	☐	☐

具体的にお答えください（_____）

b. 上記の①～⑩のなかで優先度が高いものを3つ選んで、優先度が高い順に記載ください。

() () ()

内部メモ

(2) 以下は(1)と同じ形式の質問になります。設問のみを記載しています(重要度5段階を省略)。

(2) 医療施設の運営

設問 17

a. 医療施設の運営についてお伺いします。下記の①～⑤の項目について、あなたが重要と思う程度を5段階の中から1つ選び○を入力してください。(○は各項目につき1つだけ)。

①国や自治体が経営をしている

②大学の付属病院である

③複数の系列病院がある

④開業してからの期間が長い

⑤その他 具体的にお答えください (_____)

b. 上記の①～⑤のなかで優先度が高いものを3つ選んで、優先度が高い順に記載ください。

() () ()

(3) 医療施設へのアクセス

設問 18

a. 医療施設へのアクセスについてお伺いします。下記の①～⑤の項目について、あなたが重要と思う程度を5段階の中から1つ選び○を入力してください。(○は各項目につき1つだけ)

① 自宅や家族(身内)の家からの距離が近い

② 公共機関(電車・バス)を利用して行くことができる

③ 医療施設の最寄り駅と医療施設との距離が近い

④ 自家用車の利用がしやすい（駐車場がある等）

⑤ その他 具体的にお答えください（_____）

b. 上記の①～⑤のなかで優先度が高いものを3つ選んで、優先度が高い順に記載ください。

（ ） （ ） （ ）

（4）医療施設のスタッフ

設問 19

a. 医療施設のスタッフについてお伺いします。下記の①～⑫の項目について、あなたが重要と思う程度を5段階の中から1つ選び○を入力してください。（○は各項目につき1つだけ）

医師

① 十分な人数がいる

② 説明や対応がよい

③ 夜間や休日時に対応してくれる

④ 相談しやすい

⑤ その他 具体的にお答えください（_____）

助産師

⑧ 十分な人数がいる

⑨ 説明や対応がよい

⑩ 夜間や休日時に対応してくれる

⑨ 相談しやすい

⑩ その他 具体的にお答えください（_____）

看護師

⑪ 十分な人数がいる

⑫ 説明や対応がよい

⑬ 夜間や休日時に対応してくれる

⑭ 相談しやすい

⑮その他 具体的にお答えください (_____)

上記以外のスタッフ

⑯十分な人数がいる

⑰説明や対応がよい

⑱夜間や休日時に対応してくれる

⑲相談しやすい

⑳その他 具体的にお答えください (_____)

- b. 上記の①～⑳のなかで優先度が高いものを3つ選んで、優先度が高い順に記載ください。

() () ()

(5) 医療施設で受けられる分娩サービス

設問 20

- a. 医療施設で受けられる出産に関わる分娩サービスについてお伺いします。下記の①～⑨の項目について、あなたが重要と思う程度を5段階の中から1つ選び○を入力してください。(○は各項目につき1つだけ)

① 希望者への無痛分娩が可能

② 院内助産が可能

③ 計画分娩が可能

④ 帝王切開が可能

⑤ フリースタイル分娩等の分娩台以外での分娩が可能

⑥ 水中分娩が可能

⑦ ハイリスク出産への対応が可能

⑧ LDR がある(陣痛・分娩・回復を同じ部屋で行うことが可能)

⑨ その他 具体的にお答えください (_____)

- b. 上記の①～⑨のなかで優先度が高いものを3つ選んで、優先度が高い順に記載ください。

() () ()

(6) 医療施設で受けられる付帯サービス

設問 21

- a. 医療施設で受けられる付帯サービスについてお伺いします。下記の①～⑰の項目について、あなたが重要と思う程度を5段階の中から1つ選び○を入力してください。(○は各項目につき1つだけ)

- ① 病室の環境
- ② 母子同室、母子別室、家族同室等の希望に対応が可能
- ③ 新生児の預かりが可能
- ④ 希望する人の立ち合い出産が可能
- ⑤ 出産時の心理的ケアを受けることが可能
- ⑥ 特別食が提供される
- ⑦ 通常の食事の美味しさ
- ⑧ アロマケアがある
- ⑨ 母乳コンサルテーションがある
- ⑩ 沐浴指導がある
- ⑪ 写真・動画撮影のサービスがある
- ⑫ 産後の生活指導がある
- ⑬ 妊娠中にマタニティーサービス（新生児のための教室）を受けることが可能
- ⑭ カンガルーケアの提供がある
- ⑮ マタニティヨガの提供がある
- ⑯ 骨盤ケアの提供がある
- ⑰ その他 具体的にお答えください (_____)

- b. 上記の①～⑰のなかで優先度が高いものを5つ選んで、優先度が高い順に記載ください。

() () () () ()

(7) 出産にかかる費用の説明方法

設問 22

- a. 医療施設における出産費用の説明方法についてお伺いします。下記の①～⑧の項目について、あなたが重要と思う程度を5段階の中から1つ選び○を入力してください。(○は各項目につき1つだけ)

- ① 事前に出産にかかる総額や内訳について対面で説明がある
- ② 事前に総額や内訳について書かれたリーフレット等がスタッフから手渡される
- ③ 総額や内訳の説明について掲示や、リーフレット等が医療施設内に置いてあり、いつでも自由に閲覧や自分で入手することができる
- ④ 総額や内訳についてホームページで情報提供している
- ⑤ 予約金や入院保証金の有無や額についての説明がある
- ⑥ 支払い時に料金の明細（内訳）について対面で説明がある
- ⑦ 料金や支払制度について質問する窓口がある
- ⑧ その他 具体的に記載ください

b. 上記の①～⑧のなかで優先度が高いものを3つ選んで、優先度が高い順に記載ください。

() () ()

(8) 出産にかかる費用の説明内容

設問 23

a. 事前の出産にかかる費用の総額と内訳の説明として、何がわかりやすいですか。下記の①～④の項目について、あなたがわかりやすいと思う程度を5段階の中から1つ選び○を入力してください。(○は各項目につき1つだけ)

- ① 施設における実際にかかった平均的な出産費用とその内訳
- ② 施設における標準的なサービスの出産費用とその内訳
- ③ 施設における最低限必要な出産費用とオプションサービスの費用
- ④ その他 具体的に記載ください

b. 上記の①～④のなかで優先度が高いものを3つ選んで、優先度が高い順に記載ください。

() () ()

(9) 出産にかかる費用の支払い方法

設問 24

a. 下記の①～③の項目について、あなたが重要と思う程度を5段階の中から1つ選び○を入力してください。(○は各項目につき1つだけ)

① 直接支払制度※の利用が可能

※直接支払制度とは、出産育児一時金の額を上限として、加入している保険者から支払い機関を通じて出産した施設へ出産費用を支払う制度。そのため、事前に直接支払制度を依頼する書類に記載して、医療機関に提出します。

② クレジットカードでの支払いが可能

③ その他 具体的にお答えください (_____)

b. 上記の①～③のなかで優先度が高い順に記載ください。

() () ()

(10) 医療機関への親しみやすさ

設問 25

a. 下記の①～⑤の項目について、あなたが重要と思う程度を5段階の中から1つ選び○を入力してください。(○は各項目につき1つだけ)

① 医療機関の知名度

② 通院歴がある

③ 出産したことがある

④ 地域に密着している

⑤ その他 具体的にお答えください (_____)

b. 上記の①～④のなかで優先度が高いものを3つ選んで、優先度が高い順に記載ください。

() () ()

設問 26

a. 前出の、以下の(1)～(10)の項目について、出産場所を選ぶにあたって、あなたが重要と思う程度を5段階の中から1つ選び○を入力してください。(○は各項目につき1つだけ)

(1) 医療施設の機能

(2) 医療施設の運営

(3) 医療施設へのアクセス

- (4) 医療施設のスタッフ
- (5) 医療施設で受けられる分娩サービス
- (6) 医療施設で受けられる付帯サービス
- (7) 出産にかかる費用の説明方法
- (8) 出産にかかる費用の説明内容
- (9) 出産にかかる費用の支払い方法
- (10) 医療機関への親しみやすさ

重要度

とても重要 まあまあ重要 どちらともいえない あまり重要ではない 重要ではない

(1) 医療施設の機能	☐	☐	☐	☐	☐
(2) 医療施設の運営	☐	☐	☐	☐	☐
(3) 医療施設へのアクセス	☐	☐	☐	☐	☐
(4) 医療施設のスタッフ	☐	☐	☐	☐	☐
(5) 医療機関で受けられる 分娩サービス	☐	☐	☐	☐	☐
(6) 医療機関で受けられる 付帯サービス	☐	☐	☐	☐	☐
(7) 出産にかかる費用の説明方法	☐	☐	☐	☐	☐
(8) 出産にかかる費用の説明内容	☐	☐	☐	☐	☐
(9) 出産にかかる費用の支払い方法	☐	☐	☐	☐	☐
(10) 医療機関への親しみやすさ	☐	☐	☐	☐	☐

b. 上記の(1)～(10)のなかで優先度が高いものを3つ選んでください。

() () ()

設問 27 出産場所を決定する際に、上記(1)～(10)の内容を考慮して決定した人は、おもにどなたでしたか。あてはまるものに○を入力してください。(○は1つだけ)

- ① ☐ あなた(回答者)
- ② ☐ パートナー
- ③ ☐ あなたの両親
- ④ ☐ パートナーの両親

- ⑤☐ あなたの兄弟姉妹
- ⑥☐ パートナーの兄弟姉妹
- ⑦☐ その他 具体的にお答えください (_____)
- ⑧☐ まだ決めていない

4. 出産関連の情報収集方法

(1) 情報収集の有無

設問 28 出産関連の情報収集に時間や手間をかけましたか。あてはまるものに○を入力してください。(○は1つだけ)

- ① ☐ とてもかけた
- ② ☐ まあまあかけた
- ③ ☐ ふつう (どちらもでもない)
- ④ ☐ あまりかけなかった
- ⑤ ☐ かけなかった

(2) 情報を収集した人

設問 29 出産関連の情報を収集した人はおもにどなたでしたか。あてはまるものに○を入力してください。(○は1つだけ)

- ① ☐ あなた (回答者)
- ② ☐ パートナー
- ③ ☐ あなたの両親
- ④ ☐ パートナーの両親
- ⑤ ☐ あなたの兄弟姉妹
- ⑥ ☐ パートナーの兄弟姉妹
- ⑦ ☐ その他 具体的にお答えください (_____)

(3) 情報収集の期間 (収集した時期)

設問 30 いつ頃から情報を収集しましたか。あてはまるものに○を入力してください。(○は1つだけ)

- ① ☐ 妊娠前から
- ② ☐ 妊娠の可能性があり、受診する病院を決めるとき
- ③ ☐ 妊婦健診で通院しはじめてから
- ④ ☐ 出産が近づいてから
- ⑤ ☐ その他 具体的にお答えください (_____)

(4) 情報収集の媒体

設問 31 情報の入手方法についてお答えください。情報をどのようなところから収集しましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○は複数可)

- ① ☐ 医師またはスタッフ
- ② ☐ 家族・親族
- ③ ☐ 出産経験のある知人・友人
- ④ ☐ インターネット
- ⑤ ☐ SNS
- ⑥ ☐ 雑誌
- ⑦ ☐ 書籍
- ⑧ ☐ テレビ・ラジオ
- ⑨ ☐ その他 具体的にお答えください (_____)

(5) 情報収集の項目

設問 32 前出の (1) ～ (9) に関する情報収集をしましたか。5 段階の中から 1 つ選び □に○を入力してください。(○は 1 つだけ)

	情報収集				
	かなり収集	まあまあ収集	どちらともいえない	あまり収集せず	収集せず
(1) 医療施設の機能	☐	☐	☐	☐	☐
(2) 医療施設の運営	☐	☐	☐	☐	☐
(3) 医療施設へのアクセス	☐	☐	☐	☐	☐
(4) 医療施設のスタッフ	☐	☐	☐	☐	☐
(5) 医療機関で受けられる 分娩サービス	☐	☐	☐	☐	☐
(6) 医療機関で受けられる 付帯サービス	☐	☐	☐	☐	☐
(7) 出産にかかる費用の説明方法	☐	☐	☐	☐	☐
(8) 出産にかかる費用の説明内容	☐	☐	☐	☐	☐
(9) 出産にかかる費用の支払い方法	☐	☐	☐	☐	☐

(6) 情報収集の簡便さ

設問 33 前出の (1) ～ (9) について、情報収集は簡単でしたか (すぐに収集できましたか)。それとも困難でしたか。5 段階の中から 1 つ選び○を入力してください

い。(○は各項目につき1つだけ)

	情報収集の簡便さ				
	簡単	まあまあ簡単	どちらともいえない	少し困難	困難
(1) 医療施設の機能	☐	☐	☐	☐	☐
(2) 医療施設の運営	☐	☐	☐	☐	☐
(3) 医療施設へのアクセス	☐	☐	☐	☐	☐
(4) 医療施設のスタッフ	☐	☐	☐	☐	☐
(5) 医療機関で受けられる 分娩サービス	☐	☐	☐	☐	☐
(6) 医療機関で受けられる 付帯サービス	☐	☐	☐	☐	☐
(7) 出産にかかる費用の説明方法	☐	☐	☐	☐	☐
(8) 出産にかかる費用の説明内容	☐	☐	☐	☐	☐
(9) 出産にかかる費用の支払い方法	☐	☐	☐	☐	☐

(7) 情報収集の入手度

設問 34 前出の (1) ~ (9) について、欲しかった・知りたかった情報が収集できましたか。5段階の中から1つ選び○を入力してください。(○は各項目につき1つだけ)

	欲しかった・知りたかった情報の収集度				
	かなり得られた	まあまあ得られた	どちらともいえない	あまり得られなかった	得られなかった
(1) 医療施設の機能	☐	☐	☐	☐	☐
(2) 医療施設の運営	☐	☐	☐	☐	☐
(3) 医療施設へのアクセス	☐	☐	☐	☐	☐
(4) 医療施設のスタッフ	☐	☐	☐	☐	☐
(5) 医療機関で受けられる 分娩サービス	☐	☐	☐	☐	☐
(6) 医療機関で受けられる 付帯サービス	☐	☐	☐	☐	☐
(7) 出産にかかる費用の説明方法	☐	☐	☐	☐	☐
(8) 出産にかかる費用の説明内容	☐	☐	☐	☐	☐
(9) 出産にかかる費用の支払い方法	☐	☐	☐	☐	☐

⇒出産経験のない回答者は設問 36 へ

(8) 情報収集の満足度・実態との乖離

設問 35 前出の(1)～(9)について、情報収集した結果と医療施設の実態とを照らし合わせてお答えください。得られた情報の満足度はいかがでしたか(得られた情報は実態を正確に反映していましたか)。5段階の中から1つ選び○を入力してください。(○は各項目につき1つだけ)

	満足度				
	かなり満足	まあまあ満足	どちらともいえない	あまり満足できず	満足できず
(1) 医療施設の機能	☐	☐	☐	☐	☐
(2) 医療施設の運営	☐	☐	☐	☐	☐
(3) 医療施設へのアクセス	☐	☐	☐	☐	☐
(4) 医療施設のスタッフ	☐	☐	☐	☐	☐
(5) 医療機関で受けられる 分娩サービス	☐	☐	☐	☐	☐
(6) 医療機関で受けられる 付帯サービス	☐	☐	☐	☐	☐
(7) 出産にかかる費用の説明方法	☐	☐	☐	☐	☐
(8) 出産にかかる費用の説明内容	☐	☐	☐	☐	☐
(9) 出産にかかる費用の支払い方法	☐	☐	☐	☐	☐

(9) その他

設問 36 出産場所を選ぶ際に、(1)～(9)の集めた情報により、大きく影響を受けたことがありましたか。あれば下記にご記入ください。

5. 情報提供に関わる意見等

(1) 情報収集時の重視するポイント

設問 37

- a. 下記の①～⑥について、あなたが重要と思う程度を5段階の中から1つ選び○を入力してください。(○は各項目につき1つだけ)

	重視するポイント				
	かなり重視	まあまあ重視	どちらでもない	あまり重視しない	重視しない
①情報の信頼性	☐	☐	☐	☐	☐
②収集のしやすさ	☐	☐	☐	☐	☐
③内容の分かりやすさ	☐	☐	☐	☐	☐
④情報収集にかかる費用 (経済的負担)	☐	☐	☐	☐	☐
⑤情報の新しさ	☐	☐	☐	☐	☐
⑥その他	☐	☐	☐	☐	☐

具体的にお答えください (_____)

- b. 上記の①～⑥のなかで優先度が高いものを3つ選んでください。
() () ()

(2) 情報の信頼性

設問 38 あなたが「信頼性が高い」と思うのはどういう情報ですか。あてはまるものすべてに○を入力してください。(○は複数可)

- ① ☐ 産科関連の学会が発信する情報
- ② ☐ 医師が発信する（もしくは監修をしている）情報
- ③ ☐ 医師以外の医療スタッフが発信する（もしくは監修をしている）情報
- ④ ☐ 国や自治体が発信する情報
- ⑤ ☐ SNS 等の口コミ
- ⑥ ☐ 知人・友人からの情報
- ⑦ ☐ 出産・育児に関する雑誌の掲載記事
- ⑧ ☐ ⑦以外の雑誌の記事

- ⑨☐ 書籍
- ⑩☐ 新聞
- ⑪☐ テレビ・ラジオの情報
- ⑫☐ 医療機関のホームページ
- ⑬☐ その他 具体的にお答えください (_____)

(3) 情報アクセスの方法 (提供主体等も)

設問 39 情報を収集するときに、どのようなところ (情報発信元) にアクセスしましたか。
あてはまるものすべてに○を入力してください。(○は複数可)

- ①☐ 産科関連の学会のサイト
- ②☐ 産婦人科医や医療関係者 (ツイッターやブログ等含む) のサイト
- ③☐ 厚労省のサイト
- ④☐ 保健所等の自治体のサイト
- ⑤☐ 出産経験者のブログ
- ⑥☐ SNS 等の口コミサイト
- ⑦☐ 友人や知人
- ⑧☐ 書店や図書館
- ⑨☐ 新聞
- ⑩☐ テレビ・ラジオ
- ⑪☐ その他 具体的にお答えください (_____)

(4) 周辺説明やサポート (専門性の面等)

設問 40 情報の収集の際に、分からない専門用語や内容があった場合、どのように対応しましたか。あてはまるものすべて○を入力してください。(○は複数可)

- ①☐ 分からないことがらはなかった
- ②☐ 分からないまま、特に対応しなかった
- ③☐ 診察時に医師に質問した
- ④☐ 医師以外の医療スタッフに質問した
- ⑤☐ 知人や友人に質問をした
- ⑥☐ 家族や親せきに質問した
- ⑦☐ イベント等に参加し、質問した

- ⑧ ☐ SNS や会員サイト等で質問した
- ⑨ ☐ その他 具体的にお答えください (_____)

(5) 経験知識の共有

設問 41 出産経験者からの情報（経験談や知識等）を入手したいですか。あてはまるものに○を入力してください。（○は1つだけ）

- ① ☐ とても入手したい
- ② ☐ まあまあ入手したい
- ③ ☐ どちらともいえない
- ④ ☐ あまり入手したくない
- ⑤ ☐ 入手したくない

設問 42 あなた自身が出産経験者として情報（経験談や知識等）を発信したいですか。あてはまるものに○を入力してください。（○は1つだけ）

- ① ☐ とても発信したい
- ② ☐ まあまあ発信したい
- ③ ☐ どちらともいえない
- ④ ☐ あまり発信したくない
- ⑤ ☐ 発信したくない

6. その他全般

設問 43 出産に関する情報について、ご意見がありましたらご自由に記載してください。（例：ウェブサイトを読みやすくしてほしい、妊娠届を出した人には自治体から定期的に情報を送信して欲しい等）

--

付帯資料 2

世帯年収帯と診療機能・サービスとの関係

(その他のクロス集計表)

1. 問1（年齢）と問5（世帯年収）のクロス集計

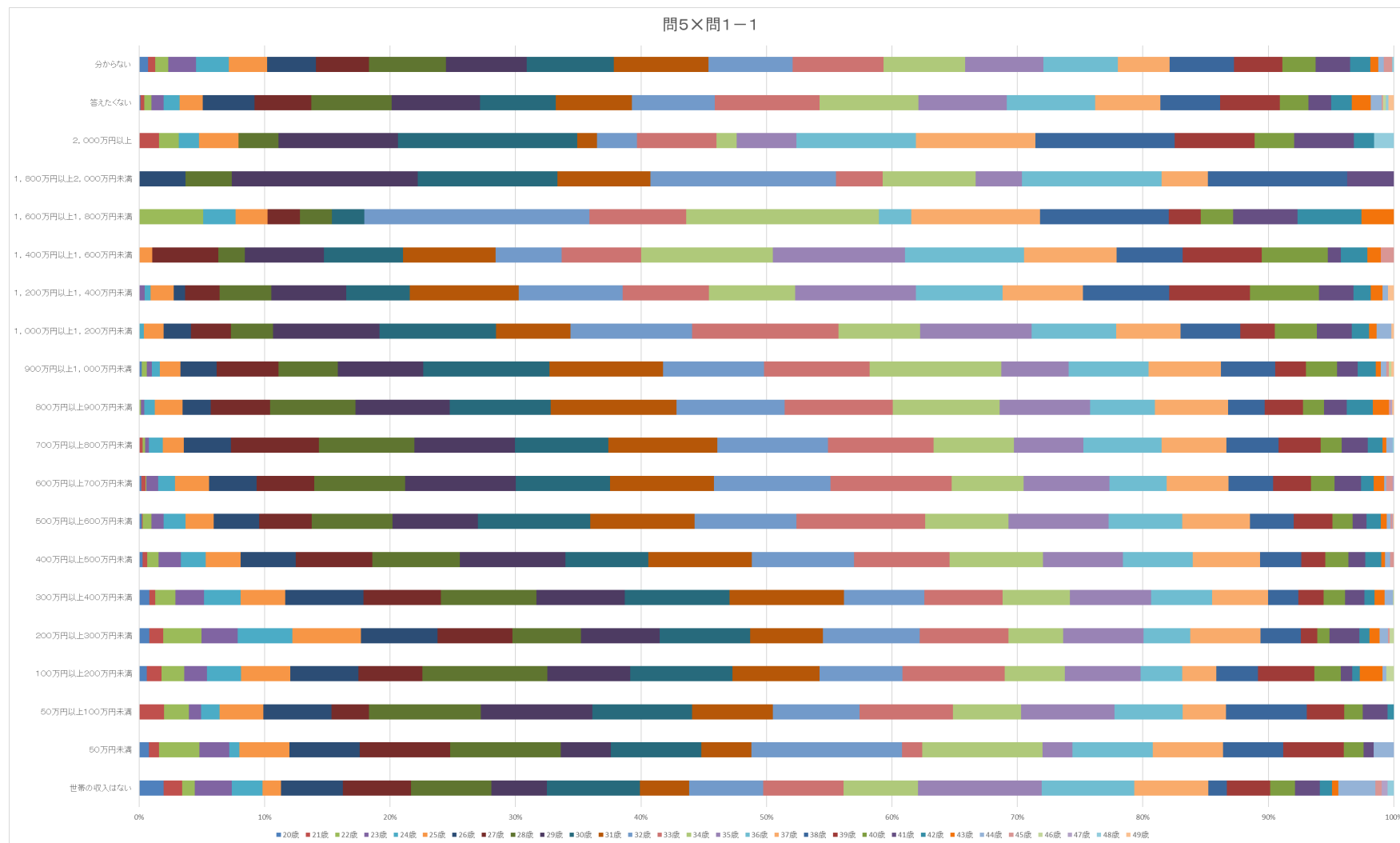
（1）個数集計

問5×問1 －1		問1－1		(年齢)																																
問5		設問(個数)		20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳	31歳	32歳	33歳	34歳	35歳	36歳	37歳	38歳	39歳	40歳	41歳	42歳	43歳	44歳	45歳	46歳	47歳	48歳	49歳	総計		
1	世帯の収入はない	4	3	2	6	5	3	10	11	13	9	15	8	12	13	12	20	15	12	3	7	4	4	2	1	6	1		1	1				203		
2	50万円未満	1	1	4	3	1	5	7	9	11	5	9	5	15	2	12	3	8	7	6	6	2	1				2							125		
3	50万円以上100万円未満		4	4	2	3	7	11	6	18	18	16	13	14	15	11	15	11	7	13	6	3	4	1										202		
4	100万円以上200万円未満	2	4	6	6	9	13	18	17	33	22	27	23	22	27	16	20	11	9	11	15	7	3	2	6	1		2						332		
5	200万円以上300万円未満	5	7	19	18	27	34	38	37	34	39	45	36	48	44	27	40	23	35	20	8	6	15	5	5	4	1	2						622		
6	300万円以上400万円未満	10	6	20	28	36	44	77	76	94	87	103	113	79	77	66	80	60	55	30	25	21	19	10	10	8		1						1235		
7	400万円以上500万円未満	4	5	13	25	28	39	62	86	98	119	93	116	115	107	105	90	78	76	46	27	26	19	18	4	6	4							1409		
8	500万円以上600万円未満	3	1	10	14	25	32	52	60	92	97	128	119	116	147	95	114	84	77	50	44	23	16	16	7	4	2		1			1		1430		
9	600万円以上700万円未満	2	4	1	11	16	32	45	54	86	104	89	98	110	114	68	81	54	58	42	36	22	25	12	10	2	6		1					1183		
10	700万円以上800万円未満		3	2	3	11	17	38	71	77	81	75	88	89	85	65	56	63	52	42	34	17	21	12	3	5					1			1011		
11	800万円以上900万円未満			1	2	6	16	16	34	49	54	58	72	62	62	61	52	37	42	21	22	12	13	15	9		1		1			1		719		
12	900万円以上1, 000万円未満	1		2	2	3	8	14	24	23	33	49	44	39	41	51	26	31	28	21	12	12	8	7	2	2	1	1					1	486		
13	1, 000万円以上1, 200万円未満					2	8	11	16	17	43	47	30	49	59	33	45	34	26	24	14	17	14	7	3	6							1	506		
14	1, 200万円以上1, 400万円未満				1	1	4	2	6	9	13	11	19	18	15	15	21	15	14	15	14	12	6	3	2	1							1	218		
15	1, 400万円以上1, 600万円未満						1		5	2	6	6	7	5	6	10	10	9	7	5	6	5	1	2	1		1							95		
16	1, 600万円以上1, 800万円未満			2		1	1		1	1		1		7	3	6		1	4	4	1	1	2	2	1									39		
17	1, 800万円以上2, 000万円未満							1		1	4	3	2	4	1	2	1	3	1	3			1											27		
18	2, 000万円以上		1	1		1	2			2	6	9	1	2	4	1	3	6	6	7	4	2	3	1							1			63		
19	答えたくない	1	3	5	9	12	17	38	42	59	65	56	56	61	77	73	65	65	48	44	44	21	17	15	14	8	1	2		2		4	924			
20	分からない	10	8	14	31	36	42	54	58	85	89	96	104	93	100	90	86	82	57	71	53	37	38	22	9	6	9			2				1382		
	総計	43	50	106	161	223	325	494	613	804	894	936	954	960	999	819	828	690	621	478	378	250	230	152	87	61	27	8	4	7	9		12211			

(2) 割合集計

問5×問1 —1	問1—1	(年齢)																												総計		
	設問(割合)	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳	31歳	32歳	33歳	34歳	35歳	36歳	37歳	38歳	39歳	40歳	41歳	42歳	43歳	44歳	45歳	46歳	47歳		48歳	49歳
1	世帯の収入はない	9.3%	6.0%	1.9%	3.7%	2.2%	0.9%	2.0%	1.8%	1.6%	1.0%	1.6%	0.8%	1.3%	1.3%	1.5%	2.4%	2.2%	1.9%	0.6%	1.9%	1.6%	1.7%	1.3%	1.1%	9.8%	3.7%	0.0%	25.0%	14.3%	0.0%	1.7%
2	50万円未満	2.3%	2.0%	3.8%	1.9%	0.4%	1.5%	1.4%	1.5%	1.4%	0.6%	1.0%	0.5%	1.6%	0.2%	1.5%	0.4%	1.2%	1.1%	1.3%	1.6%	0.8%	0.4%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
3	50万円以上100万円未満	0.0%	8.0%	3.8%	1.2%	1.3%	2.2%	2.2%	1.0%	2.2%	2.0%	1.7%	1.4%	1.5%	1.5%	1.3%	1.8%	1.6%	1.1%	2.7%	1.6%	1.2%	1.7%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	
4	100万円以上200万円未満	4.7%	8.0%	5.7%	3.7%	4.0%	4.0%	3.6%	2.8%	4.1%	2.5%	2.9%	2.4%	2.3%	2.7%	2.0%	2.4%	1.6%	1.4%	2.3%	4.0%	2.8%	1.3%	1.3%	6.9%	1.6%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%
5	200万円以上300万円未満	11.6%	14.0%	17.9%	11.2%	12.1%	10.5%	7.7%	6.0%	4.2%	4.4%	4.8%	3.8%	5.0%	4.4%	3.3%	4.8%	3.3%	5.6%	4.2%	2.1%	2.4%	6.5%	3.3%	5.7%	6.6%	3.7%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.1%
6	300万円以上400万円未満	23.3%	12.0%	18.9%	17.4%	16.1%	13.5%	15.6%	12.4%	11.7%	9.7%	11.0%	11.8%	8.2%	7.7%	8.1%	9.7%	8.7%	8.9%	6.3%	6.6%	8.4%	8.3%	6.6%	11.5%	13.1%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	10.1%
7	400万円以上500万円未満	9.3%	10.0%	12.3%	15.5%	12.6%	12.0%	12.6%	14.0%	12.2%	13.3%	9.9%	12.2%	12.0%	10.7%	12.8%	10.9%	11.3%	12.2%	9.6%	7.1%	10.4%	8.3%	11.8%	4.6%	9.8%	14.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.5%
8	500万円以上600万円未満	7.0%	2.0%	9.4%	8.7%	11.2%	9.8%	10.5%	9.8%	11.4%	10.9%	13.7%	12.5%	12.1%	14.7%	11.6%	13.8%	12.2%	12.4%	10.5%	11.6%	9.2%	7.0%	10.5%	8.0%	6.6%	7.4%	0.0%	25.0%	0.0%	11.1%	11.7%
9	600万円以上700万円未満	4.7%	8.0%	0.9%	6.8%	7.2%	9.8%	9.1%	8.8%	10.7%	11.6%	9.5%	10.3%	11.5%	11.4%	8.3%	9.8%	7.8%	9.3%	8.8%	9.5%	8.8%	10.9%	7.9%	11.5%	3.3%	22.2%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	9.7%
10	700万円以上800万円未満	0.0%	6.0%	1.9%	1.9%	4.9%	5.2%	7.7%	11.6%	9.6%	9.1%	8.0%	9.2%	9.3%	8.5%	7.9%	6.8%	9.1%	8.4%	8.8%	9.0%	6.8%	9.1%	7.9%	3.4%	8.2%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	8.3%
11	800万円以上900万円未満	0.0%	0.0%	0.9%	1.2%	2.7%	4.9%	3.2%	5.5%	6.1%	6.0%	6.2%	7.5%	6.5%	6.2%	7.4%	6.3%	5.4%	6.8%	4.4%	5.8%	4.8%	5.7%	9.9%	10.3%	0.0%	3.7%	0.0%	25.0%	0.0%	11.1%	5.9%
12	900万円以上1,000万円未満	2.3%	0.0%	1.9%	1.2%	1.3%	2.5%	2.8%	3.9%	2.9%	3.7%	5.2%	4.6%	4.1%	4.1%	6.2%	3.1%	4.5%	4.5%	4.4%	3.2%	4.8%	3.5%	4.6%	2.3%	3.3%	3.7%	12.5%	0.0%	0.0%	11.1%	4.0%
13	1,000万円以上1,200万円未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	2.5%	2.2%	2.6%	2.1%	4.8%	5.0%	3.1%	5.1%	5.9%	4.0%	5.4%	4.9%	4.2%	5.0%	3.7%	6.8%	6.1%	4.6%	3.4%	9.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	4.1%
14	1,200万円以上1,400万円未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.4%	1.2%	0.4%	1.0%	1.1%	1.5%	1.2%	2.0%	1.9%	1.5%	1.8%	2.5%	2.2%	2.3%	3.1%	3.7%	4.8%	2.6%	2.0%	2.3%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	1.8%
15	1,400万円以上1,600万円未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.8%	0.2%	0.7%	0.6%	0.7%	0.5%	0.6%	1.2%	1.2%	1.3%	1.1%	1.0%	1.6%	2.0%	0.4%	1.3%	1.1%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
16	1,600万円以上1,800万円未満	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.4%	0.3%	0.0%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.7%	0.3%	0.7%	0.0%	0.1%	0.6%	0.8%	0.3%	0.4%	0.9%	1.3%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
17	1,800万円以上2,000万円未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	0.4%	0.3%	0.2%	0.4%	0.1%	0.2%	0.1%	0.4%	0.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
18	2,000万円以上	0.0%	2.0%	0.9%	0.0%	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.2%	0.7%	1.0%	0.1%	0.2%	0.4%	0.1%	0.4%	0.9%	1.0%	1.5%	1.1%	0.8%	1.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.5%
19	答えたくない	2.3%	6.0%	4.7%	5.6%	5.4%	5.2%	7.7%	6.9%	7.3%	7.3%	6.0%	5.9%	6.4%	7.7%	8.9%	7.9%	9.4%	7.7%	9.2%	11.6%	8.4%	7.4%	9.9%	16.1%	13.1%	3.7%	25.0%	0.0%	28.6%	44.4%	7.6%
20	分からない	23.3%	16.0%	13.2%	19.3%	16.1%	12.9%	10.9%	9.5%	10.6%	10.0%	10.3%	10.9%	9.7%	10.0%	11.0%	10.4%	11.9%	9.2%	14.9%	14.0%	14.8%	16.5%	14.5%	10.3%	9.8%	33.3%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	11.3%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(3) 問5内訳



2. 問12B（無痛分娩の実績）と問5（世帯年収）のクロス集計

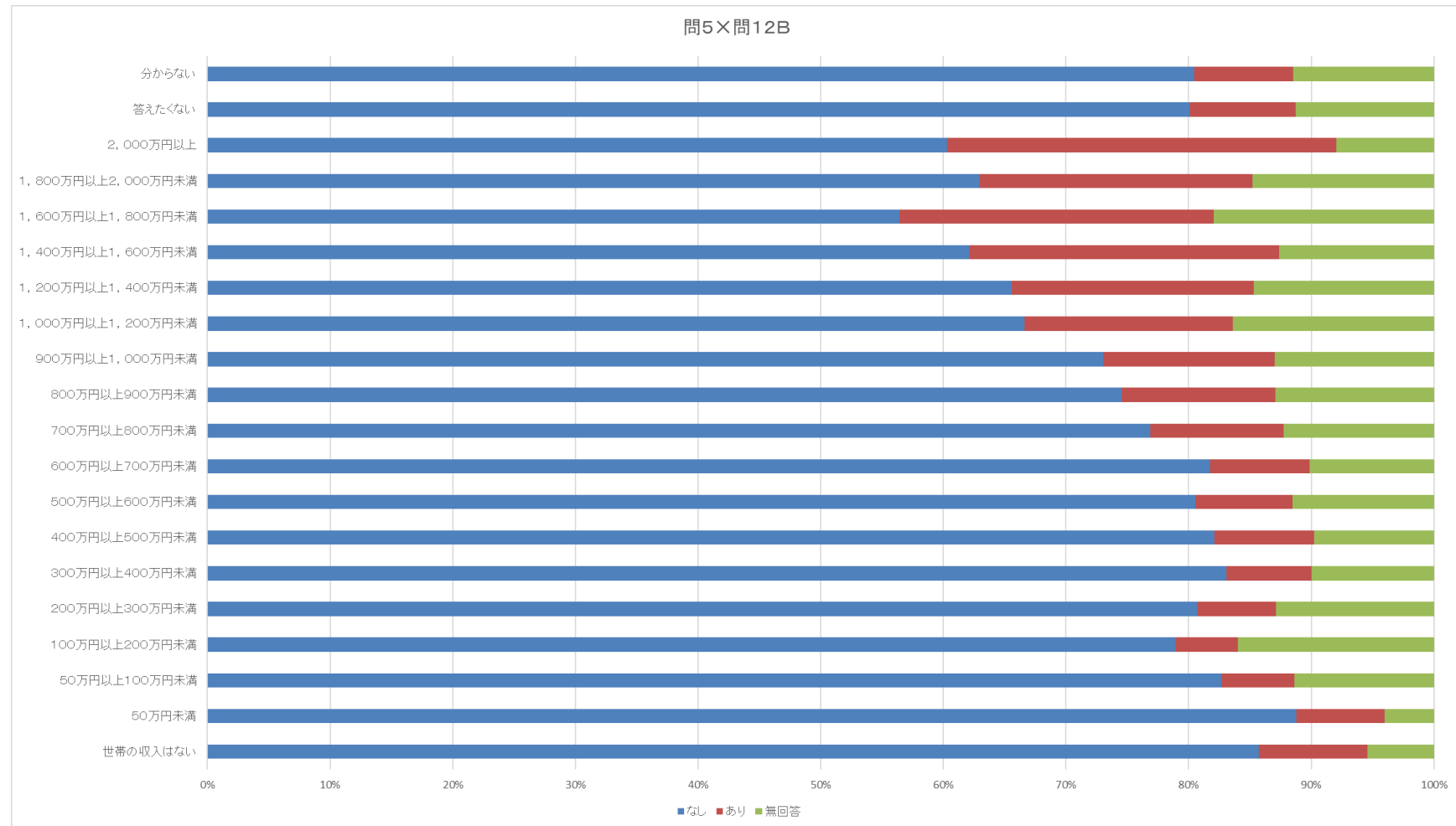
（1）個数集計

問5×問12B	問12B	1	2	（空白）	
問5	設問（個数）	無痛分娩なし	無痛分娩あり		総計
1	世帯の収入はない	174	18	11	203
2	50万円未満	111	9	5	125
3	50万円以上100万円未満	167	12	23	202
4	100万円以上200万円未満	262	17	53	332
5	200万円以上300万円未満	502	40	80	622
6	300万円以上400万円未満	1026	86	123	1235
7	400万円以上500万円未満	1157	114	138	1409
8	500万円以上600万円未満	1152	113	165	1430
9	600万円以上700万円未満	967	96	120	1183
10	700万円以上800万円未満	777	110	124	1011
11	800万円以上900万円未満	536	90	93	719
12	900万円以上1,000万円未満	355	68	63	486
13	1,000万円以上1,200万円未満	337	86	83	506
14	1,200万円以上1,400万円未満	143	43	32	218
15	1,400万円以上1,600万円未満	59	24	12	95
16	1,600万円以上1,800万円未満	22	10	7	39
17	1,800万円以上2,000万円未満	17	6	4	27
18	2,000万円以上	38	20	5	63
19	答えたくない	740	80	104	924
20	分からない	1112	111	159	1382
	総計	9654	1153	1404	12211

(2) 割合集計

問5×問12B	問12B	1	2	(空白)	
問5	設問(個数)	無痛分娩なし	無痛分娩あり		総計
1	世帯の収入はない	1.8%	1.6%	0.8%	1.7%
2	50万円未満	1.1%	0.8%	0.4%	1.0%
3	50万円以上100万円未満	1.7%	1.0%	1.6%	1.7%
4	100万円以上200万円未満	2.7%	1.5%	3.8%	2.7%
5	200万円以上300万円未満	5.2%	3.5%	5.7%	5.1%
6	300万円以上400万円未満	10.6%	7.5%	8.8%	10.1%
7	400万円以上500万円未満	12.0%	9.9%	9.8%	11.5%
8	500万円以上600万円未満	11.9%	9.8%	11.8%	11.7%
9	600万円以上700万円未満	10.0%	8.3%	8.5%	9.7%
10	700万円以上800万円未満	8.0%	9.5%	8.8%	8.3%
11	800万円以上900万円未満	5.6%	7.8%	6.6%	5.9%
12	900万円以上1,000万円未満	3.7%	5.9%	4.5%	4.0%
13	1,000万円以上1,200万円未満	3.5%	7.5%	5.9%	4.1%
14	1,200万円以上1,400万円未満	1.5%	3.7%	2.3%	1.8%
15	1,400万円以上1,600万円未満	0.6%	2.1%	0.9%	0.8%
16	1,600万円以上1,800万円未満	0.2%	0.9%	0.5%	0.3%
17	1,800万円以上2,000万円未満	0.2%	0.5%	0.3%	0.2%
18	2,000万円以上	0.4%	1.7%	0.4%	0.5%
19	答えたくない	7.7%	6.9%	7.4%	7.6%
20	分からない	11.5%	9.6%	11.3%	11.3%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(3) 問5内訳



3. 問13B（無痛分娩の選択背景）と問5（世帯年収）のクロス集計

（1）個数集計

問5×問13B	問13B	1	2	3	(空白)	
問5	設問(個数)	自分から希望した	医師の医学的な判断で勧められた	自身の積極的な希望や 医師の医学的判断はなかったが、 医師と話し合って選択した		総計
1	世帯の収入はない	15	2	1	185	203
2	50万円未満	8		1	116	125
3	50万円以上100万円未満	9	2	1	190	202
4	100万円以上200万円未満	12	3	2	315	332
5	200万円以上300万円未満	27	6	7	582	622
6	300万円以上400万円未満	68	9	9	1149	1235
7	400万円以上500万円未満	88	15	11	1295	1409
8	500万円以上600万円未満	94	11	8	1317	1430
9	600万円以上700万円未満	84	7	5	1087	1183
10	700万円以上800万円未満	93	13	4	901	1011
11	800万円以上900万円未満	82	3	5	629	719
12	900万円以上1,000万円未満	58	6	4	418	486
13	1,000万円以上1,200万円未満	73	8	5	420	506
14	1,200万円以上1,400万円未満	39	3	1	175	218
15	1,400万円以上1,600万円未満	24			71	95
16	1,600万円以上1,800万円未満	10			29	39
17	1,800万円以上2,000万円未満	6			21	27
18	2,000万円以上	19	1		43	63
19	答えたくない	64	9	7	844	924
20	分からない	89	9	13	1271	1382
	総計	962	107	84	11058	12211

(2) 割合集計

問5×問13B	問13B	1	2	3	(空白)	
問5	設問(個数)	自分から希望した	医師の医学的な判断で勧められた	自身の積極的な希望や 医師の医学的判断はなかったが、 医師と話し合って選択した		総計
1	世帯の収入はない	1.6%	1.9%	1.2%	1.7%	1.7%
2	50万円未満	0.8%	0.0%	1.2%	1.0%	1.0%
3	50万円以上100万円未満	0.9%	1.9%	1.2%	1.7%	1.7%
4	100万円以上200万円未満	1.2%	2.8%	2.4%	2.8%	2.7%
5	200万円以上300万円未満	2.8%	5.6%	8.3%	5.3%	5.1%
6	300万円以上400万円未満	7.1%	8.4%	10.7%	10.4%	10.1%
7	400万円以上500万円未満	9.1%	14.0%	13.1%	11.7%	11.5%
8	500万円以上600万円未満	9.8%	10.3%	9.5%	11.9%	11.7%
9	600万円以上700万円未満	8.7%	6.5%	6.0%	9.8%	9.7%
10	700万円以上800万円未満	9.7%	12.1%	4.8%	8.1%	8.3%
11	800万円以上900万円未満	8.5%	2.8%	6.0%	5.7%	5.9%
12	900万円以上1,000万円未満	6.0%	5.6%	4.8%	3.8%	4.0%
13	1,000万円以上1,200万円未満	7.6%	7.5%	6.0%	3.8%	4.1%
14	1,200万円以上1,400万円未満	4.1%	2.8%	1.2%	1.6%	1.8%
15	1,400万円以上1,600万円未満	2.5%	0.0%	0.0%	0.6%	0.8%
16	1,600万円以上1,800万円未満	1.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%
17	1,800万円以上2,000万円未満	0.6%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
18	2,000万円以上	2.0%	0.9%	0.0%	0.4%	0.5%
19	答えたくない	6.7%	8.4%	8.3%	7.6%	7.6%
20	分からない	9.3%	8.4%	15.5%	11.5%	11.3%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(3) 問5内訳

